

上信越自動車道  
若穂スマート I C 工事

設 計 図  
川田橋(下り線)

令和 8 年 6 月

東日本高速道路株式会社 関東支社  
長野工事事務所

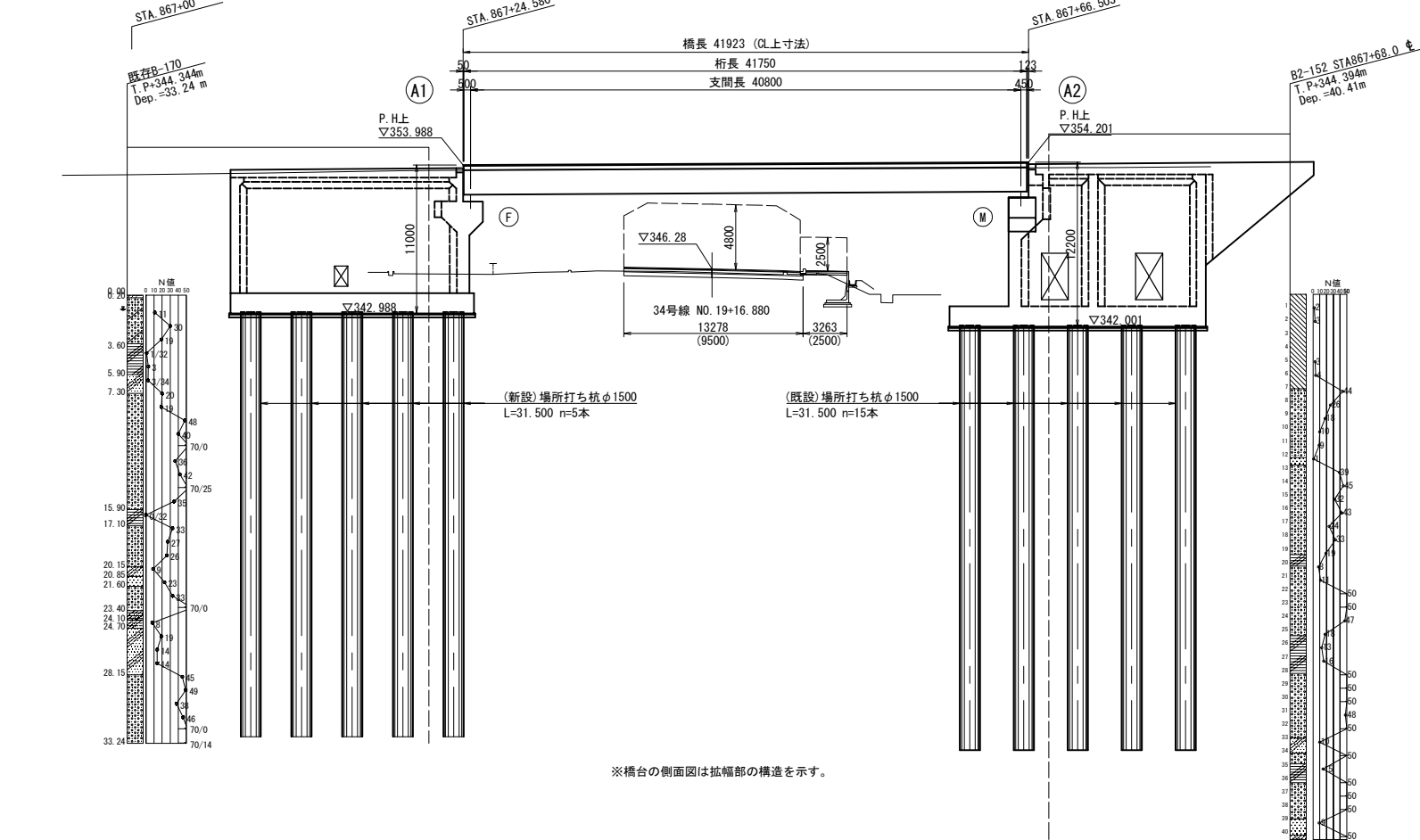


## 川田橋(下り線) 目次

図面番号	図 面 名 称	縮 尺	図面番号	図 面 名 称	縮 尺	図面番号	図 面 名 称	縮 尺
1	橋梁拡幅一般図	図示	26	A1橋台踏掛版配筋図(その2)	図示			
2	下部工座標図	図示	27	A1橋台裏込め工詳細図	図示			
3	A1橋台拡幅構造一般図(その1)	図示	28	A1橋台土留め工一般図	図示			
4	A1橋台拡幅構造一般図(その2)	図示	29	A1橋台切土補強土工詳細図	図示			
5	A2橋台拡幅構造一般図(その1)	図示	30	A1橋台土留め工詳細図(その1)	図示			
6	A2橋台拡幅構造一般図(その2)	図示	31	A1橋台土留め工詳細図(その2)	図示			
7	A1橋台拡幅配筋図(その1)	図示	32	A1橋台土留め工詳細図(その3)	図示			
8	A1橋台拡幅配筋図(その2)	図示	33	はく落防止対策工	図示			
9	A1橋台拡幅配筋図(その3)	図示	34	下部工施工計画図(1)	図示			
10	A1橋台拡幅配筋図(その4)	図示	35	下部工施工計画図(2)	図示			
11	A1橋台拡幅配筋図(その5)	図示	36	下部工施工計画図(3)	図示			
12	A1橋台拡幅配筋図(その6)	図示	37	下部工施工計画図(4)	図示			
13	A1橋台拡幅配筋図(その7)	図示	38	下部工施工計画図(5)	図示			
14	A1橋台拡幅配筋図(その8)	図示	39	下部工施工計画図(6)	図示			
15	A1橋台拡幅配筋図(その9)	図示	40	下部工施工計画図(7)	図示			
16	A1橋台拡幅配筋図(その10)	図示	41	支承配置図	図示			
17	A1橋台拡幅配筋図(その11)	図示						
18	A1橋台拡幅配筋図(その12)	図示						
19	A1橋台拡幅配筋図(その13)	図示						
20	A1橋台拡幅配筋図(その14)	図示						
21	A1橋台鉄筋撤去図(その1)	図示						
22	A1橋台鉄筋撤去図(その2)	図示						
23	A2橋台拡幅配筋図	図示						
24	A1橋台場所打ち杭配筋図	図示						
25	A1橋台踏掛版配筋図(その1)	図示						

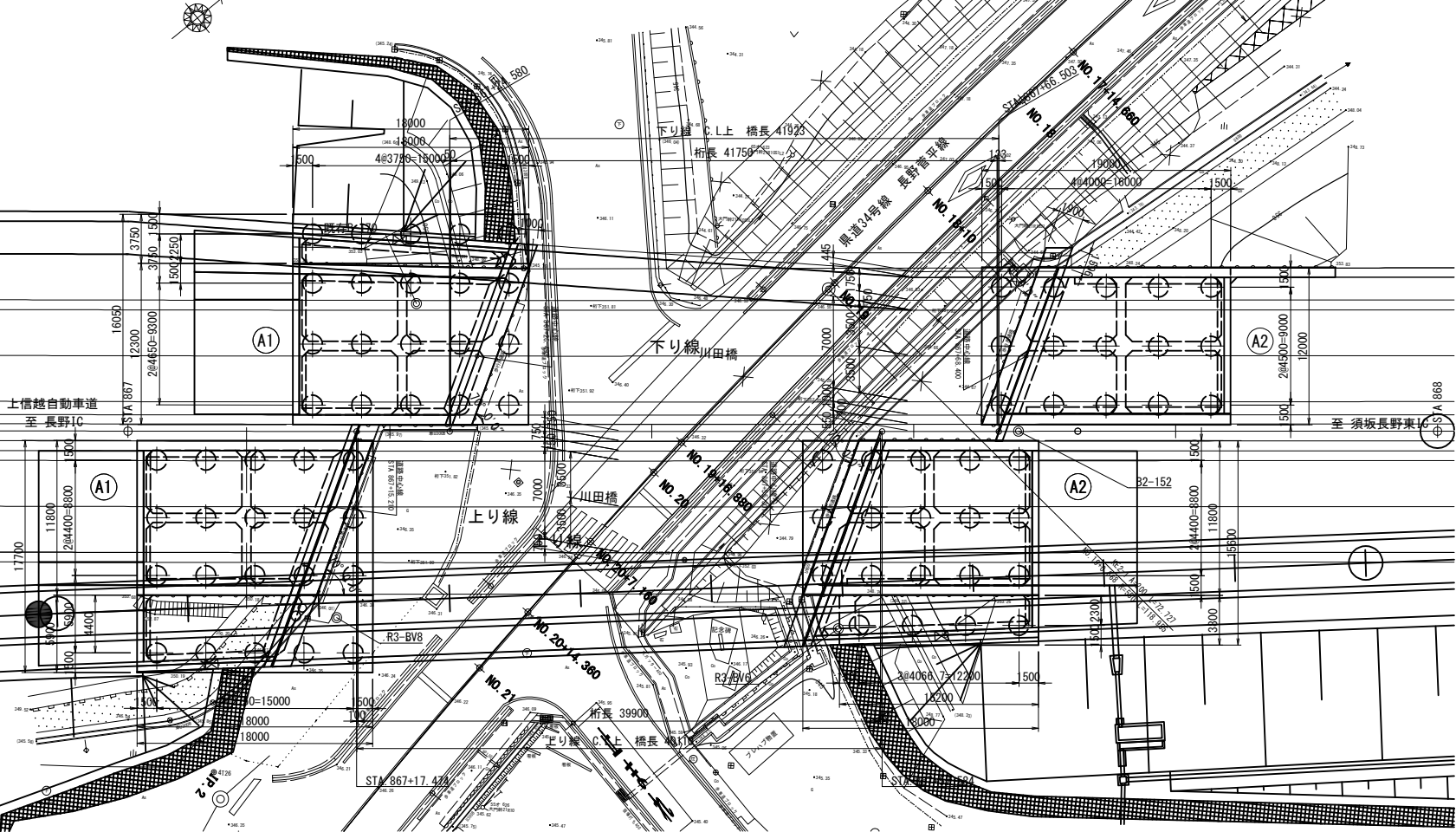


側面図 S=1:500

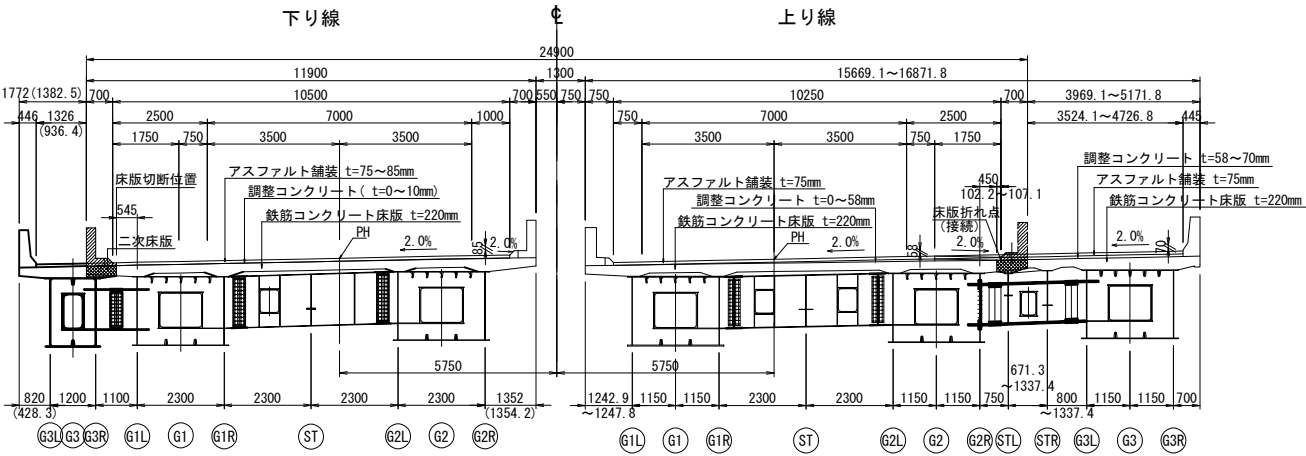


※橋台の側面図は拡幅部の構造を示す。

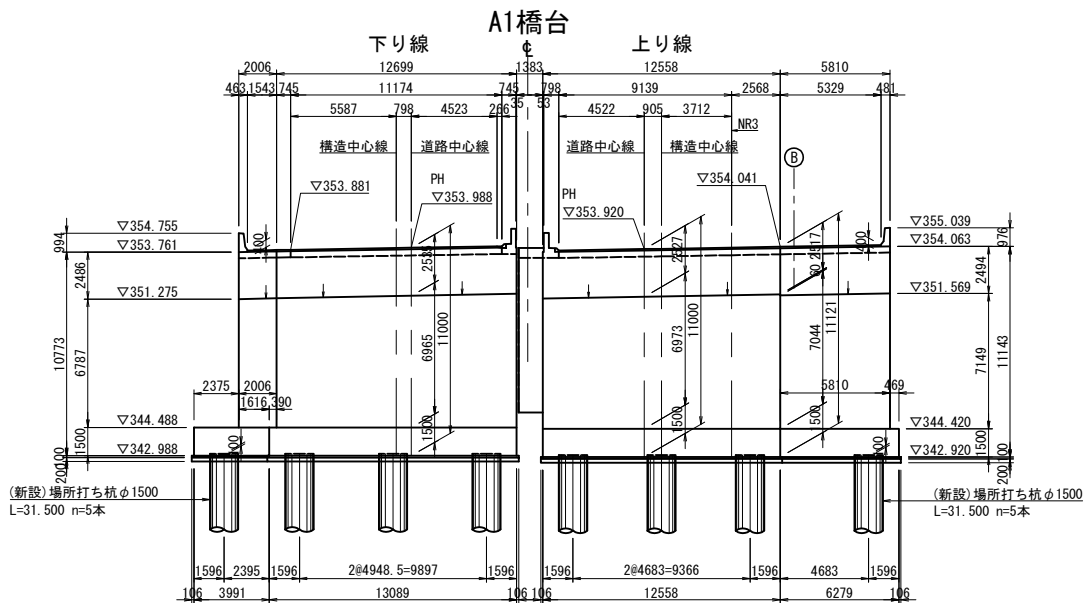
平面図 S=1:500



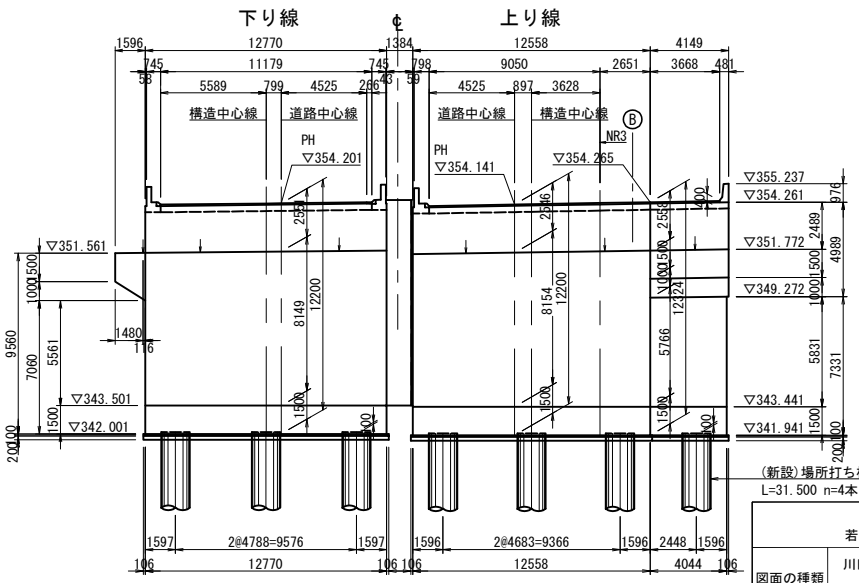
上部工断面図 S=1:200



下部工断面図 S=1:400



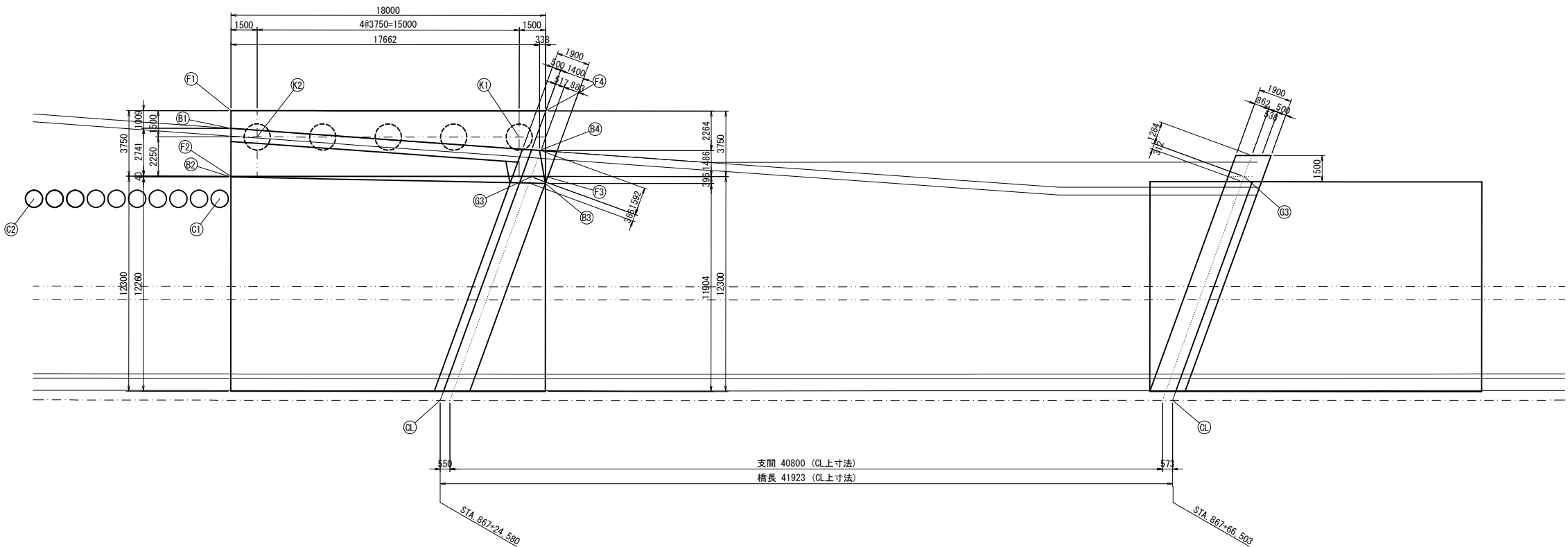
A2橋台



注)  
標高については、本業務で完成図と測量図の差異を調整したものである。  
本図は新標高を示す。  
※ 旧標高-0.306m=新標高

図面の種類	上信越自動車道 若穂スマートIC工事 川田橋(下り線) 橋梁拡幅一般図
縮尺	図示 図面番号 /
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所





下部工座標

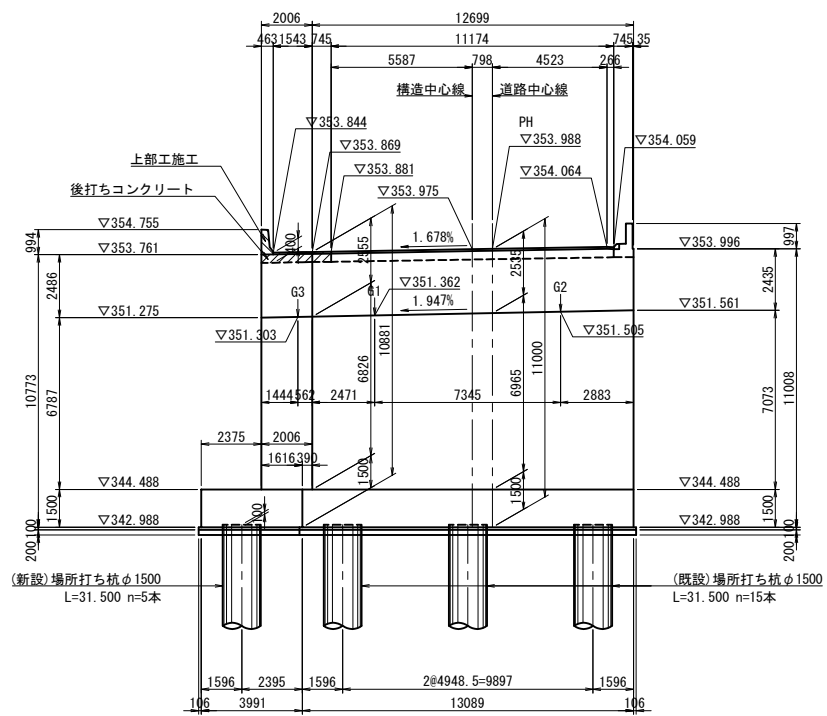
位置	番号	A1		A2	
		X	Y	X	Y
道路中心	(CL)	67094.3984	-22764.6024	67126.9965	-22738.2414
支承位置	(G3)	67106.5038	-22771.2725	67138.2310	-22745.6191
フーチング四隅	(F1)	67095.5079	-22785.0226	-	-
	(F2)	67093.1479	-22782.1084	-	-
	(F3)	67107.1361	-22770.7801	-	-
	(F4)	67109.4961	-22773.6943	-	-
躯体四隅	(B1)	67094.8732	-22784.2388	-	-
	(B2)	67093.1227	-22782.0773	-	-
	(B3)	67106.8868	-22770.4723	-	-
	(B4)	67107.8086	-22772.1479	-	-
杭位置	(K1)	67107.3864	-22773.4726	-	-
	(K2)	67095.7296	-22782.9129	-	-
鋼管矢板	(G1)	67091.8309	-22781.5145	-	-
	(G2)	67083.5749	-22788.1945	-	-

※ 下部工座標は線形計算による参考値である。  
既設橋台の実座標を確認すること。

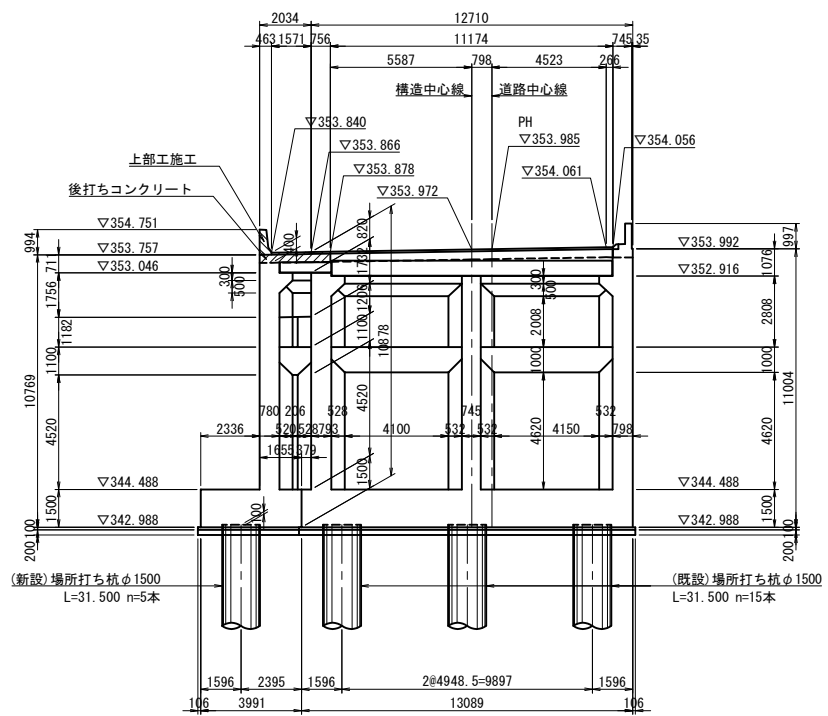
上信越自動車道 若穂スマートIC工事			
図面の種類	川田橋(下り線) 下部工座標図		
	縮尺	図示	図面番号 /
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		



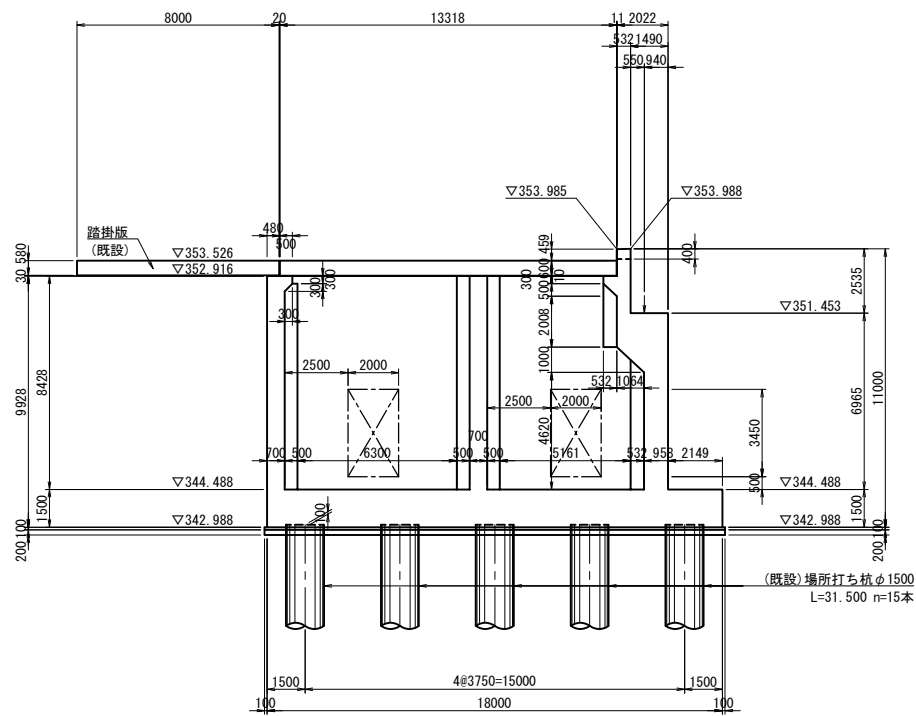
正面図（1-1）



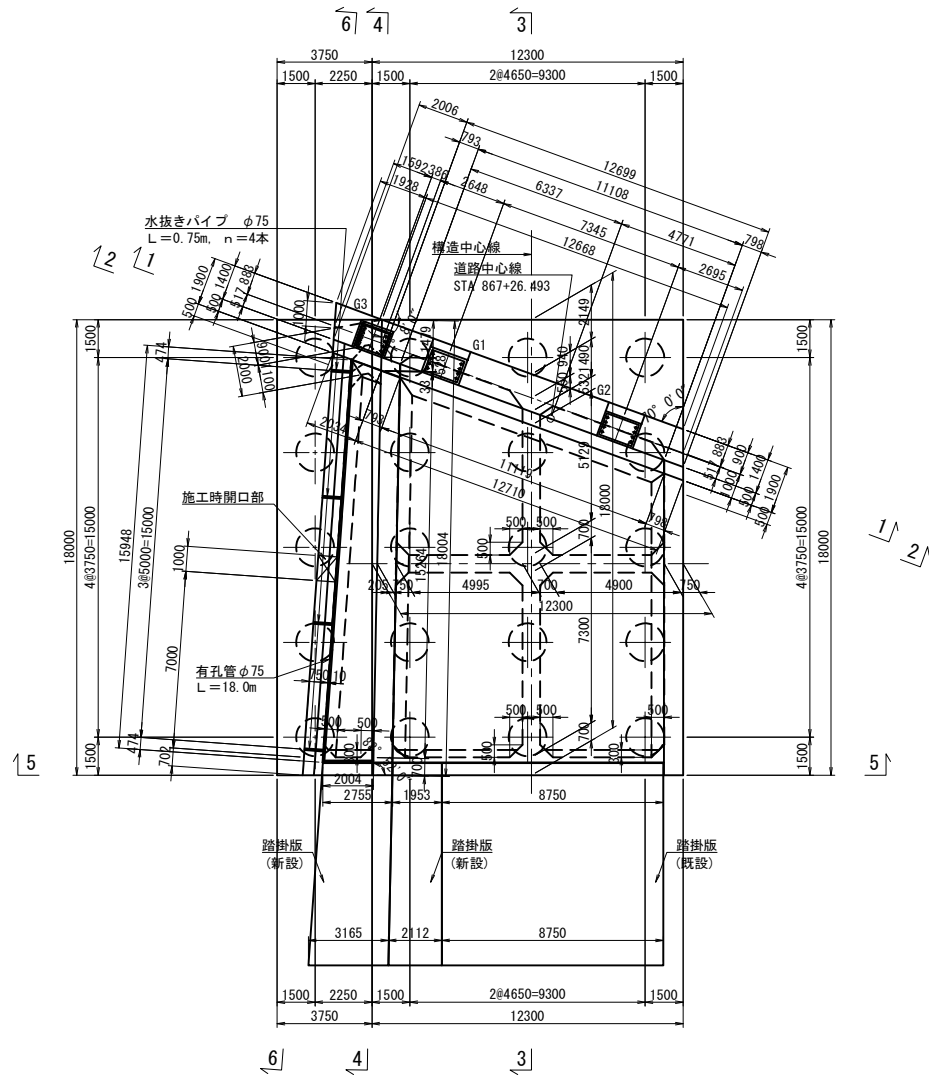
背面図（2-2）



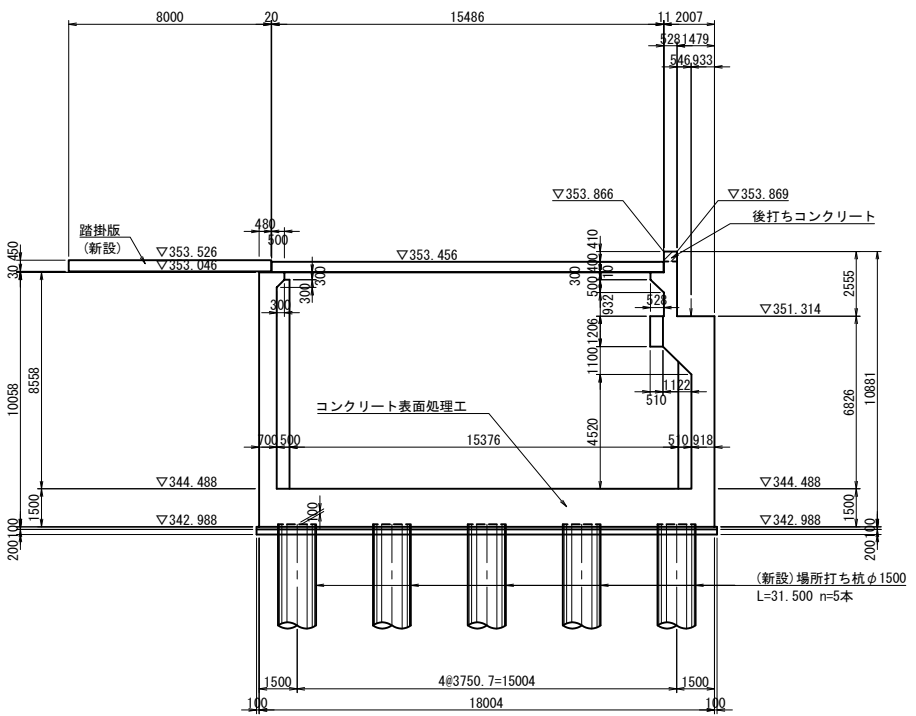
断面図（3-3）



平面図



断面図（4-4）



使用材料（既設部）

躯体	コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
	鉄筋	SD345
フーチング	コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
	鉄筋	SD345
場所打ち杭	コンクリート	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$ (呼び強度)
	鉄筋	SD345
均しコンクリート		$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$

使用材料（新設部）

躯体	コンクリート	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$
	鉄筋	SD345
フーチング	コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
	鉄筋	SD345
場所打ち杭	コンクリート	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$ (呼び強度)
	鉄筋	SD345
均しコンクリート		$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$

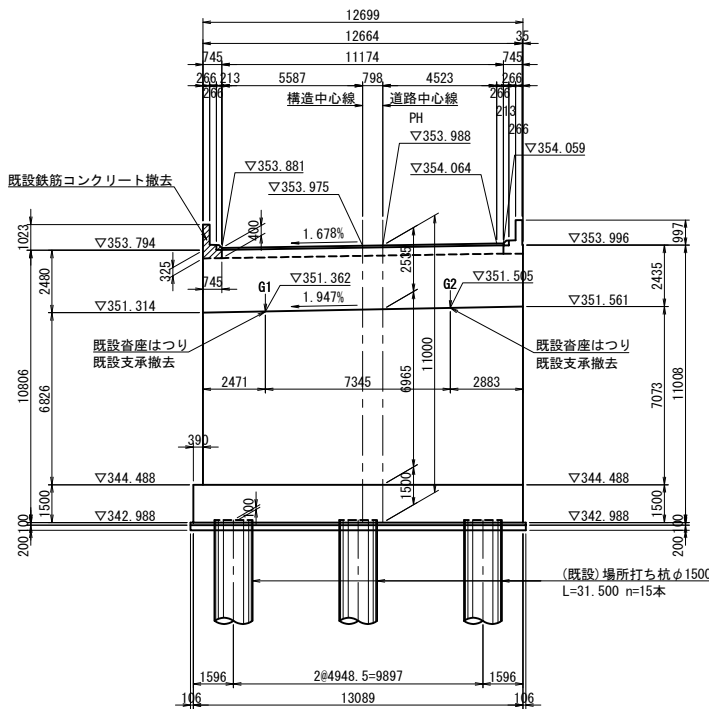
注）  
標高については、本業務で完成図と測量図の差異を調整したものである。  
本図は新標高を示す。  
※ 旧標高-0.306m=新標高

上信越自動車道 若穂スマートIC工事			
図面の種類	川田橋(下り線) A1橋台拡幅構造一般図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工務事務所		

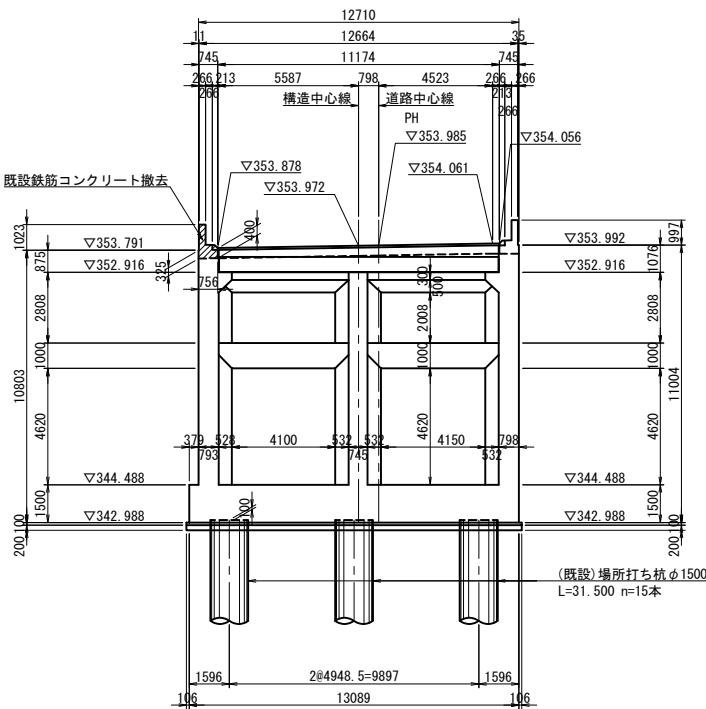


橋台コンクリート改造範囲図

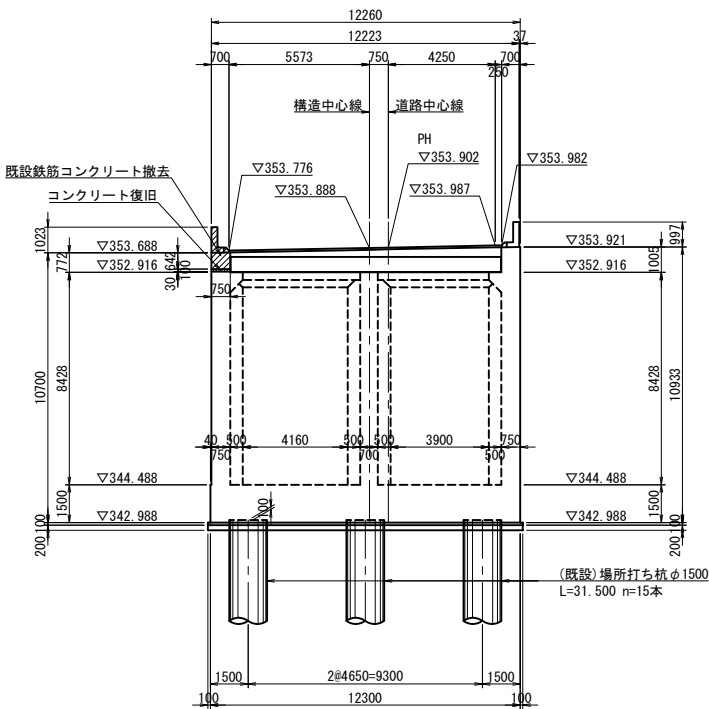
正面図（1-1）



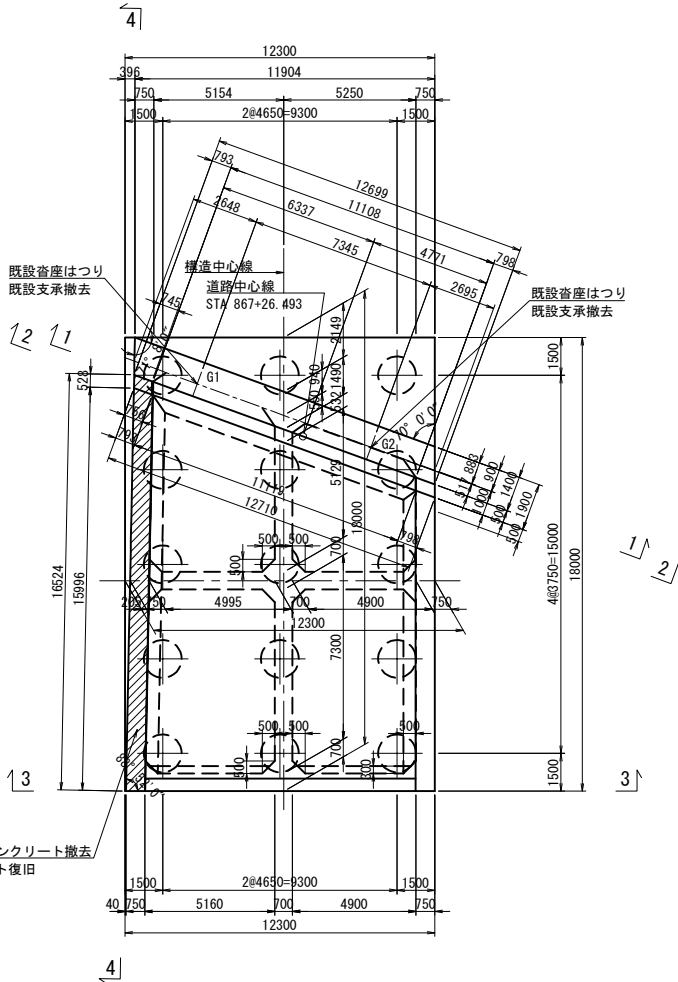
背面図（2-2）



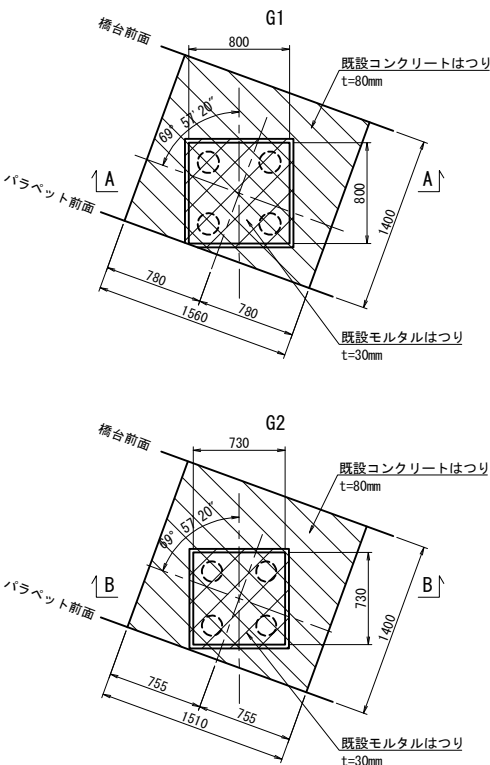
断面図（3-3）



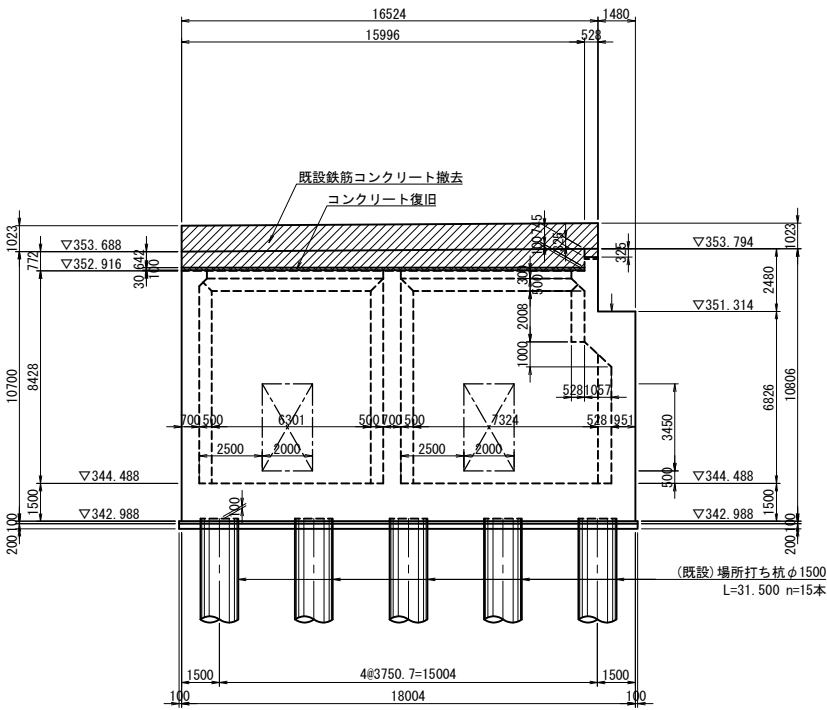
平面図



既設支承箱抜き取り詳細図 S=1:60



側面図（4-4）

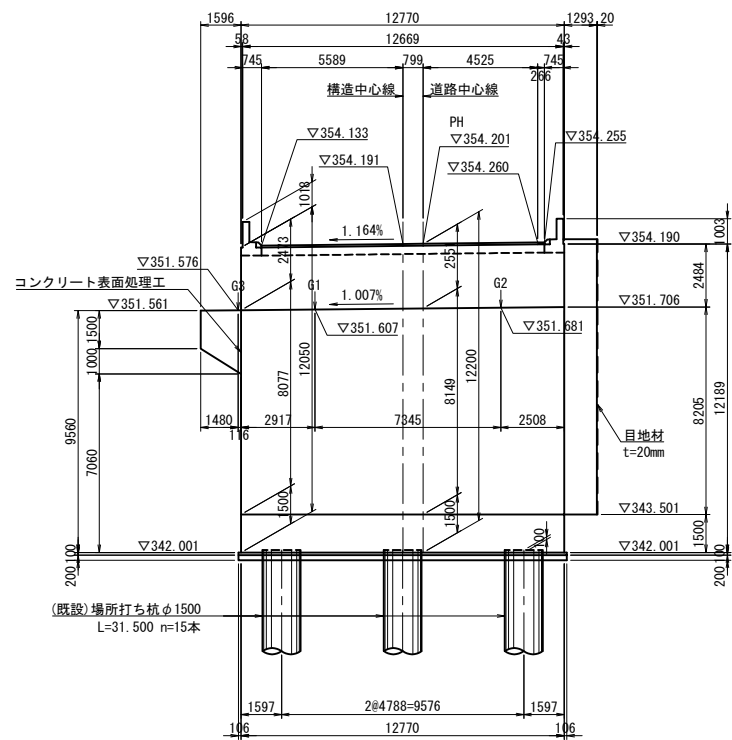


注)  
標高については、本業務で完成図と測量図の差異を調整したものである。  
本図は新標高を示す。  
※ 旧標高-0.306m=新標高

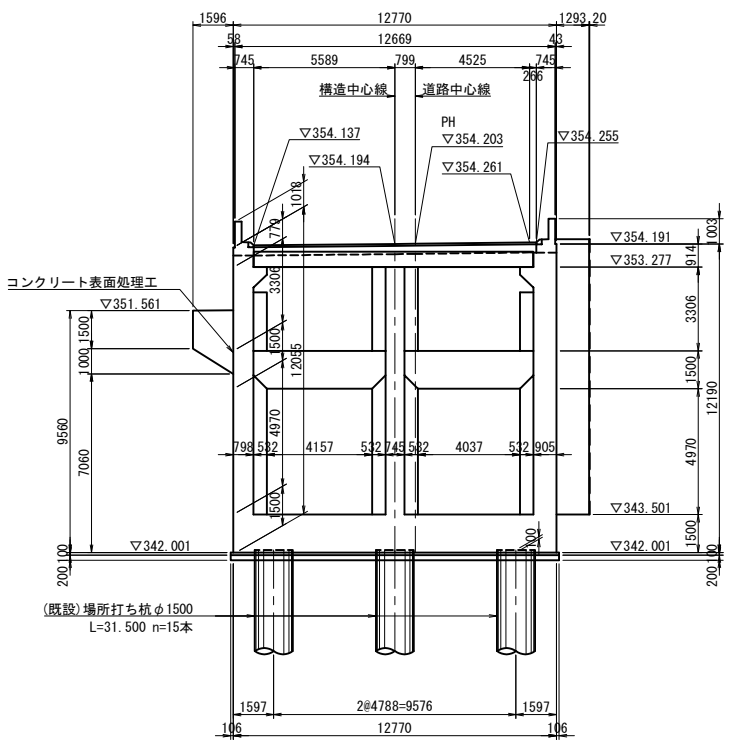
上 信 越 自 動 車 道 若 穂 ス マ ー ト I C 工 事			
図面の種類	川田橋(下り線) A1橋台拡幅構造一般図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		



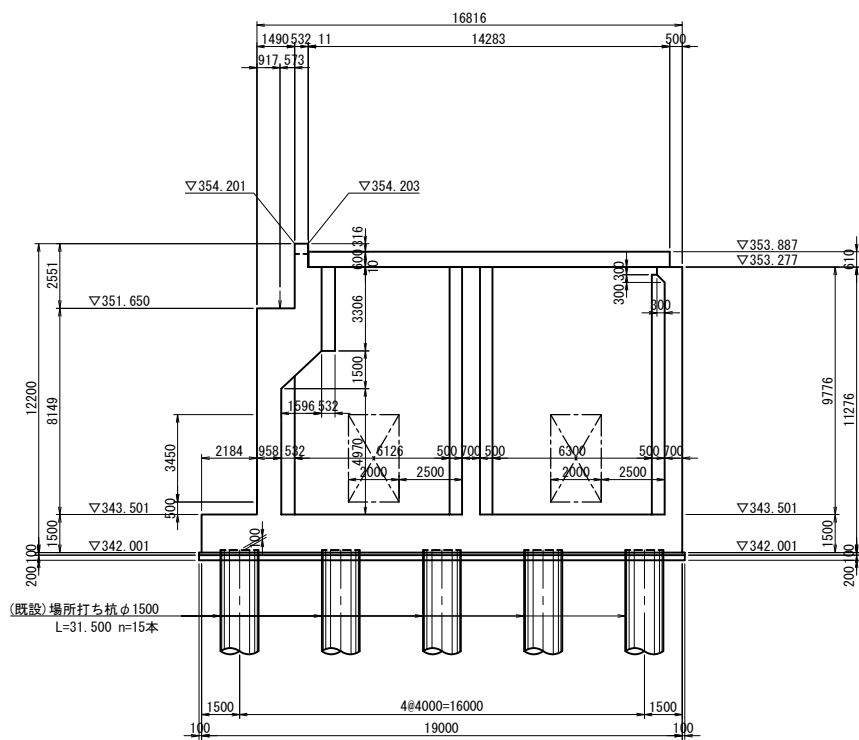
正面図（1-1）



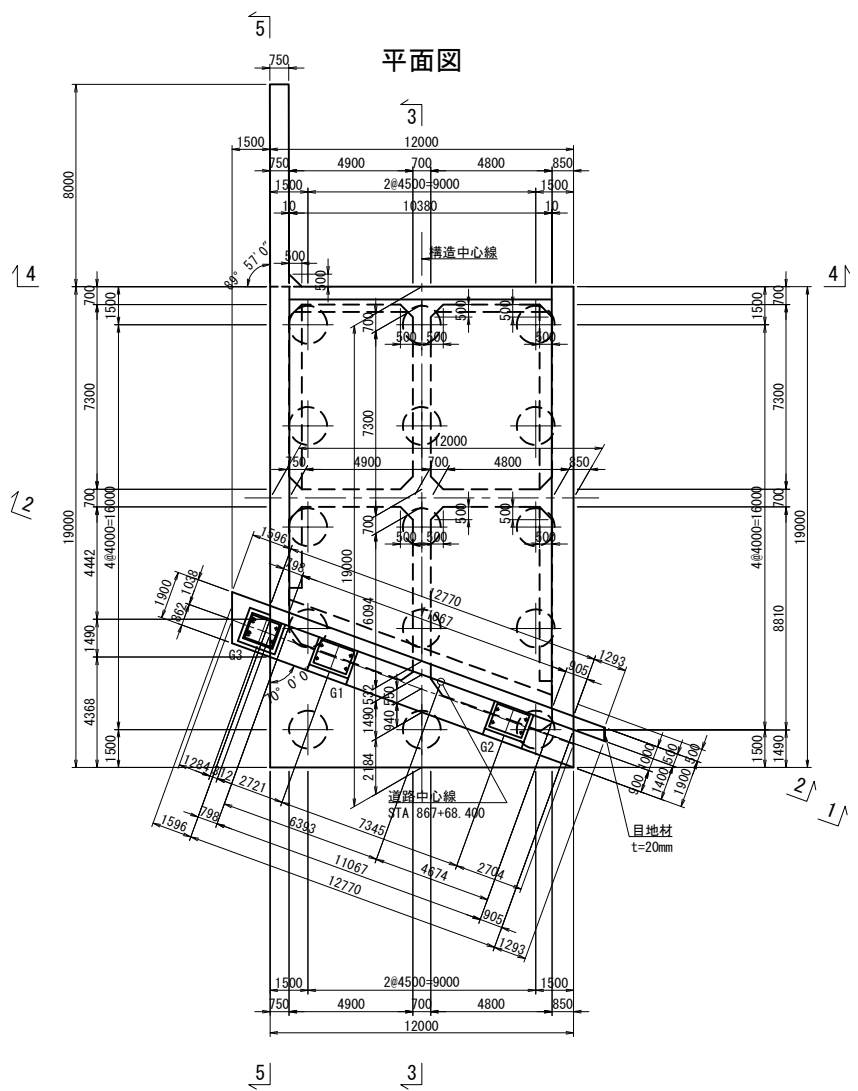
背面図（2-2）



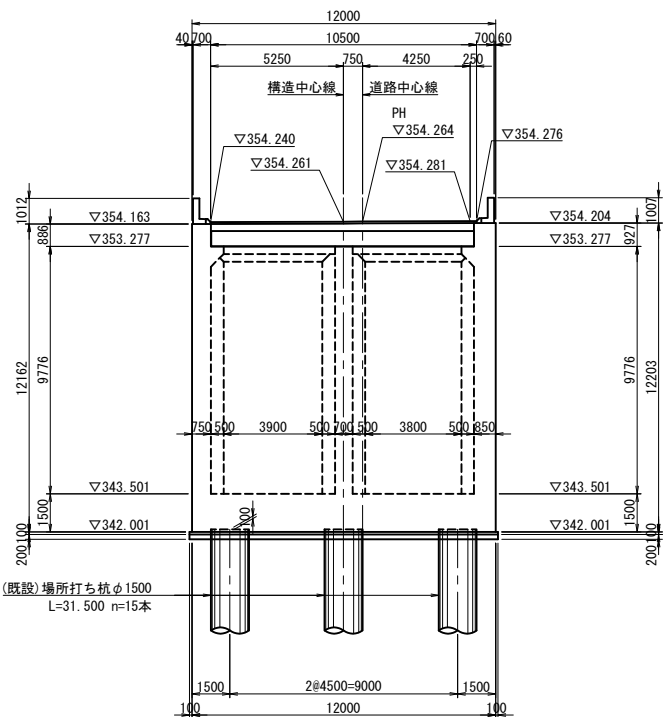
断面図（3-3）



平面図



断面図（4-4）



使用材料（既設部）

躯体	コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N}/\text{mm}^2$
	鉄筋	SD345
フーチング	コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N}/\text{mm}^2$
	鉄筋	SD345
場所打ち杭	コンクリート	$\sigma_{ck}=30\text{N}/\text{mm}^2$ (呼び強度)
	鉄筋	SD345
均しコンクリート		$\sigma_{ck}=18\text{N}/\text{mm}^2$

使用材料（新設部）

躯体	コンクリート	$\sigma_{ck}=30\text{N}/\text{mm}^2$
	鉄筋	SD345

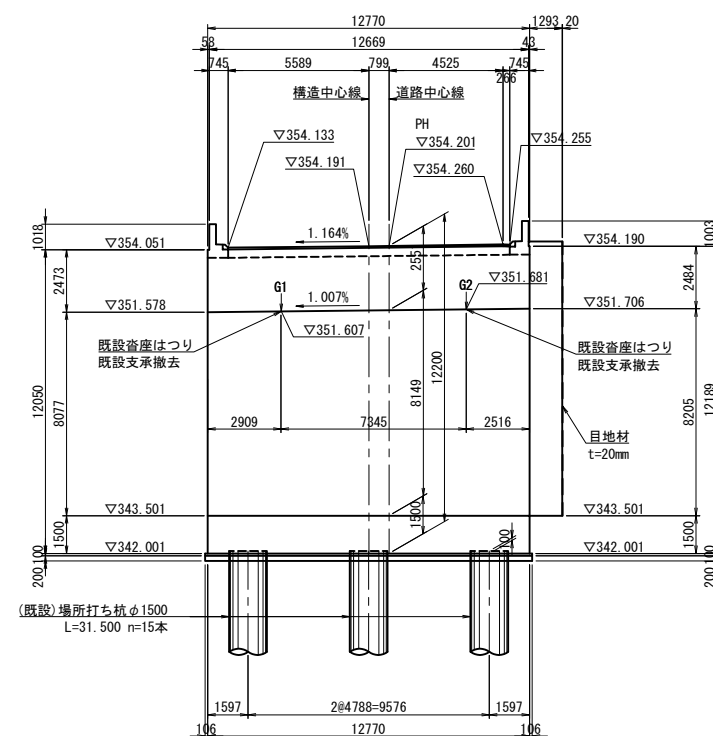
注)  
標高については、本業務で完成図と測量図の差異を調整したものである。  
本図は新標高を示す。  
※ 旧標高-0.306m=新標高

上 信 越 自 動 車 道 若 穂 ス マ ー ト I C 工 事			
図面の種類	川田橋(下り線) A2橋台拡幅構造一般図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

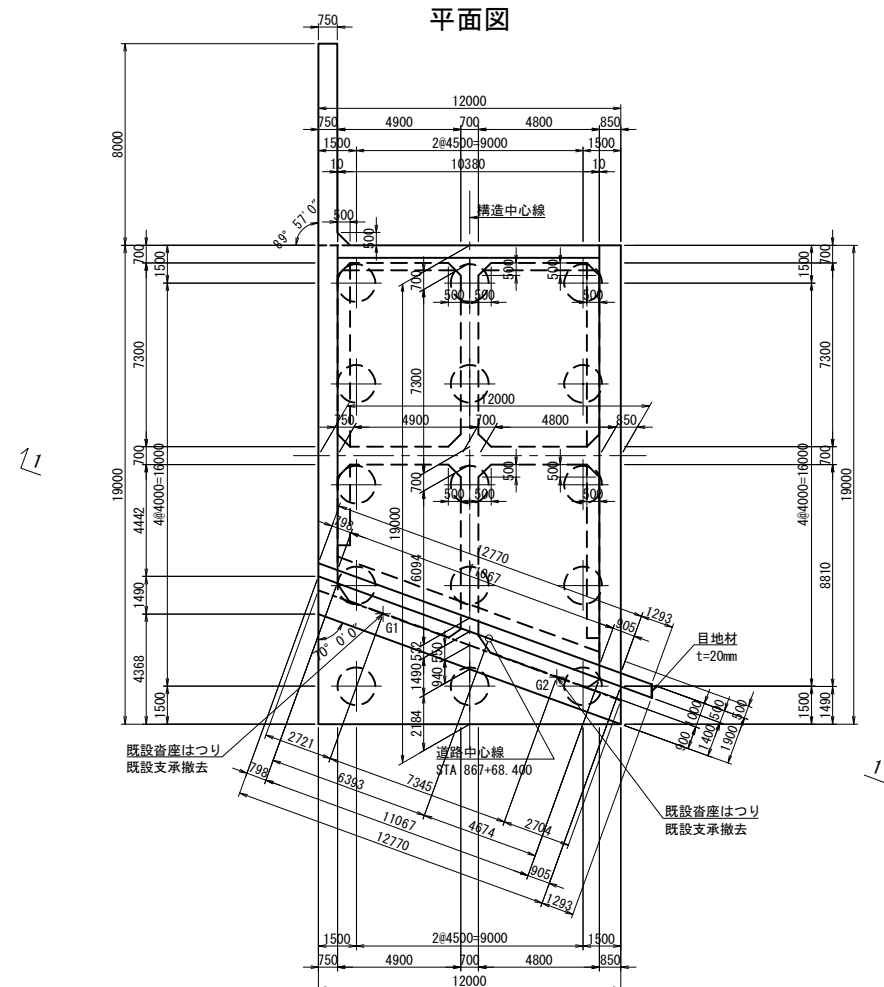


橋台コンクリート改造範囲図

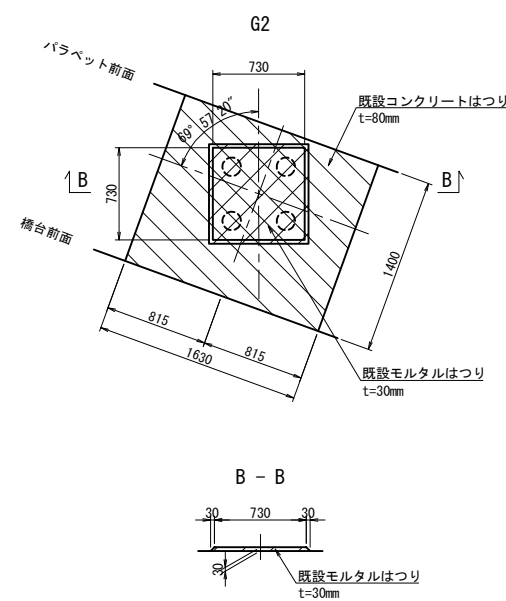
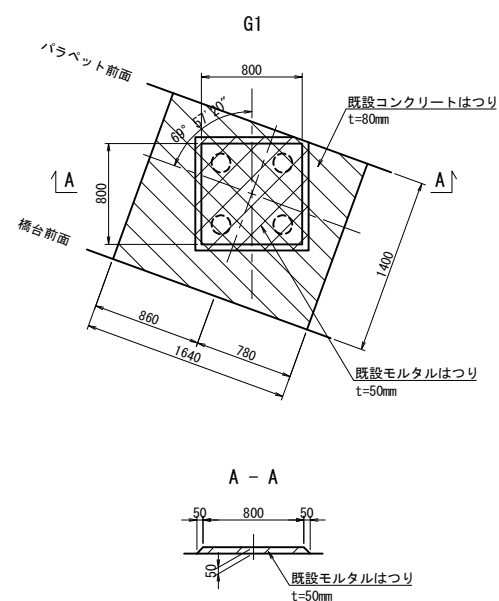
正面图 (1-1)



平面图



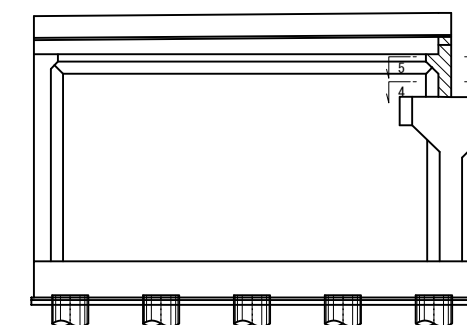
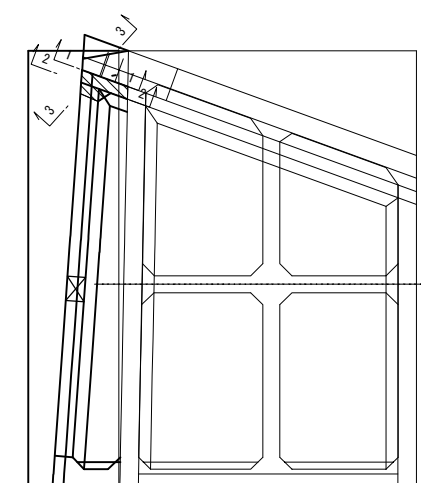
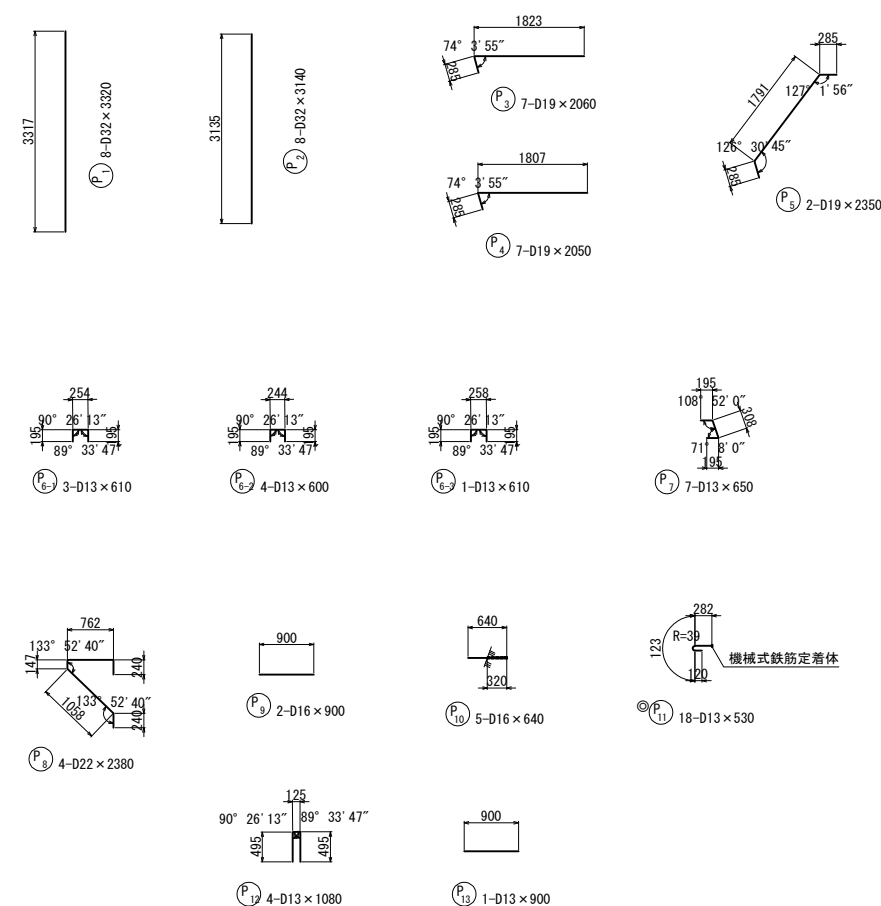
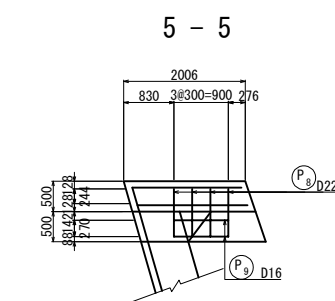
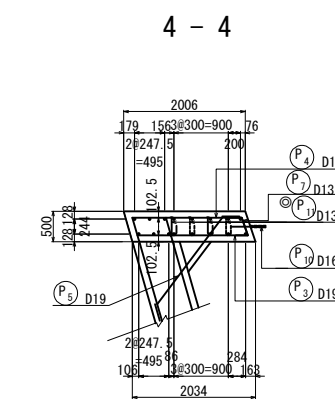
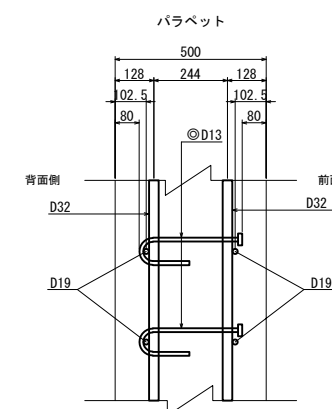
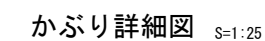
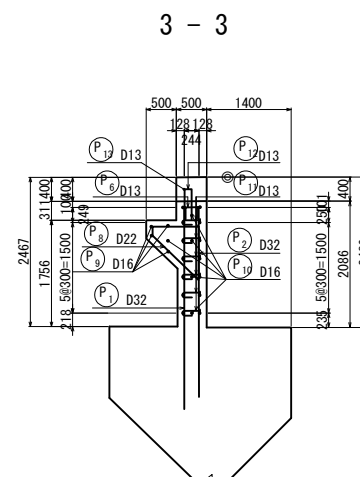
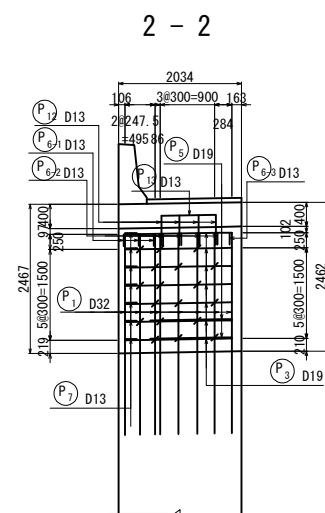
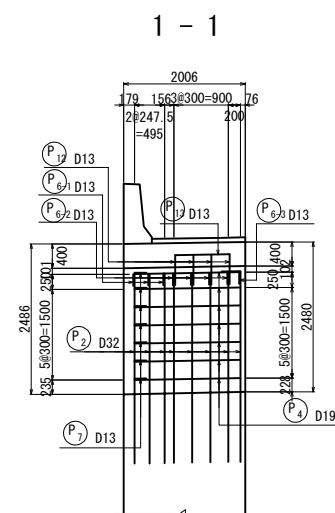
既設支承箱抜き詳細図 S=1:60



注)  
標高については、本業務で完成図と測量図の差異を調整したものである。  
本図は新標高を示す。  
※ 旧標高-0.306m=新標高

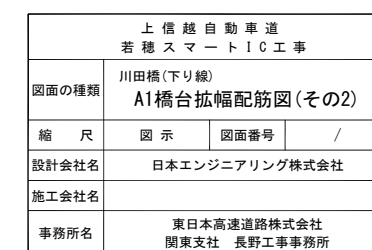
上 信 越 自 動 車 道 若 穂 ス マ ー ト I C 工 事			
図面の種類	川田橋(下り線) A2橋台抬幅構造一般図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		





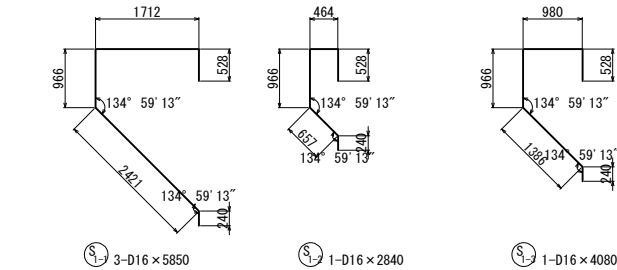
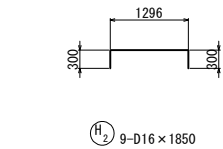
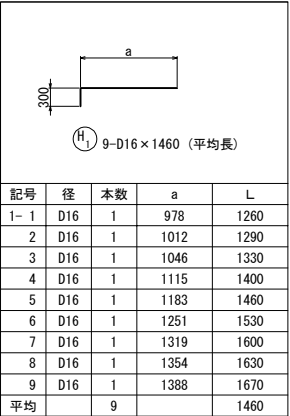
上 信 越 自 動 車 道 若 穂 ス マー ト I C 事			
図面の種類	川田橋(下り線) A1橋台拡幅配筋図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		



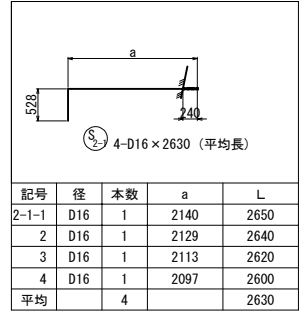




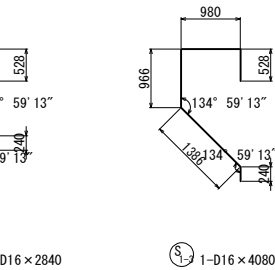
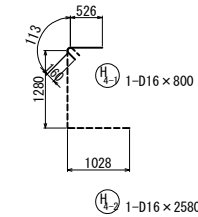
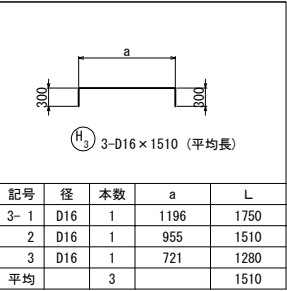
鉄筋変化長表



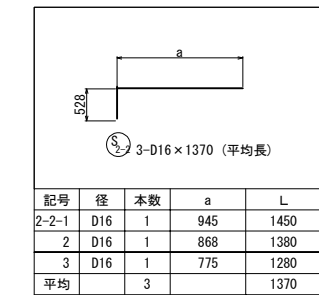
鉄筋変化長表



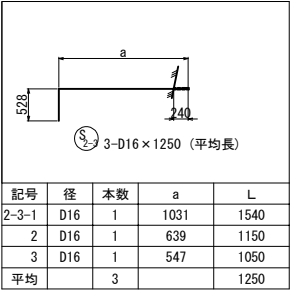
鉄筋変化長表



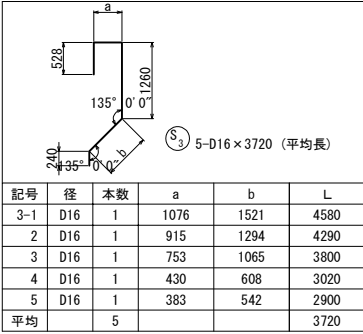
鉄筋変化長表



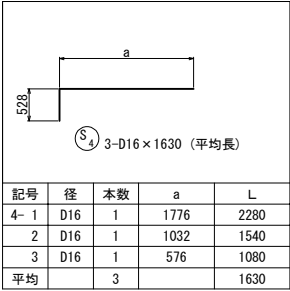
鉄筋変化長表



鉄筋変化長表



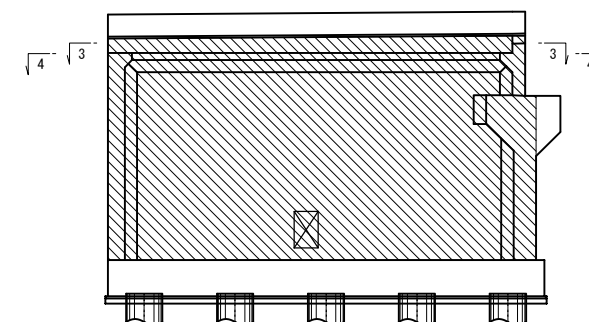
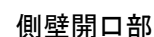
鉄筋変化長表



©印は機械式鉄筋定着工法を示す。

上信越自動車道 若穂スマートIC工事			
図面の種類	川田橋(下り線) A1橋台拡幅配筋図(その3)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		



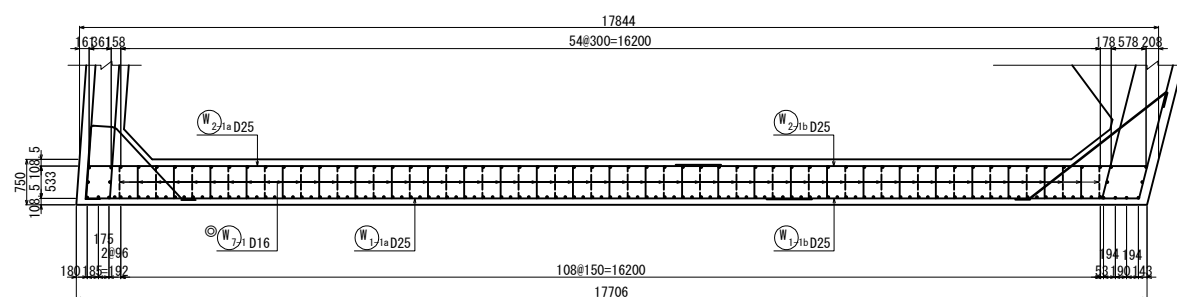


上 信 越 自 動 車 道 若 穂 ス マ ー ト I C 工 事			
図面の種類	川田橋(下り線) A1橋高拡幅配筋図(その4)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

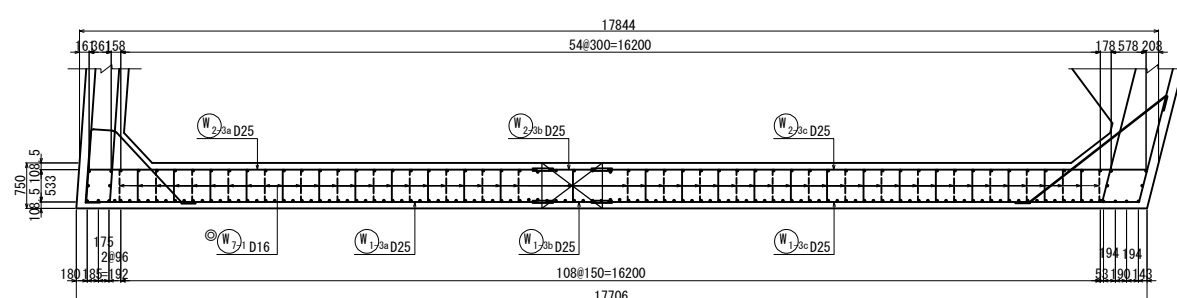
◎印は機械式鉄筋定着工法を示す。



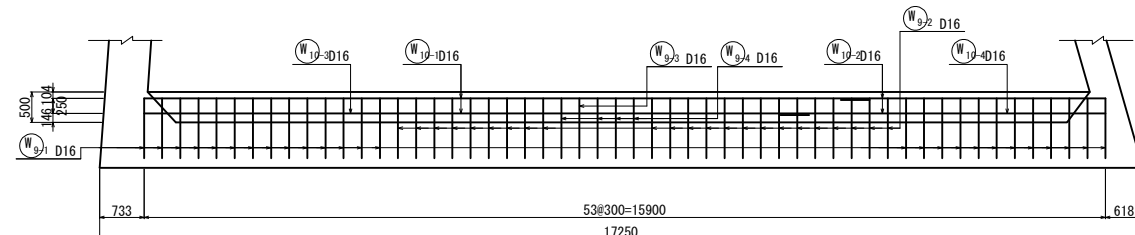
1 - 1



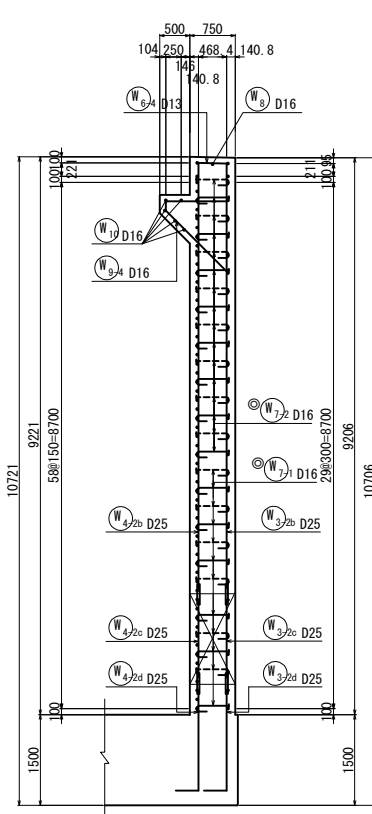
2 - 2



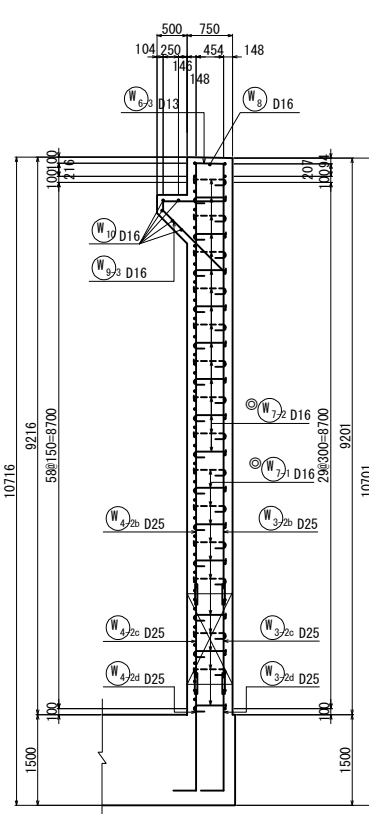
3 - 3



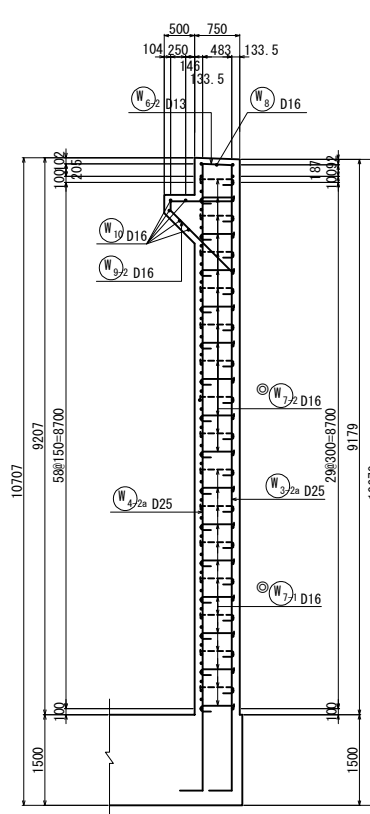
4 - 4



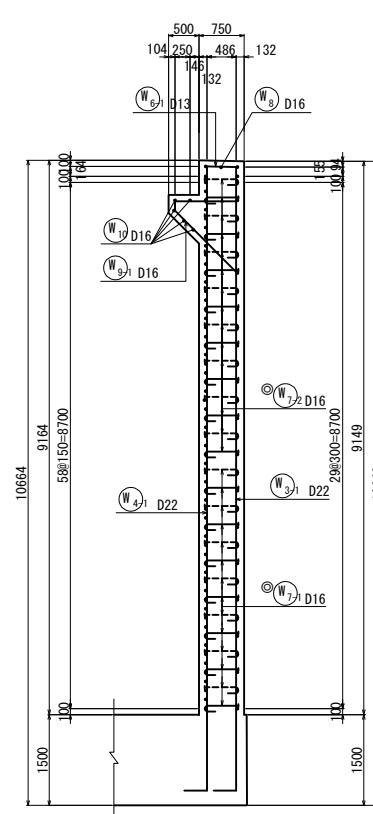
5 - 5



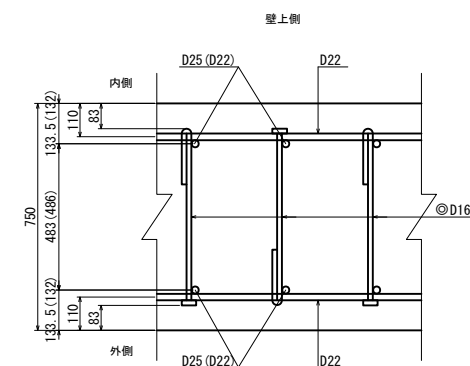
6 - 6



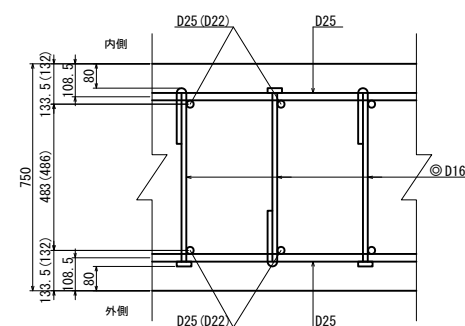
7 - 7



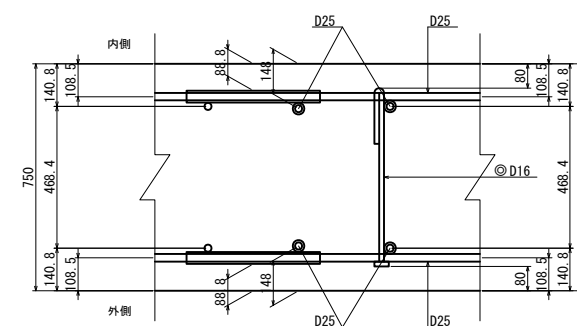
かぶり詳細図 S=1:25



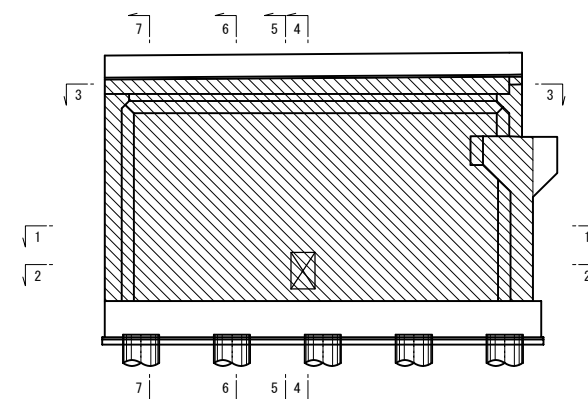
壁下側（一般部）



壁上側（継手部）



位置図



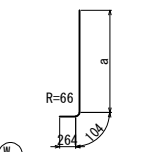
上 信 越 自 動 車 道 若 穂 ス マー ト I C 事			
図面の種類	川田橋(下り線) A1橋台拡幅配筋図(その5)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		



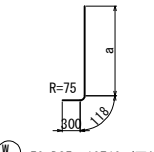




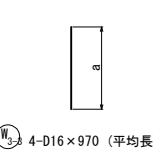
鉄筋変化長表

				
Ⓔ <sub>5</sub> 50-D22×10670 (平均長)				
記号	径	本数	a	L
3-1-1	D22	1	10359	10730
2	D22	1	10358	10730
3	D22	1	10357	10730
4	D22	1	10356	10720
5	D22	1	10355	10720
6	D22	1	10354	10720
7	D22	1	10352	10720
8	D22	1	10351	10720
9	D22	1	10350	10720
10	D22	1	10349	10720
11	D22	1	10348	10720
12	D22	1	10347	10720
13	D22	1	10346	10710
14	D22	1	10345	10710
15	D22	1	10344	10710
16	D22	1	10342	10710
17	D22	1	10341	10710
18	D22	1	10340	10710
19	D22	1	10339	10710
20	D22	1	10338	10710
21	D22	1	10337	10710
22	D22	1	10336	10700
23	D22	1	10335	10700
24	D22	1	10334	10700
25	D22	1	10266	10630
26	D22	1	10266	10630
27	D22	1	10266	10630
28	D22	1	10266	10630
29	D22	1	10266	10630
30	D22	1	10265	10630
31	D22	1	10263	10630
32	D22	1	10262	10630
33	D22	1	10261	10630
34	D22	1	10260	10630
35	D22	1	10259	10630
36	D22	1	10254	10620
37	D22	1	10257	10630
38	D22	1	10256	10620
39	D22	1	10254	10620
40	D22	1	10253	10620
41	D22	1	10252	10620
42	D22	1	10251	10620
43	D22	1	10250	10620
44	D22	1	10249	10620
45	D22	1	10248	10620
46	D22	1	10247	10620
47	D22	1	10246	10610
48	D22	1	10244	10610
49	D22	1	10243	10610
50	D22	1	10241	10610
平均		50		10670

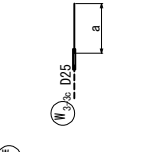
鉄筋変化長表

				
Ⓔ <sub>5</sub> 50-D25×10710 (平均長)				
記号	径	本数	a	L
3-2a-1	D25	1	10322	10740
2	D25	1	10321	10740
3	D25	1	10320	10740
4	D25	1	10319	10740
5	D25	1	10318	10740
6	D25	1	10317	10740
7	D25	1	10316	10730
8	D25	1	10315	10730
9	D25	1	10314	10730
10	D25	1	10313	10730
11	D25	1	10312	10730
12	D25	1	10311	10730
13	D25	1	10310	10730
14	D25	1	10309	10730
15	D25	1	10308	10730
16	D25	1	10307	10730
17	D25	1	10306	10720
18	D25	1	10305	10720
19	D25	1	10304	10720
20	D25	1	10303	10720
21	D25	1	10302	10720
22	D25	1	10301	10720
23	D25	1	10300	10720
24	D25	1	10299	10720
25	D25	1	10298	10720
26	D25	1	10297	10720
27	D25	1	10296	10710
28	D25	1	10295	10710
29	D25	1	10294	10710
30	D25	1	10293	10710
31	D25	1	10292	10710
32	D25	1	10291	10710
33	D25	1	10282	10700
34	D25	1	10281	10700
35	D25	1	10280	10700
36	D25	1	10279	10700
37	D25	1	10277	10700
38	D25	1	10276	10690
39	D25	1	10275	10690
40	D25	1	10274	10690
41	D25	1	10273	10690
42	D25	1	10272	10690
43	D25	1	10271	10690
44	D25	1	10270	10690
45	D25	1	10269	10690
46	D25	1	10268	10690
47	D25	1	10267	10690
48	D25	1	10266	10680
49	D25	1	10265	10680
50	D25	1	10260	10680
平均		50		10710

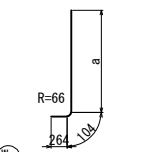
鉄筋変化長表

				
Ⓔ <sub>5</sub> 4-D16×970 (平均長)				
記号	径	本数	a	L
3-3-1	D16	1	967	970
2	D16	1	968	970
3	D16	1	970	970
4	D16	1	971	970
平均		4		970

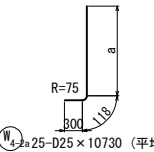
鉄筋変化長表

				
Ⓔ <sub>5</sub> 7-D25×7020 (平均長)				
記号	径	本数	a	L
3-2b-1	D25	1	7022	7020
2	D25	1	7021	7020
3	D25	1	7020	7020
4	D25	1	7019	7020
5	D25	1	7018	7020
6	D25	1	7017	7020
7	D25	1	7015	7020
平均		7		7020

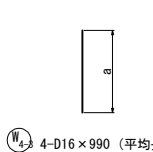
鉄筋変化長表

				
Ⓔ <sub>5</sub> 25-D22×10680 (平均長)				
記号	径	本数	a	L
4-1-1	D22	1	10372	10740
2	D22	1	10369	10740
3	D22	1	10367	10740
4	D22	1	10365	10730
5	D22	1	10363	10730
6	D22	1	10361	10730
7	D22	1	10359	10730
8	D22	1	10356	10720
9	D22	1	10354	10720
10	D22	1	10352	10720
11	D22	1	10349	10720
12	D22	1	10285	10650
13	D22	1	10282	10650
14	D22	1	10280	10650
15	D22	1	10278	10650
16	D22	1	10276	10640
17	D22	1	10274	10640
18	D22	1	10272	10640
19	D22	1	10270	10640
20	D22	1	10268	10640
21	D22	1	10266	10630
22	D22	1	10263	10630
23	D22	1	10260	10630
24	D22	1	10258	10630
25	D22	1	10256	10620
平均		25		10680

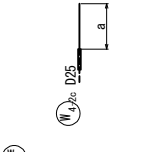
鉄筋変化長表

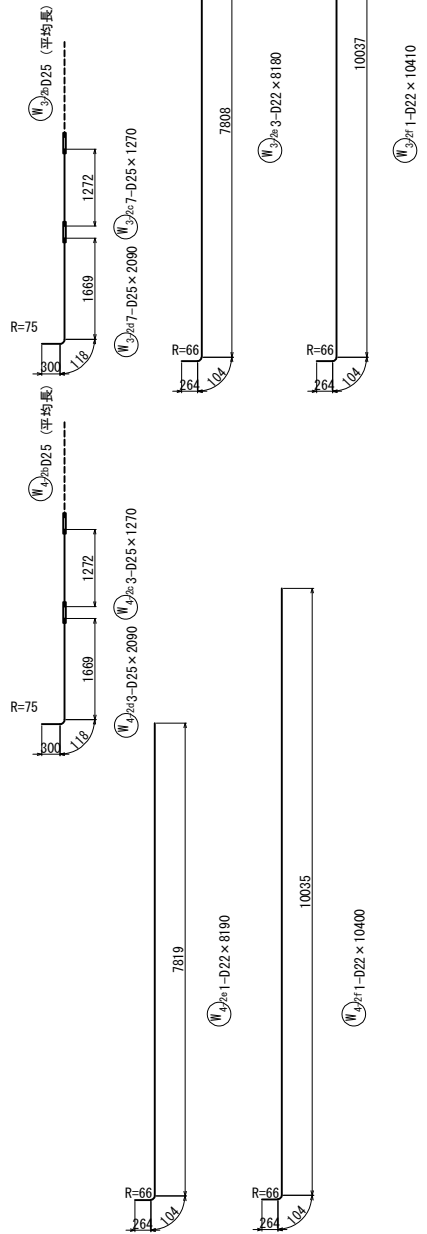
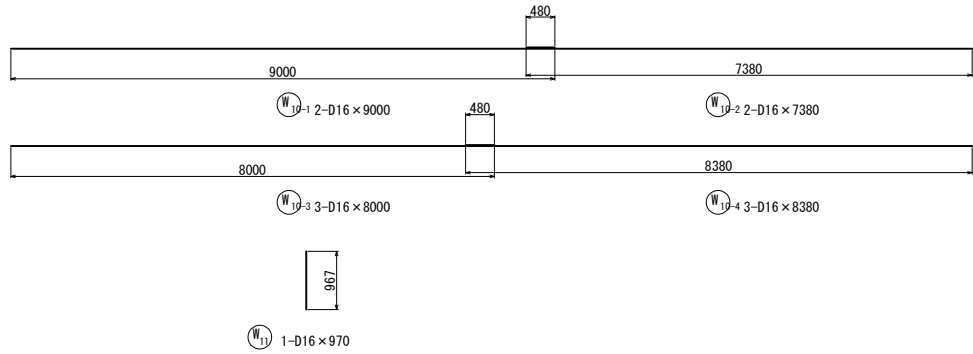
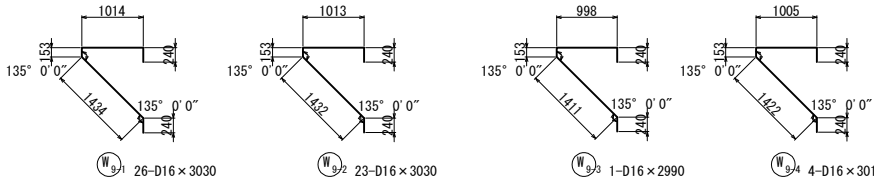
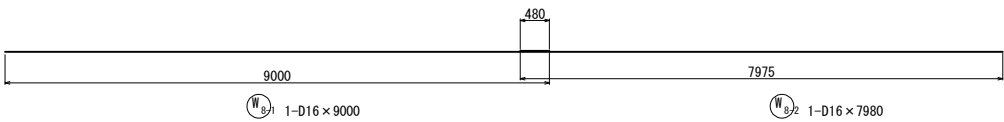
				
Ⓔ <sub>5</sub> 25-D25×10730 (平均長)				
記号	径	本数	a	L
4-2a-1	D25	1	10337	10760
2	D25	1	10334	10750
3	D25	1	10332	10750
4	D25	1	10330	10750
5	D25	1	10328	10750
6	D25	1	10325	10740
7	D25	1	10323	10740
8	D25	1	10321	10740
9	D25	1	10319	10740
10	D25	1	10317	10740
11	D25	1	10314	10730
12	D25	1	10312	10730
13	D25	1	10310	10730
14	D25	1	10308	10730
15	D25	1	10305	10720
16	D25	1	10296	10710
17	D25	1	10294	10710
18	D25	1	10292	10710
19	D25	1	10290	10710
20	D25	1	10288	10710
21	D25	1	10285	10700
22	D25	1	10283	10700
23	D25	1	10281	10700
24	D25	1	10279	10700
25	D25	1	10276	10690
平均		25		10730

鉄筋変化長表

				
Ⓔ <sub>5</sub> 4-D16×990 (平均長)				
記号	径	本数	a	L
4-3-1	D16	1	982	980
2	D16	1	983	980
3	D16	1	985	990
4	D16	1	986	990
平均		4		990

鉄筋変化長表

				
Ⓔ <sub>5</sub> 3-D25×7030 (平均長)				
記号	径	本数	a	L
4-2b-1	D25	1	7036	7040
2	D25	1	7033	7030
3	D25	1	7031	7030
平均		3		7030

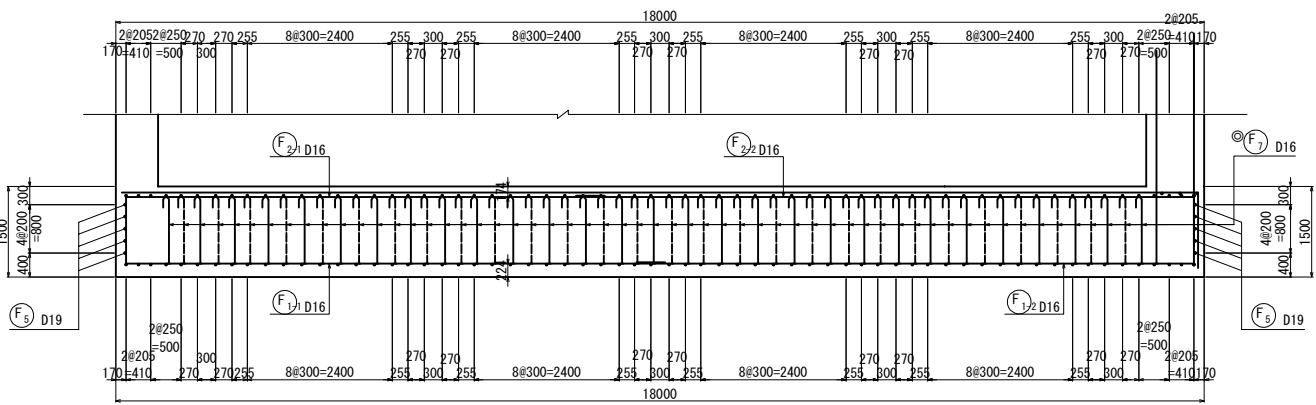


©印は機械式鉄筋定着工法を示す。

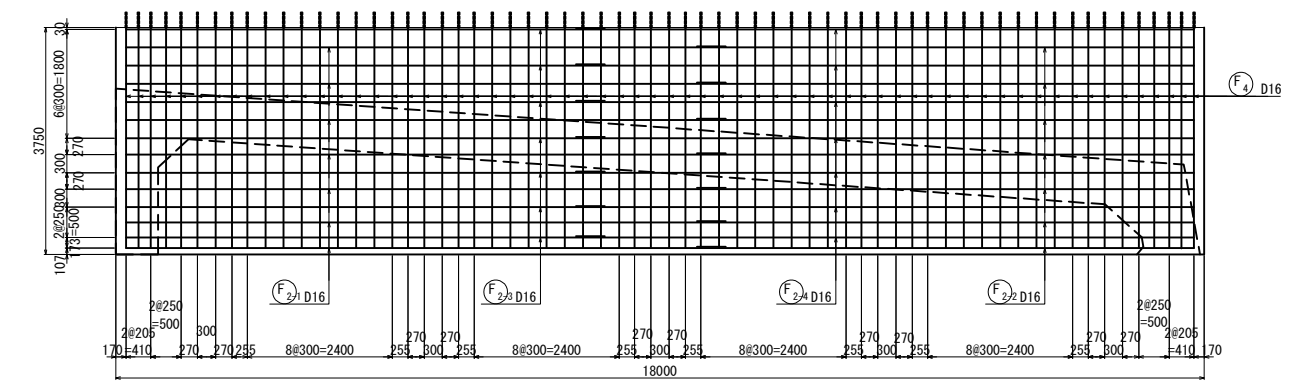
上 信 越 自 動 車 道 若 穂 ス マ ー ト I C 工 事		
図面の種類	川田橋(下り線) A1橋台拡幅配筋図(その7)	
縮 尺	図 示	図面番号
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所	



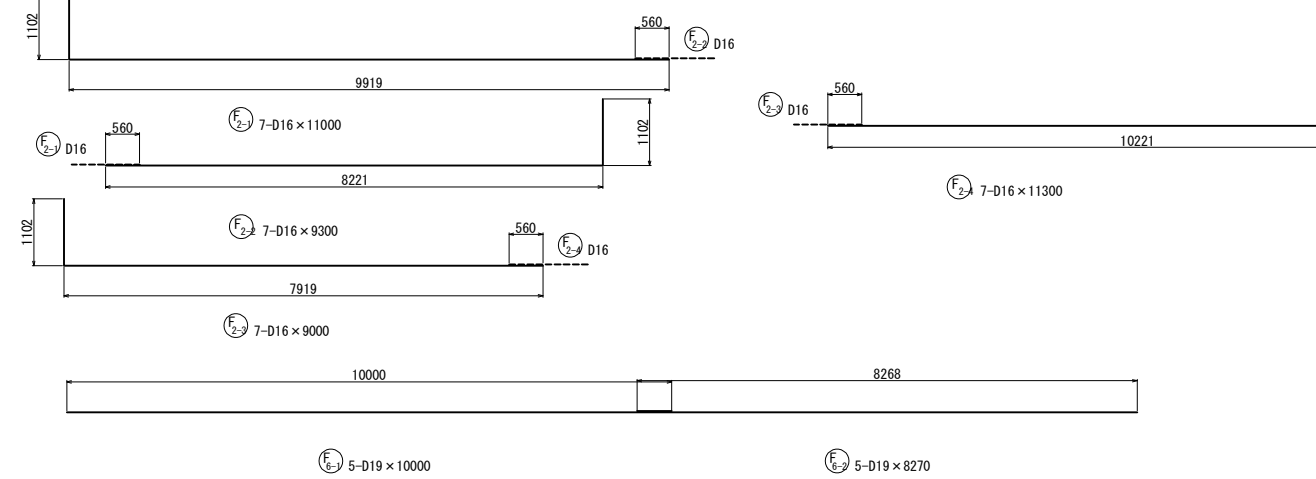
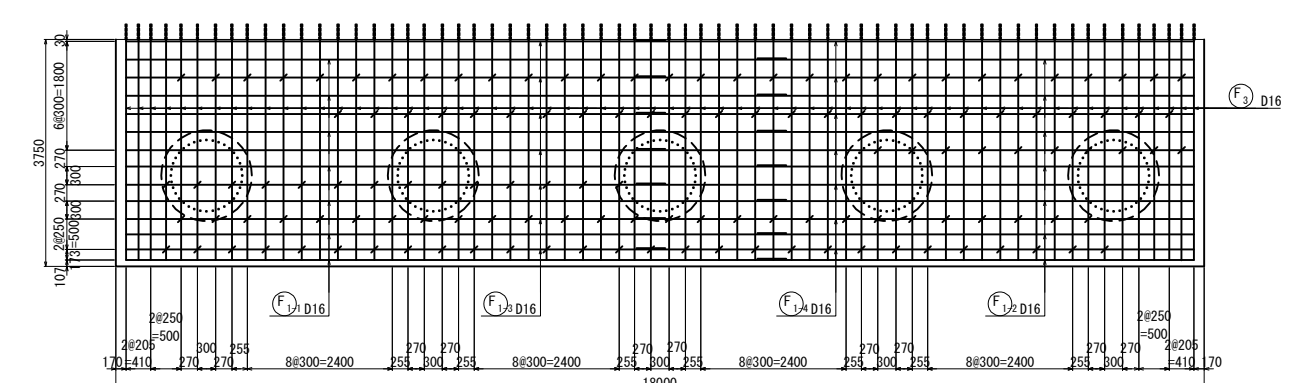
1 - 1



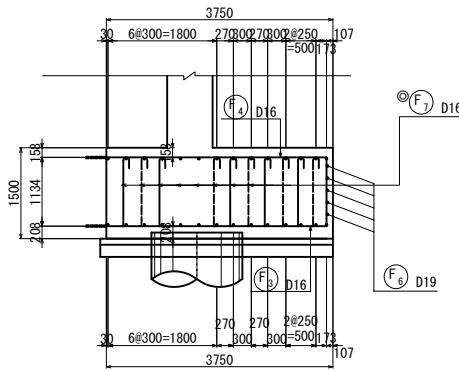
3 - 3



4 - 4



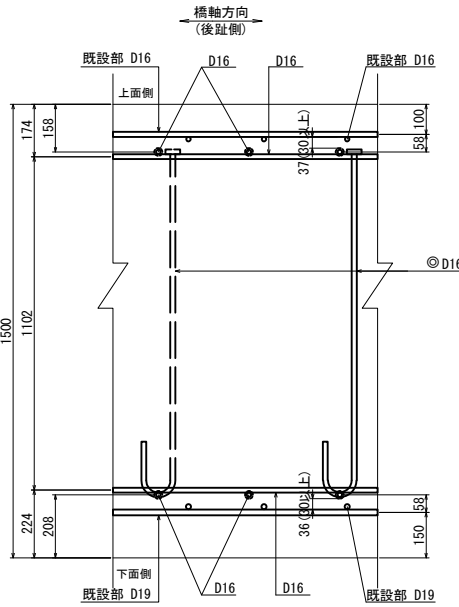
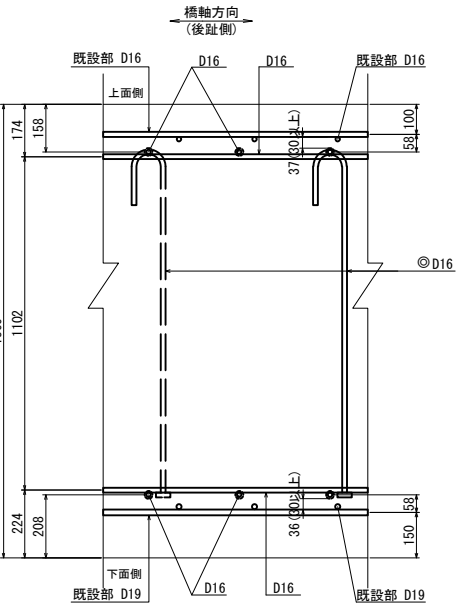
2 - 2



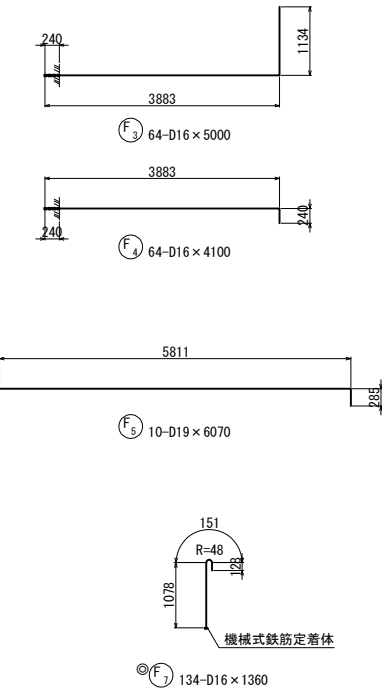
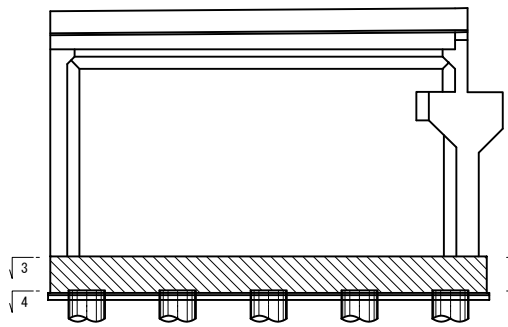
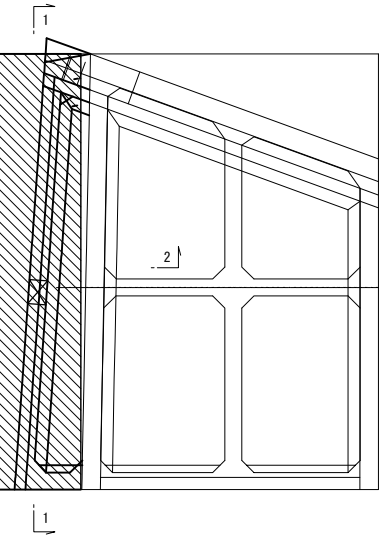
かぶり詳細図

S=1:25

フーチング



位置図



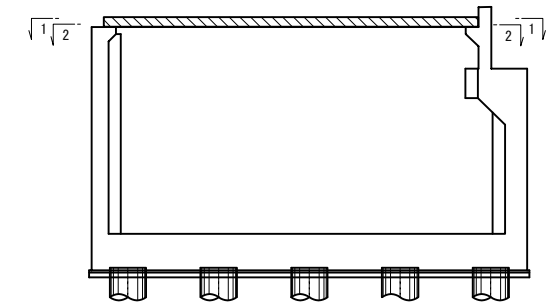
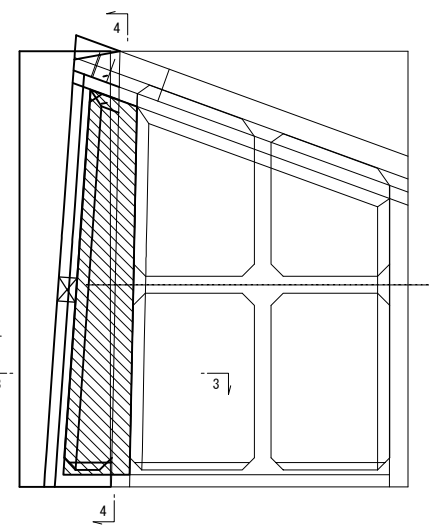
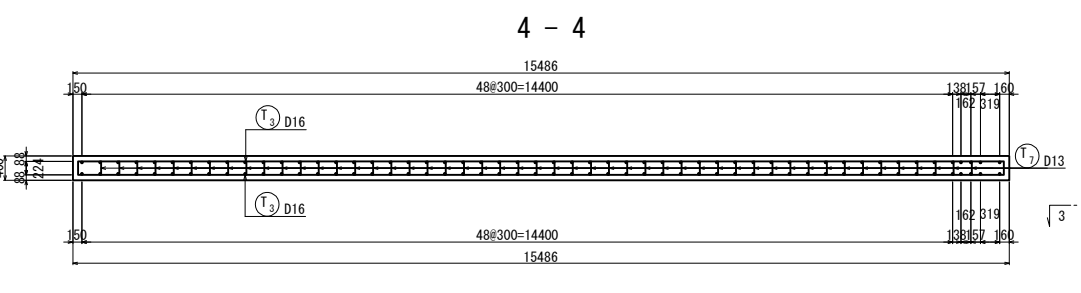
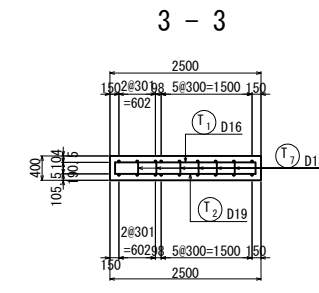
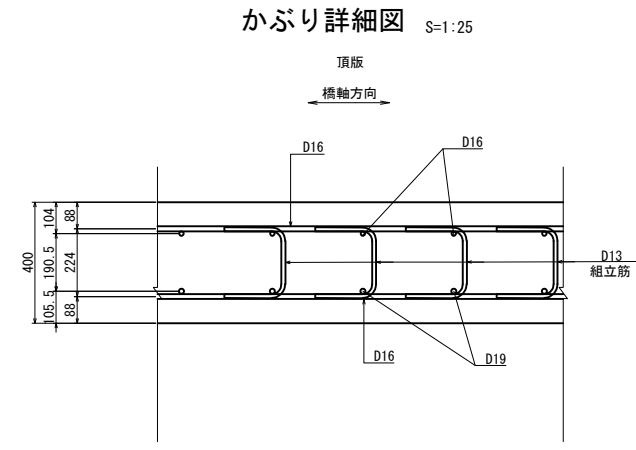
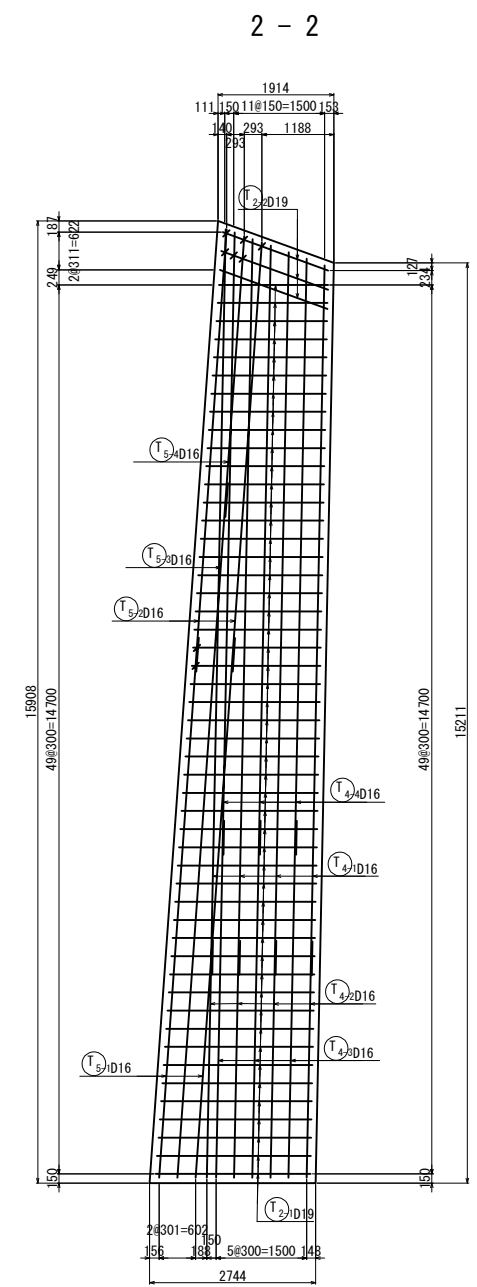
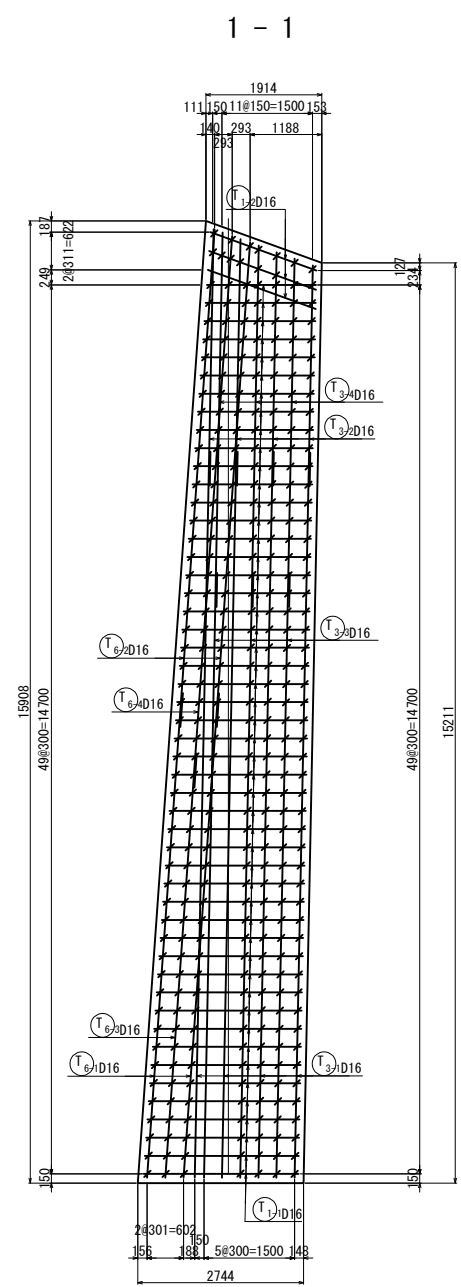
©印は機械式鉄筋定着工法を示す。

上信越自動車道 若穂スマートIC工事			
図面の種類	川田橋(下り線) A1橋台拡幅配筋図(その8)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		





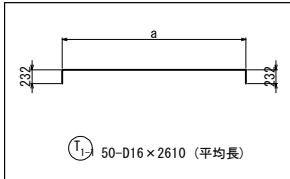




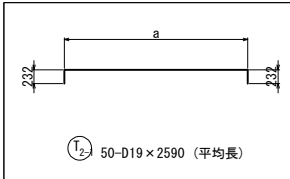
上信越自動車道 若穂スマートIC工事			
図面の種類	川田橋(下り線) A1橋台拡幅配筋図(その10)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		



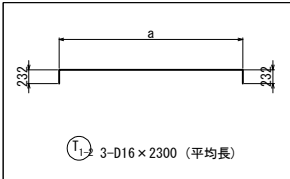
鉄筋変化長表

					
① <sub>1-1</sub> 50-D16×2610（平均長）					
記号	径	本数	a	L	
1-1-1	D16	1	2560	2980	
2	D16	1	2545	2970	
3	D16	1	2530	2950	
4	D16	1	2514	2940	
5	D16	1	2499	2920	
6	D16	1	2483	2910	
7	D16	1	2468	2890	
8	D16	1	2452	2870	
9	D16	1	2437	2860	
10	D16	1	2422	2840	
11	D16	1	2406	2830	
12	D16	1	2391	2810	
13	D16	1	2375	2800	
14	D16	1	2360	2780	
15	D16	1	2347	2770	
16	D16	1	2329	2750	
17	D16	1	2314	2740	
18	D16	1	2299	2720	
19	D16	1	2283	2710	
20	D16	1	2268	2690	
21	D16	1	2252	2670	
22	D16	1	2237	2660	
23	D16	1	2222	2640	
24	D16	1	2206	2630	
25	D16	1	2191	2610	
26	D16	1	2175	2600	
27	D16	1	2160	2580	
28	D16	1	2145	2570	
29	D16	1	2129	2550	
30	D16	1	2114	2540	
31	D16	1	2098	2520	
32	D16	1	2083	2510	
33	D16	1	2068	2490	
34	D16	1	2052	2470	
35	D16	1	2037	2460	
36	D16	1	2022	2440	
37	D16	1	2006	2430	
38	D16	1	1991	2410	
39	D16	1	1975	2400	
40	D16	1	1960	2380	
41	D16	1	1945	2370	
42	D16	1	1929	2350	
43	D16	1	1914	2340	
44	D16	1	1898	2320	
45	D16	1	1883	2310	
46	D16	1	1868	2290	
47	D16	1	1852	2270	
48	D16	1	1837	2260	
49	D16	1	1822	2240	
50	D16	1	1806	2230	
平均		50		2610	

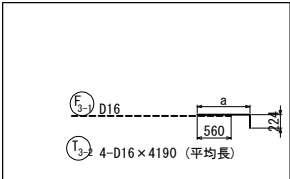
鉄筋変化長表

					
① <sub>2-1</sub> 50-D19×2590（平均長）					
記号	径	本数	a	L	
2-1-1	D19	1	2557	2970	
2	D19	1	2542	2960	
3	D19	1	2526	2940	
4	D19	1	2511	2930	
5	D19	1	2496	2910	
6	D19	1	2480	2890	
7	D19	1	2465	2880	
8	D19	1	2449	2860	
9	D19	1	2434	2850	
10	D19	1	2419	2830	
11	D19	1	2403	2820	
12	D19	1	2388	2800	
13	D19	1	2372	2790	
14	D19	1	2357	2770	
15	D19	1	2342	2760	
16	D19	1	2326	2740	
17	D19	1	2311	2730	
18	D19	1	2296	2710	
19	D19	1	2280	2690	
20	D19	1	2265	2680	
21	D19	1	2249	2660	
22	D19	1	2234	2650	
23	D19	1	2219	2630	
24	D19	1	2203	2620	
25	D19	1	2188	2600	
26	D19	1	2172	2590	
27	D19	1	2157	2570	
28	D19	1	2142	2560	
29	D19	1	2126	2540	
30	D19	1	2111	2530	
31	D19	1	2095	2510	
32	D19	1	2080	2490	
33	D19	1	2065	2480	
34	D19	1	2049	2460	
35	D19	1	2034	2450	
36	D19	1	2019	2430	
37	D19	1	2003	2420	
38	D19	1	1988	2400	
39	D19	1	1972	2390	
40	D19	1	1957	2370	
41	D19	1	1942	2360	
42	D19	1	1926	2340	
43	D19	1	1911	2330	
44	D19	1	1895	2310	
45	D19	1	1880	2290	
46	D19	1	1865	2280	
47	D19	1	1849	2260	
48	D19	1	1834	2250	
49	D19	1	1819	2230	
50	D19	1	1803	2220	
平均		50		2590	

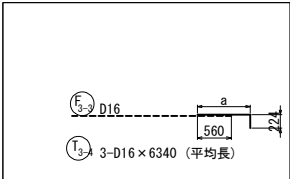
鉄筋変化長表

					
① <sub>1-2</sub> 3-D16×2300（平均長）					
記号	径	本数	a	L	
1-2-1	D16	1	1895	2320	
2	D16	1	1878	2300	
3	D16	1	1861	2280	
平均		3		2300	

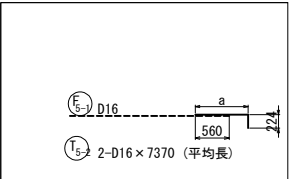
鉄筋変化長表

					
① <sub>3-2</sub> 4-D16×4190（平均長）					
記号	径	本数	a	L	
3-2-1	D16	1	3850	4050	
2	D16	1	4067	4270	
3	D16	1	3724	3930	
4	D16	1	4284	4490	
平均		4		4190	

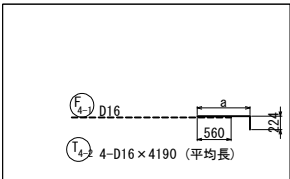
鉄筋変化長表

					
① <sub>3-4</sub> 3-D16×6340（平均長）					
記号	径	本数	a	L	
3-4-1	D16	1	5958	6160	
2	D16	1	6070	6270	
3	D16	1	6390	6590	
平均		3		6340	

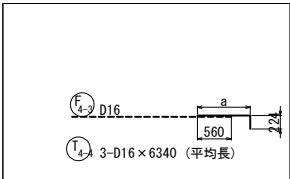
鉄筋変化長表

					
① <sub>5-2</sub> 2-D16×7370（平均長）					
記号	径	本数	a	L	
5-2-1	D16	1	7274	7480	
2	D16	1	7061	7260	
平均		2		7370	

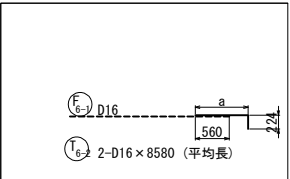
鉄筋変化長表

					
① <sub>4-2</sub> 4-D16×4190（平均長）					
記号	径	本数	a	L	
4-2-1	D16	1	3850	4050	
2	D16	1	4067	4270	
3	D16	1	3724	3930	
4	D16	1	4284	4490	
平均		4		4190	

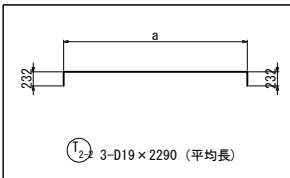
鉄筋変化長表

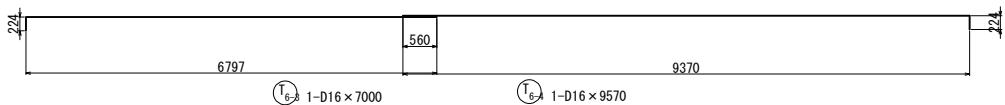
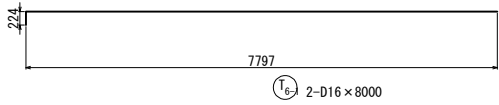
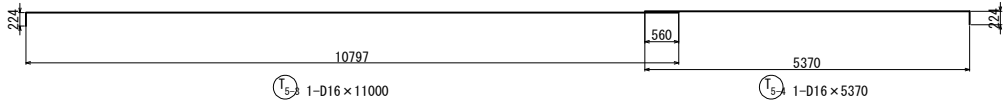
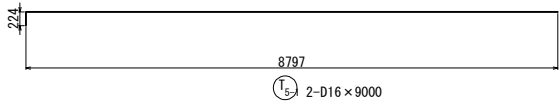
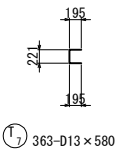
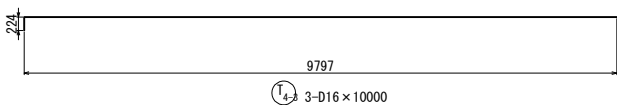
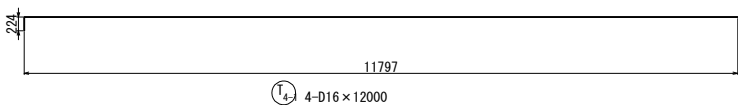
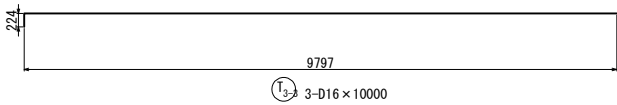
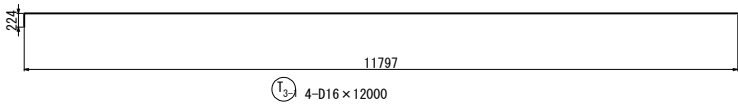
					
① <sub>4-1</sub> 3-D16×6340（平均長）					
記号	径	本数	a	L	
4-1-1	D16	1	5958	6160	
2	D16	1	6070	6270	
3	D16	1	6390	6590	
平均		3		6340	

鉄筋変化長表

					
① <sub>5-1</sub> 2-D16×8580（平均長）					
記号	径	本数	a	L	
5-1-1	D16	1	8477	8680	
2	D16	1	8264	8470	
平均		2		8580	

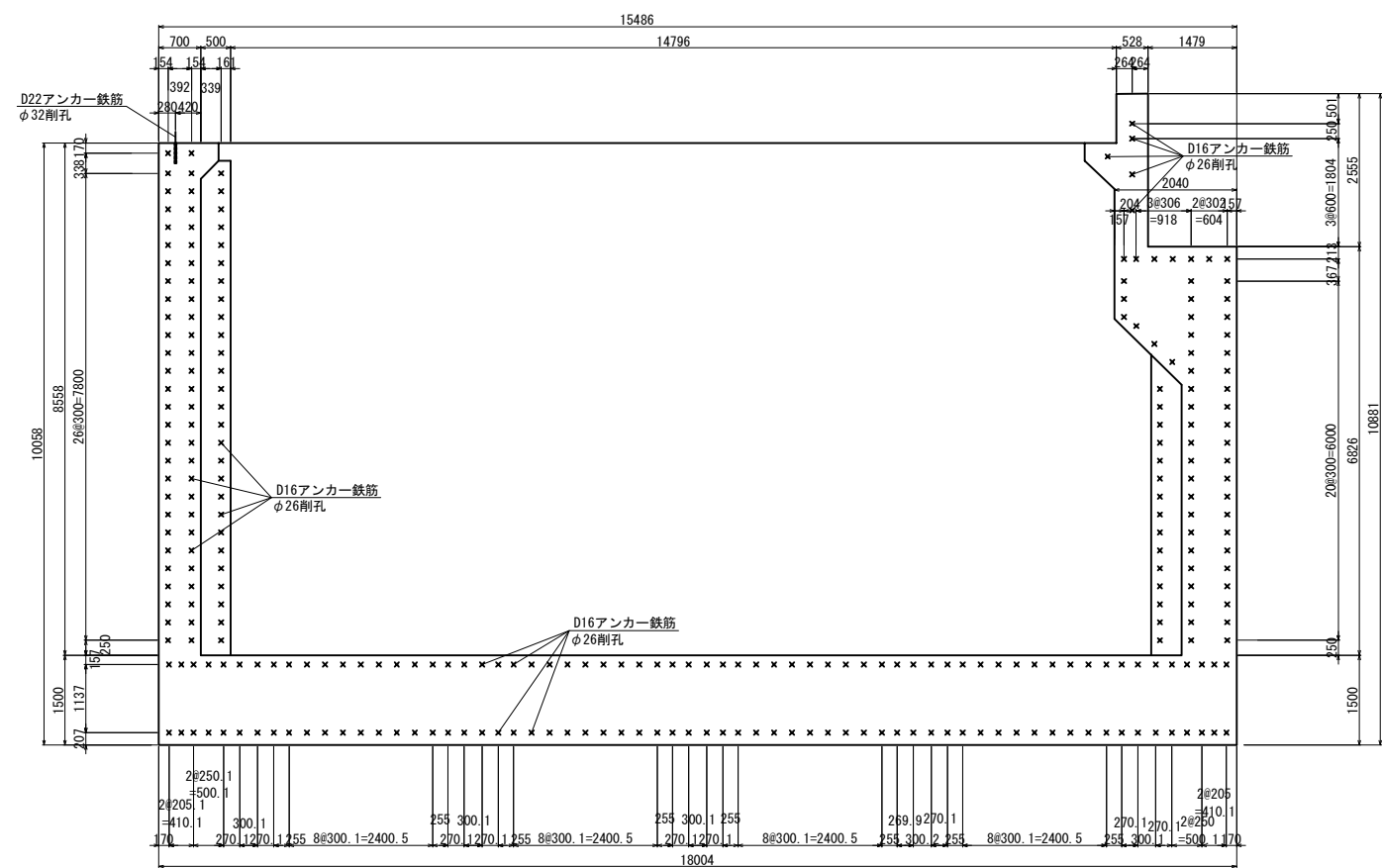
鉄筋変化長表

					
① <sub>2-2</sub> 3-D19×2290（平均長）					
記号	径	本数	a	L	
2-2-1	D19	1	1892	2300	
2	D19	1	1876	2290	
3	D19	1	1858	2270	
平均		3		2290	

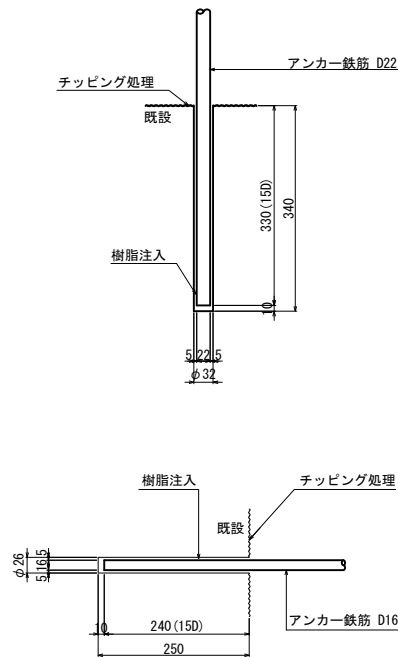


上信越自動車道 若穂スマートIC工事			
-----------------------	--	--	--





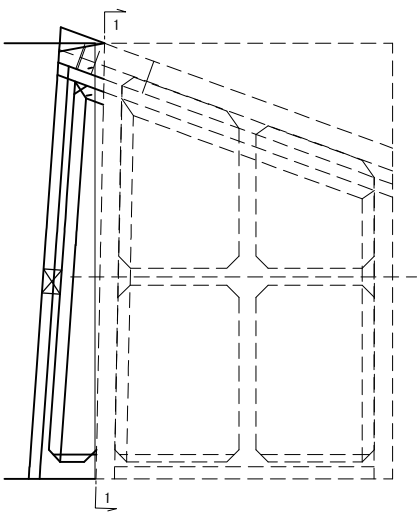
アンカー鉄筋 S=1:12.5



既設コンクリート削孔

鉄筋径	削孔径	削孔深さ	削孔数	備考	削孔位置区分
D16	φ26	250	5	既設と拡幅部結合鉄筋(水平)	バラベット
D16	φ26	250	70	既設と拡幅部結合鉄筋(水平)	前壁
D16	φ26	250	83	定着部主鉄筋(水平)	後壁
D22	φ32	340	3	踏掛板定着鉄筋(鉛直)	後壁
D16	φ26	250	128	定着部配力筋(水平)	底板

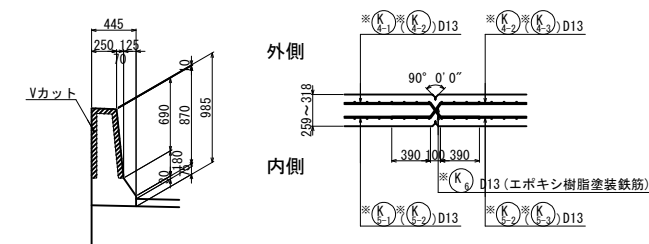
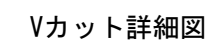
位置図



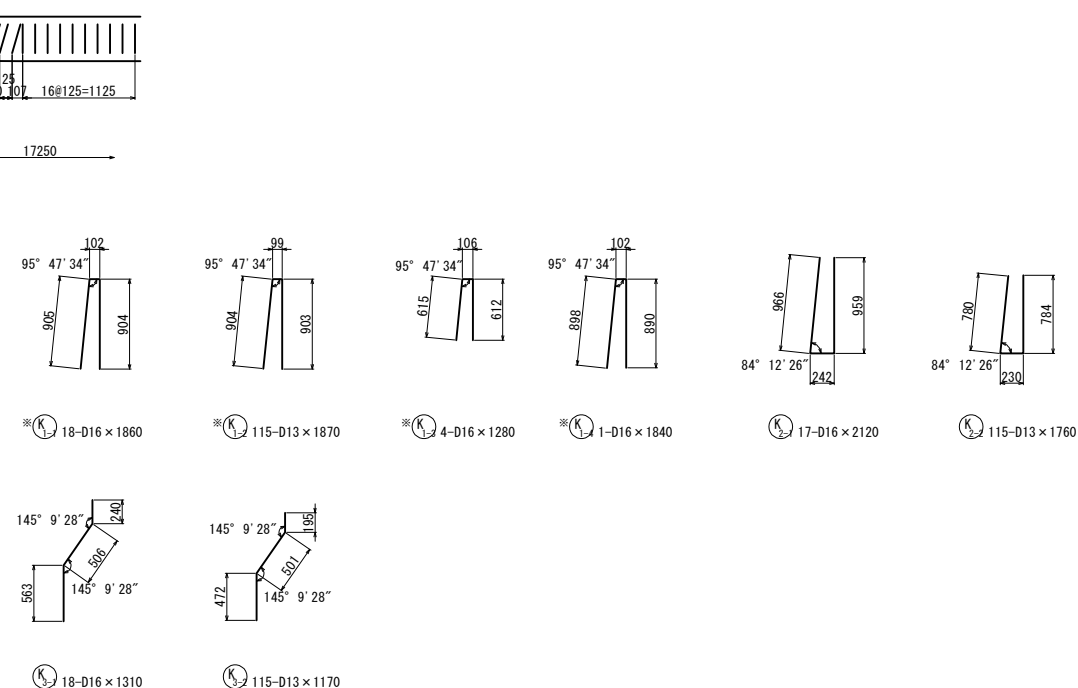
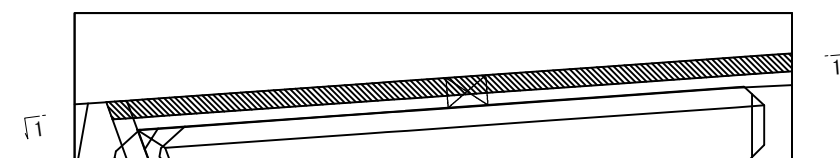
上信越自動車道 若穂スマートIC工事			
図面の種類	川田橋(下り線) A1橋台拡幅配筋図(その12)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		




## 断面図

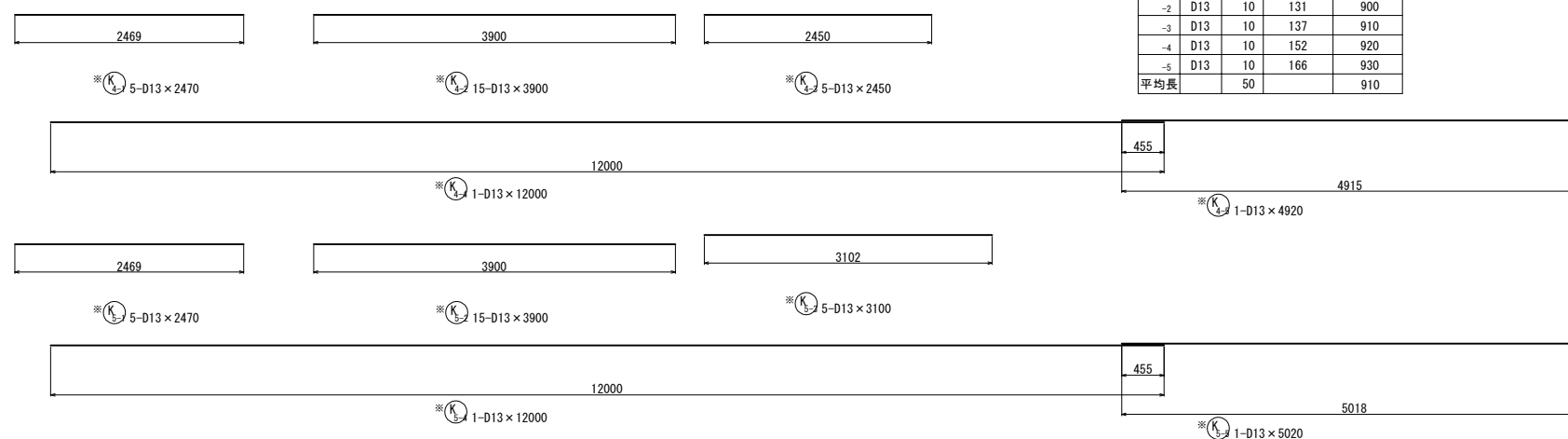


## 位置図




  
 須 (K<sub>g</sub>) 50-D13×910 (平均長)  
 (エポキシ樹脂塗装鉄筋)

記号	径	本数	a	L
K <sub>6-1</sub>	D13	10	124	900
-2	D13	10	131	900
-3	D13	10	137	910
-4	D13	10	152	920
-5	D13	10	166	930
平均長		50		910



※印は、上部工施工を示す。

上 信 越 自 動 車 道 若 穂 ス マ ー ト I C 工 事			
図面の種類	川田橋(下り線) A1橋台拡幅配筋図(その13)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		



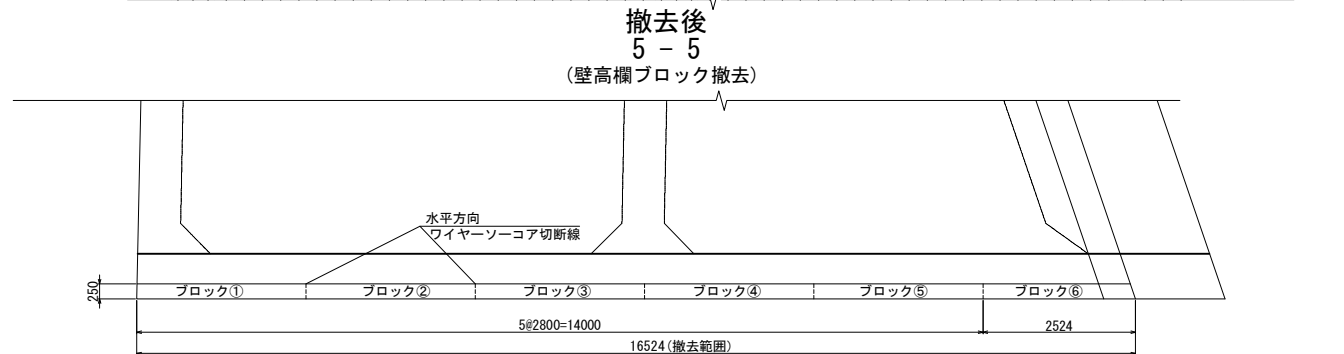
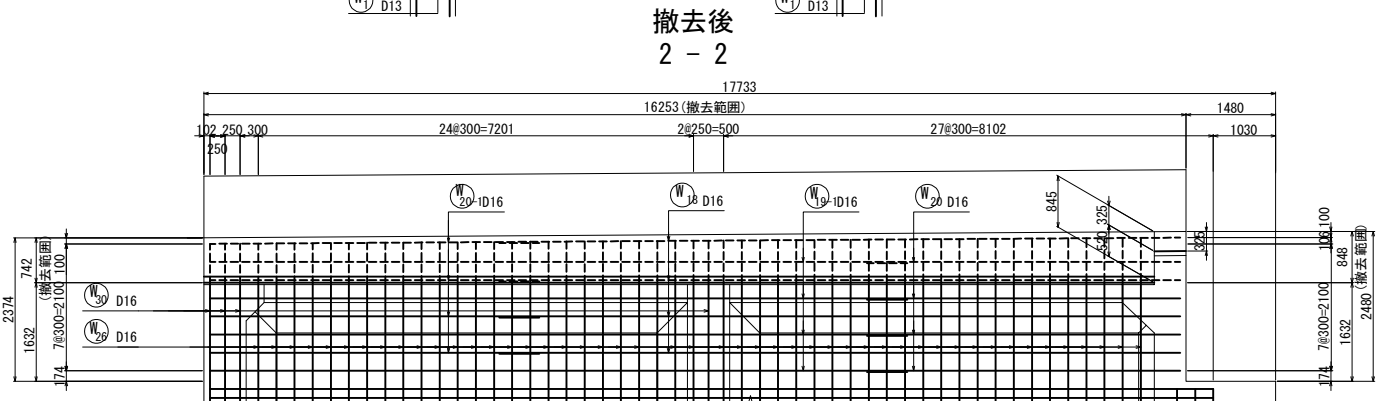
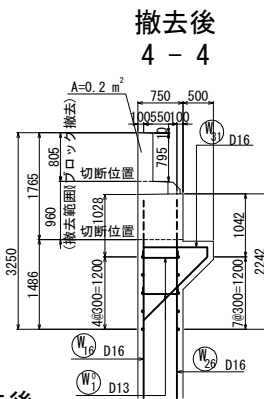
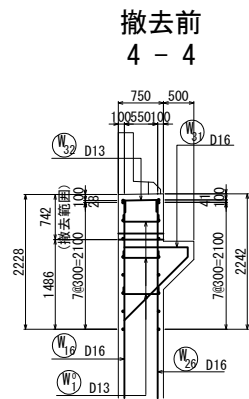
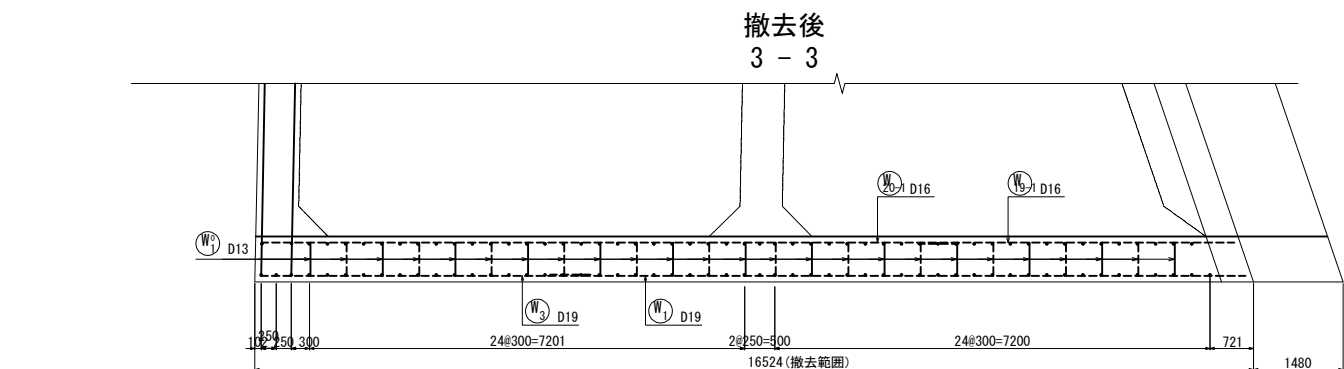
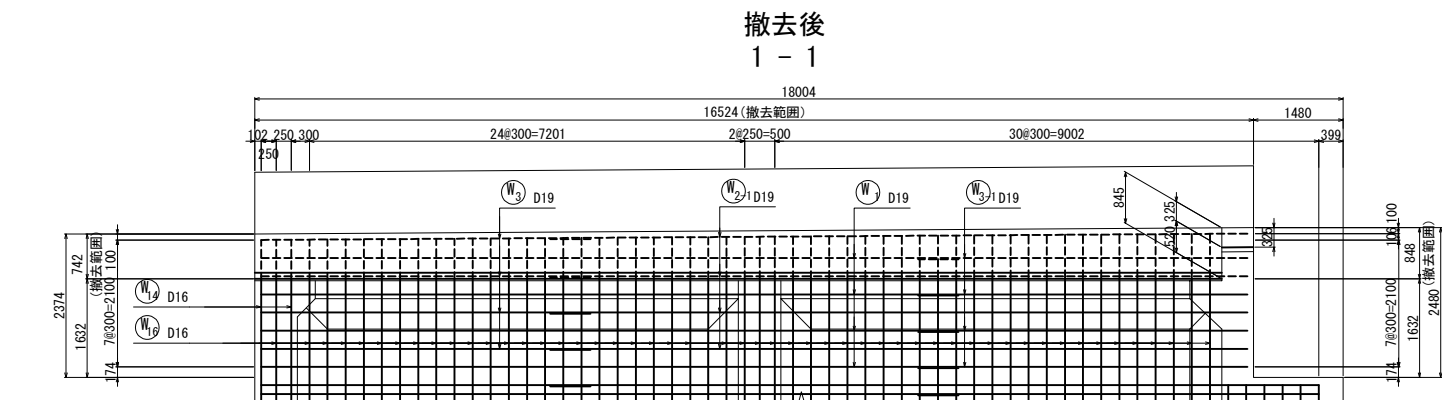
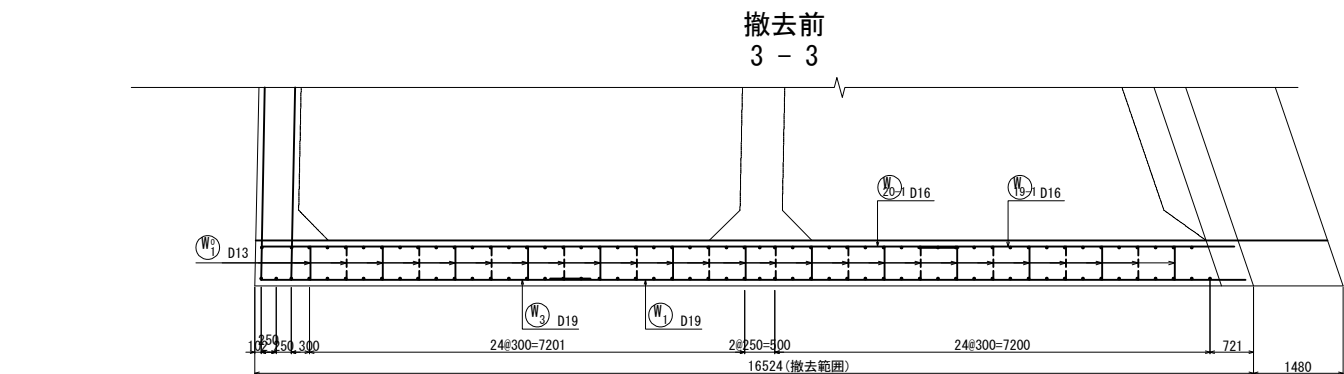
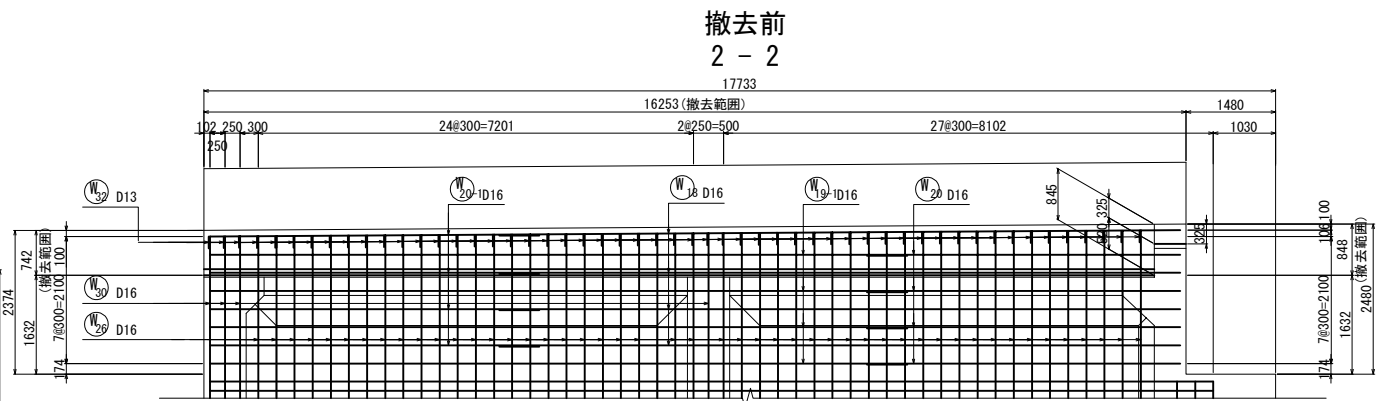
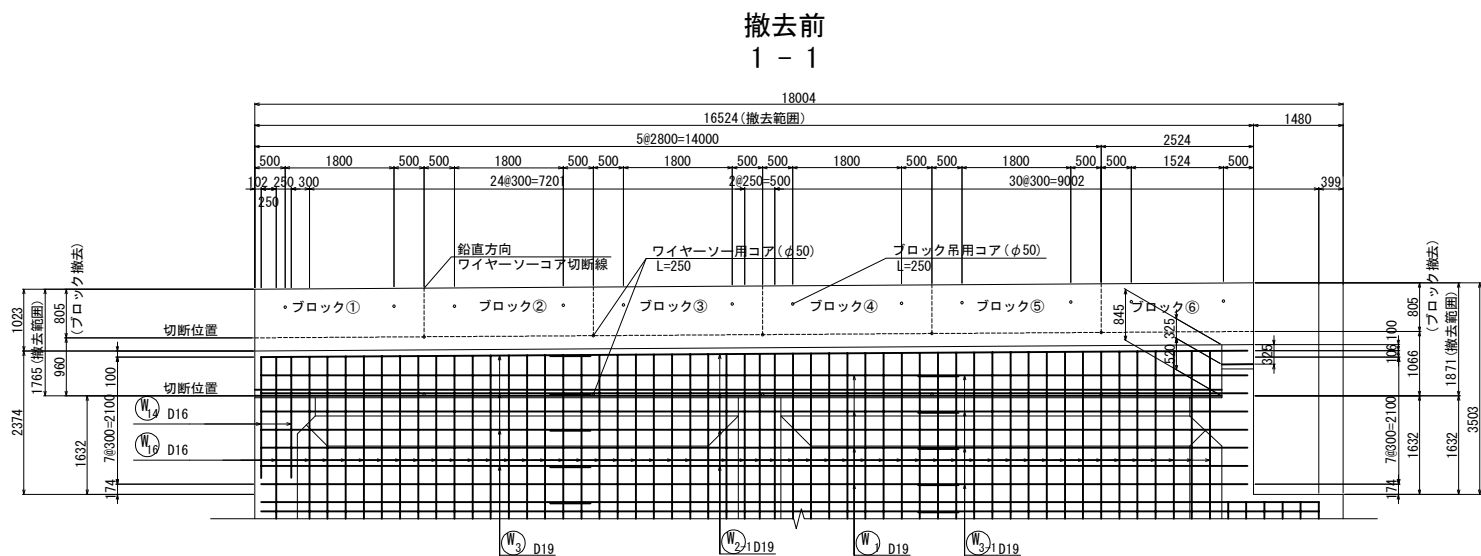
鉄筋表(下部工施工)

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
P 1	D32	3320	8	6.23	20.7	166	┐
P 2	D32	3140	8	6.23	19.6	157	┐
P 3	D19	2060	7	2.25	4.64	32	┐
P 4	D19	2050	7	2.25	4.61	32	┐
P 5	D19	2350	2	2.25	5.29	11	┐
P 6-1	D13	610	3	0.995	0.607	2	┐
P 6-2	D13	600	4	0.995	0.597	2	┐
P 6-3	D13	610	1	0.995	0.607	1	┐
P 7	D13	650	7	0.995	0.647	5	┐
P 8	D22	2380	4	3.04	7.24	29	┐
P 9	D16	900	2	1.56	1.40	3	┐
P 10	D16	560	5	1.56	0.874	4	┐
P 11	D13	530	18	0.995	0.527	9	┐ C
P 12	D13	1080	4	0.995	1.07	4	┐
P 13	D13	900	1	0.995	0.896	1	┐
小計 458 kg							
A 1	D16	8120	7	1.56	12.7	89	┐
A 2	D16	8120	7	1.56	12.7	89	┐
A 3-1	D16	2300	20	1.56	3.59	72	┐
A 3-2a	D16	660	1	1.56	1.03	1	┐
A 3-2b	D16	730	1	1.56	1.14	1	┐
A 3-4	D16	2300	6	1.56	3.59	22	┐
A 3-5	D16	2060	5	1.56	3.21	16	┐
A 3-6	D16	2060	1	1.56	3.21	3	┐
A 4-1	D16	2270	20	1.56	3.54	71	┐
A 4-2	D16	2030	1	1.56	3.17	3	┐
A 4-3	D16	2030	1	1.56	3.17	3	┐
A 4-4a	D16	780	1	1.56	1.48	1	┐
A 4-4b	D16	870	1	1.56	1.36	1	┐
A 4-5a	D16	780	1	1.56	1.22	1	┐
A 4-5b	D16	1030	1	1.56	1.61	2	┐
A 5-1	D16	1920	15	1.56	3.00	45	┐
A 5-2	D16	3320	15	1.56	5.18	78	┐
A 5-3	D16	3420	3	1.56	5.34	16	┐
A 6-1	D16	900	20	1.56	1.40	28	┐ C
A 6-2	D16	1060	3	1.56	1.65	5	┐ C
A 6-3	D16	1690	2	1.56	2.64	5	┐ C
A 6-4	D16	2000	3	1.56	3.12	9	┐ C
A 7	D16	1280	8	1.56	2.00	16	┐
A 8	D16	1980	8	1.56	3.09	25	┐
小計 602 kg							
S 1-1	D16	5850	3	1.56	9.13	27	┐
S 1-2	D16	2840	1	1.56	4.43	4	┐
S 1-3	D16	4080	1	1.56	6.36	6	┐
S 1-4	D16	4570	1	1.56	7.13	7	┐
S 1-5	D16	5720	1	1.56	8.92	9	┐
S 1-6	D16	5800	1	1.56	9.05	9	┐
S 2-1	D16	2630	4	1.56	4.10	16	┐(平均長)
S 2-2	D16	1370	3	1.56	2.14	6	┐(平均長)
S 2-3	D16	1250	3	1.56	1.95	6	┐(平均長)
S 3	D16	3720	5	1.56	5.80	29	┐(平均長)
S 4	D16	1630	3	1.56	2.54	8	┐(平均長)
S 5	D16	1990	10	1.56	3.10	31	┐ C
小計 158 kg							
R 1-1	D16	3140	28	1.56	4.90	137	┐
R 1-2	D16	2900	2	1.56	4.52	9	┐
R 2	D29	10060	4	5.04	50.7	203	┐
R 3	D16	9880	8	1.56	15.4	123	┐
R 4	D25	10000	10	3.98	39.8	398	┐
R 5	D16	3640	27	1.56	5.68	153	┐
R 6	D16	1760	27	1.56	2.75	74	┐
R 7-1	D16	3120	28	1.56	4.87	136	┐
R 7-2	D16	2890	2	1.56	4.51	9	┐
R 8-1	D16	2060	2	1.56	3.21	6	┐
R 8-2	D16	2070	4	1.56	3.23	13	┐
R 8-3	D16	2060	2	1.56	3.21	6	┐
R 9-1	D16	1820	2	1.56	2.84	6	┐
R 9-2	D16	2660	1	1.56	4.15	4	┐
R 10	D16	640	42	1.56	0.998	42	┐ C
R 11	D16	9880	1	1.56	15.4	15	┐
小計 1334 kg							
W1-1a	D25	12000	7	3.98	47.8	335	┐
W1-1b	D25	6840	7	3.98	27.2	190	┐
W1-2a	D25	10500	6	3.98	41.8	251	┐
W1-2b	D25	8340	6	3.98	33.2	199	┐
W1-3a	D25	7790	10	3.98	31.0	310	┐ B[10]
W1-3b	D25	770	10	3.98	3.06	31	┐ B[10]
W1-3c	D25	9130	10	3.98	36.3	363	┐ B
W1-4a	D22	12000	8	3.04	36.5	292	┐
W1-4b	D22	6670	8	3.04	20.3	162	┐
W1-5a	D22	10500	8	3.04	31.9	255	┐
W1-5b	D22	8170	8	3.04	24.8	198	┐
W1-6a	D22	12000	6	3.04	36.5	219	┐
W1-6b	D22	6180	6	3.04	18.8	113	┐
W1-7a	D22	10500	6	3.04	31.9	191	┐
W1-7b	D22	7680	6	3.04	23.3	140	┐
W1-8a	D22	11700	2	3.04	35.6	71	┐

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
W1-8b	D22	6180	2	3.04	18.8	38	┐
W1-8c	D22	10200	1	3.04	31.0	31	┐
W1-8d	D22	7680	1	3.04	23.3	23	┐
W1-9a	D22	12000	1	3.04	36.5	37	┐
W1-9b	D22	4090	1	3.04	12.4	12	┐
W1-10a	D22	10500	1	3.04	31.9	32	┐
W1-10b	D22	5590	1	3.04	17.0	17	┐
W2-1a	D25	12000	4	3.98	47.8	191	┐
W2-1b	D25	6930	4	3.98	27.6	110	┐
W2-2a	D25	10500	3	3.98	41.8	125	┐
W2-2b	D25	8430	3	3.98	33.6	101	┐
W2-3a	D25	7750	5	3.98	30.8	154	┐ B [5]
W2-3b	D25	770	5	3.98	3.06	15	┐ B [5]
W2-3c	D25	9270	5	3.98	36.9	185	┐ B
W2-4a	D22	12000	5	3.04	36.5	183	┐
W2-4b	D22	6770	5	3.04	20.6	103	┐
W2-5a	D22	10500	4	3.04	31.9	128	┐
W2-5b	D22	8270	4	3.04	25.1	100	┐
W2-6a	D22	12000	3	3.04	36.5	110	┐
W2-6b	D22	6000	3	3.04	18.2	55	┐
W2-7a	D22	10500	3	3.04	31.9	96	┐
W2-7b	D22	7500	3	3.04	22.8	68	┐
W2-8a	D22	11770	1	3.04	35.8	36	┐
W2-8b	D22	6000	1	3.04	18.2	18	┐
W2-8c	D22	10270	1	3.04	31.2	31	┐
W2-8d	D22	7500	1	3.04	22.8	23	┐
W2-9a	D22	10500	1	3.04	31.9	32	┐
W2-9b	D22	5520	1	3.04	16.8	17	┐
W2-10a	D22	12000	1	3.04	36.5	37	┐
W2-10b	D22	4020	1	3.04	12.2	12	┐
W 3-1	D22	10670	50	3.04	32.4	1620	┐ (平均長)
W3-2a	D25	10710	50	3.98	42.6	2130	┐ (平均長)
W3-2b	D25	7020	7	3.98	27.9	195	┐ B(平均長)
W3-2c	D25	1270	7	3.98	5.05	35	┐ B [7]
W3-2d	D25	2090	7	3.98	8.32	58	┐ B [7]
W3-2e	D22	8180	3	3.04	24.9	75	┐
W3-2f	D22	10410	1	3.04	31.6	32	┐
W 3-3	D16	970	4	1.56	1.51	6	┐ (平均長)
W 4-1	D25	10680	25	3.98	42.5	1063	┐ (平均長)
W4-2a	D25	10730	22	3.98	42.7	939	┐ (平均長)
W4-2b	D25	7030	3	3.98	28.0	84	┐ B(平均長)
W4-2c	D25	1270	3	3.98	5.05	15	┐ B [3]
W4-2d	D25	2090	3	3.98	8.32	25	┐ B [3]
W4-2e	D22	8190	1	3.04	24.9	25	┐
W4-2f	D22	10400	1	3.04	31.6	32	┐
W 4-3	D16	990	4	1.56	1.54	6	┐ (平均長)
W 5	D16	880	4	1.56	1.37	5	┐
W 6-1	D13	830	29	0.995	0.826	24	┐
W 6-2	D13	830	23	0.995	0.826	19	┐
W 6-3	D13	800	1	0.995	0.796	1	┐
W 6-4	D13	810	4	0.995	0.806	3	┐
W 7-1	D16	800	378	1.56	1.25	473	┐ C
W 7-2	D16	790	432	1.56	1.23	531	┐ C
W 8-1	D16	9000	1	1.56	14.0	14	┐
W 8-2	D16	7980	1	1.56	12.4	12	┐
W 9-1	D16	3030	26	1.56	4.73	123	┐
W 9-2	D16	3030	23	1.56	4.73	109	┐
W 9-3	D16	2990	1	1.56	4.66	5	┐
W 9-4	D16	3010	4	1.56	4.70	19	┐
W10-1	D16	9000	2	1.56	14.0	28	┐
W10-2	D16	7380	3	1.56	11.5	35	┐
W10-3	D16	8000	3	1.56	12.5	38	┐
W10-4	D16	8380	3	1.56	13.1	39	┐
W 11	D16	970	1	1.56	1.51	2	┐
小計 13260 kg							
T 1-1	D16	2610	50	1.56	4.07	204	┐ (平均長)
T 1-2	D16	2300	3	1.56	3.59	11	┐ (平均長)
T 2-1	D19	2590	50	2.25	5.83	292	┐ (平均長)
T 2-2	D19	2290	3	1.56	5.15	15	┐ (平均長)
T 3-1	D16	12000	4	1.56	18.7	75	┐
T 3-2	D16	4190	4	1.56	6.54	26	┐ (平均長)
T 3-3	D16	10000	3	1.56	15.6	47	┐
T 3-4	D16	6340	3	1.56	9.89	30	┐ (平均長)
T 4-1	D16	12000	4	1.56	18.7	75	┐
T 4-2	D16	4190	4	1.56	6.54	26	┐ (平均長)
T 4-3	D16	10000	3	1.56	15.6	47	┐
T 4-4	D16	6340	3	1.56	9.89	30	┐ (平均長)
T 5-1	D16	9000	2	1.56	14.0	28	┐
T 5-2	D16	7370	2	1.56	11.5	23	┐ (平均長)
T 5-3	D16	11000	1	1.56	17.2	17	┐
T 5-4	D16	5370	1	1.56	8.38	8	┐
T 6-1	D16	8000	2	1.56	12.5	25	┐
T 6-2	D16	8580	2	1.56	13.4	27	┐ (平均長)
T 6-3	D16	7000	1	1.56	10.9	11	┐
T 6-4	D16	9570	1	1.56	14.9	15	┐
T 7	D13	580	363	1.56	0.577	209	┐
小計 1241 kg							

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量
----	---	------------	----	----------------	----------------	----

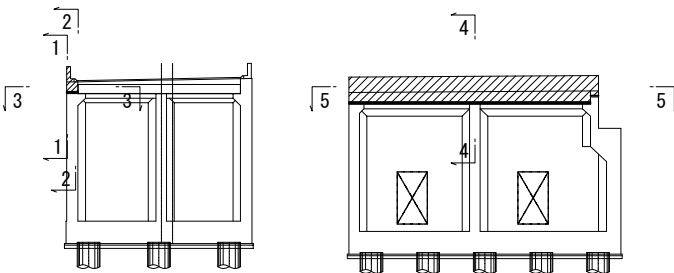




定格総荷重表

ブロック	質量 (t)
①	1.372
②	1.372
③	1.372
④	1.372
⑤	1.372
⑥	1.236
合 計	8.096

位置図



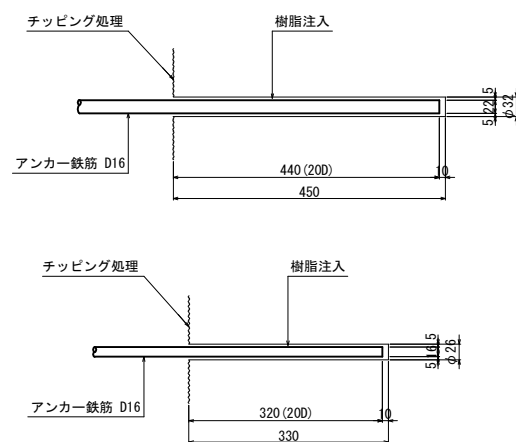
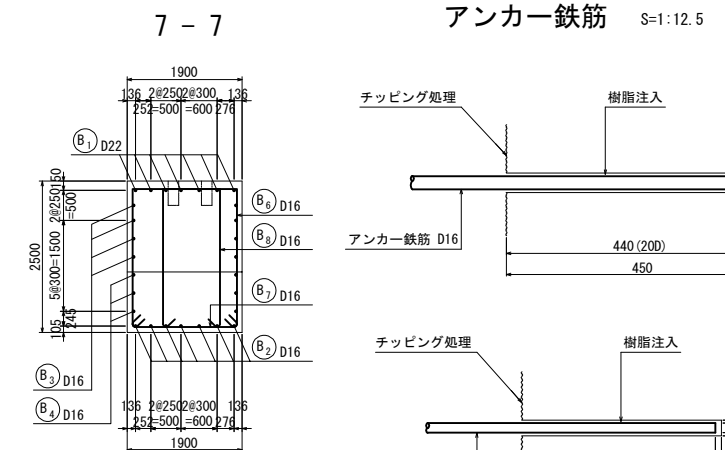
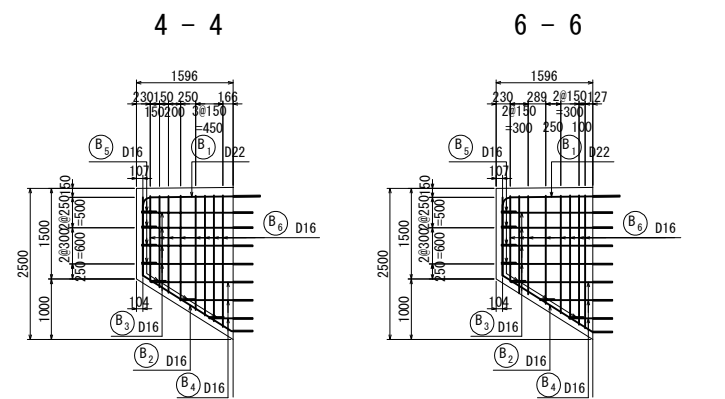
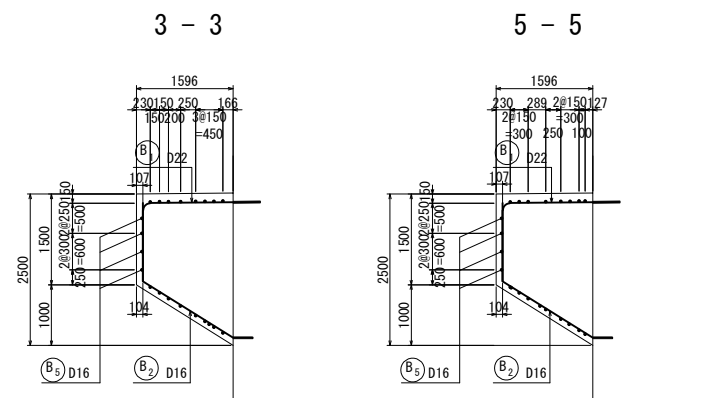
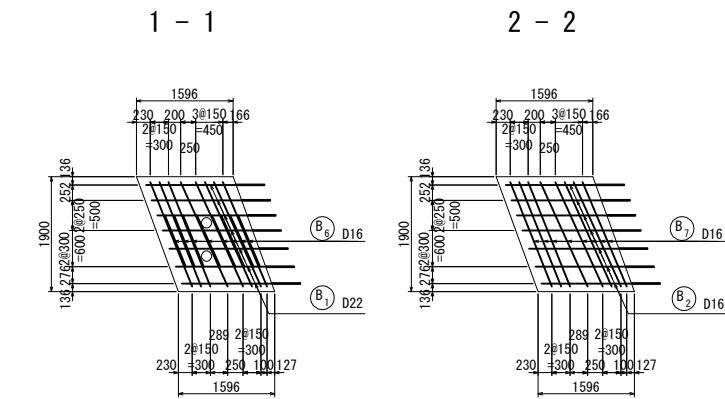
上信越自動車道 若穂スマートIC工事			
図面の種類	川田橋(下り線) A1橋台鉄筋撤去図(その1)	縮 尺	図 示
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社	図面番号	/
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		



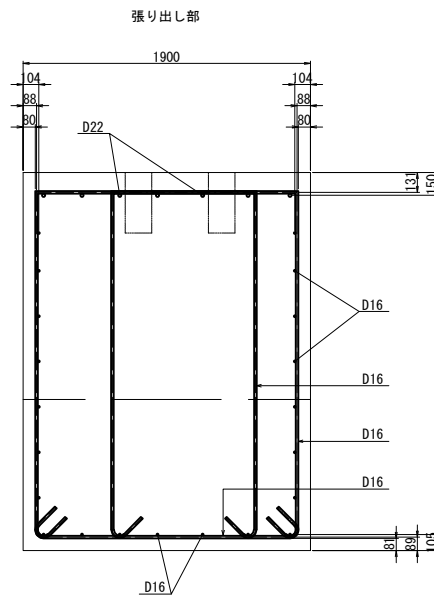
上 信 越 自 動 車 道 若 穂 ス マ ー ト I C 工 事			
図面の種類	川田橋(下り線) A1橋台鉄筋撤去図(その2)		
縮 尺	図 号	図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		



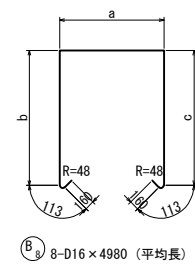
台座配筋図 S=1:50



かぶり詳細図 S=1:50

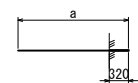


### 鉄筋変化長表



記号	径	本数	a	b	c	L
8-1	D16	1	923	2127	2151	5710
2	D16	1	933	2031	2088	5560
3	D16	1	933	1936	1992	5370
4	D16	1	933	1840	1897	5170
5	D16	1	933	1681	1738	4860
6	D16	1	916	1554	1578	4550
7	D16	1	916	1458	1563	4440
8	D16	1	916	1362	1362	4140
平均		8				4980

### 鉄筋変化長表

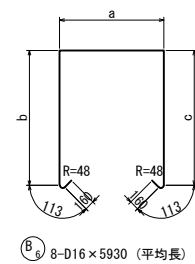


$\textcircled{B_4}$ D-16 $\times$ 1190 (平均長)				
記号	径	本数	a	L
4-1	D16	2	1671	1670
2	D16	2	1192	1190
3	D16	2	713	710
平均		6		1190

既設コンクリート削孔

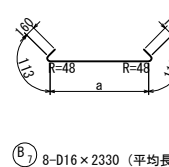
鉄筋径	削孔径	削孔深さ	削孔数	備考	削孔位置区分
D22	φ32	450	7	定着部引張鉄筋(水平)	張り出し部
D16	φ26	330	7	定着部圧縮鉄筋(水平)	張り出し部
D16	φ26	330	14	定着部側面鉄筋(水平)	張り出し部

### 鉄筋変化長表

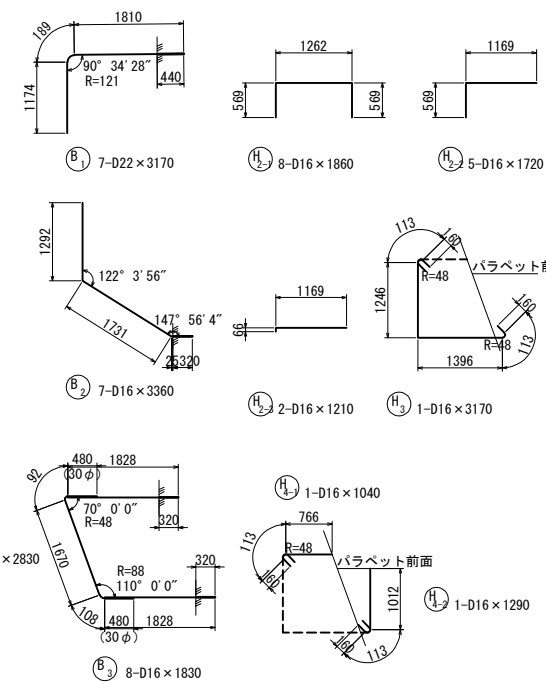
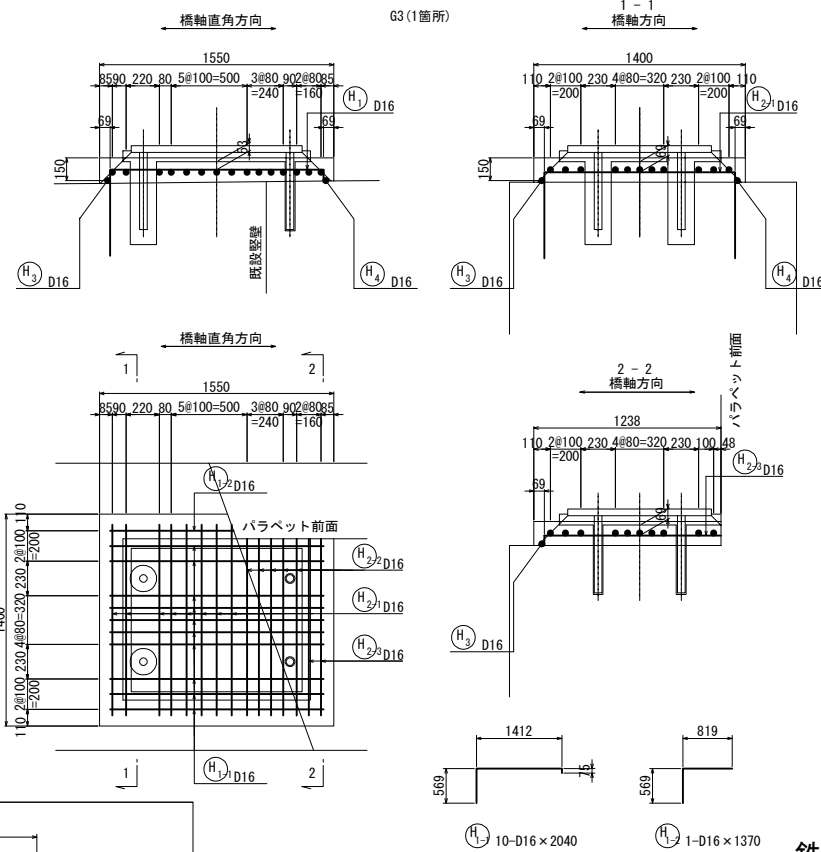


記号	径	本数	a	b	c	L
6-1	D16	1	1872	2127	2151	6656
2	D16	1	1892	2031	2088	6520
3	D16	1	1892	1936	1992	6320
4	D16	1	1892	1840	1897	6130
5	D16	1	1892	1681	1738	5820
6	D16	1	1857	1554	1578	5490
7	D16	1	1857	1458	1563	5380
8	D16	1	1858	1362	1362	5090
平均		8				5930

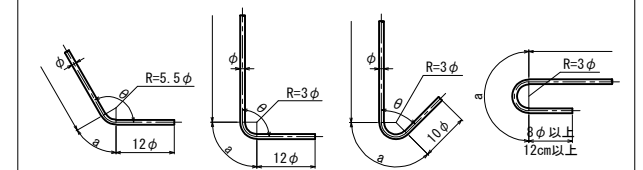
### 鉄筋変化長表



記号	径	本数	a	L
7-1	D16	1	1776	2320
2	D16	1	1796	2340
3	D16	1	1796	2340
4	D16	1	1796	2340
5	D16	1	1796	2340
6	D16	1	1761	2310
7	D16	1	1761	2310
8	D16	1	1762	2310
平均		8		2330



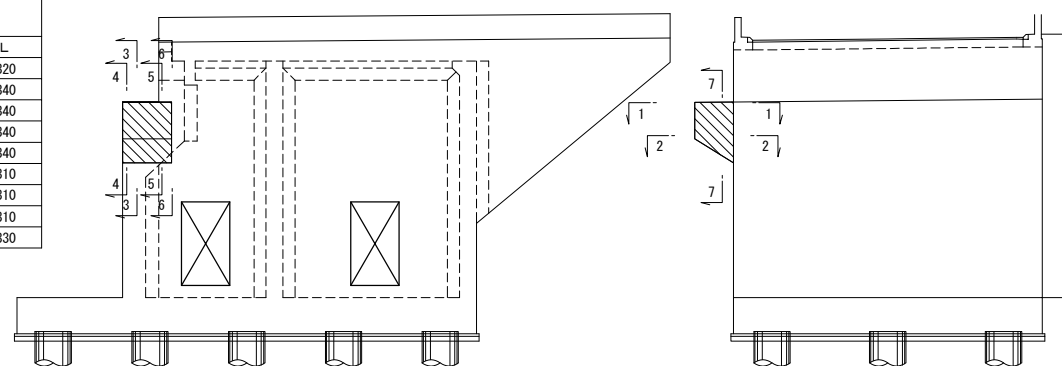
### 鉄筋曲げ加工表



注) 曲げ半径 ( $R=3\phi$ 、 $5.5\phi$ ) は鉄筋中心までの長さとする。

面	径	$\theta \leq 90^\circ$	$\theta > 90^\circ$	$\theta = 45^\circ$		$\theta = 60^\circ$		$\theta = 90^\circ$		$\theta = 135^\circ$	
		R=3 f	R=5.5 f	a	$\Delta L$	a	$\Delta L$	a	$\Delta L$	a	$\Delta L$
	D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3
	D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
	D19	57	104	134	141	119	78	89	25	82	5
	D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5
	D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6
	D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7
	D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8
	D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8
	D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164	9
	D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53	177	10
	D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220	12

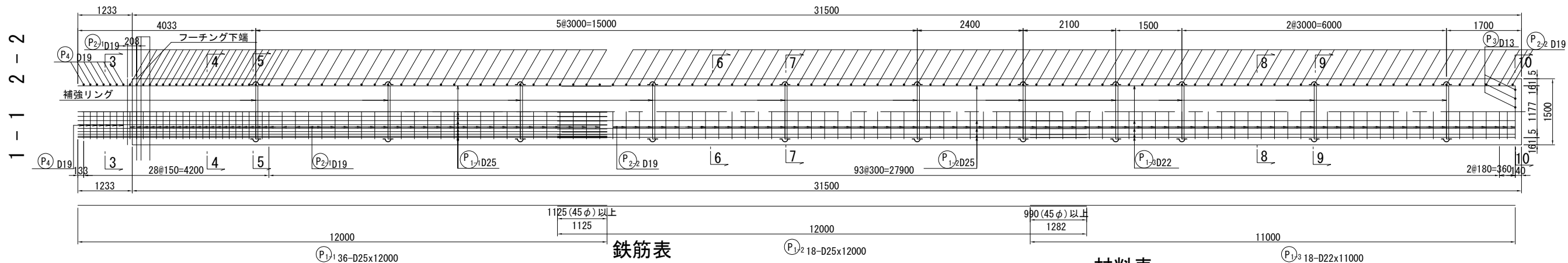
位置図



上 信 越 自 動 車 道 若 穂 ス マ ー ト I C 工 事			
図面の種類	川田橋(下り線) A2橋台拡幅配筋図		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		



A1橋台場所打ち杭配筋図 S=1:50

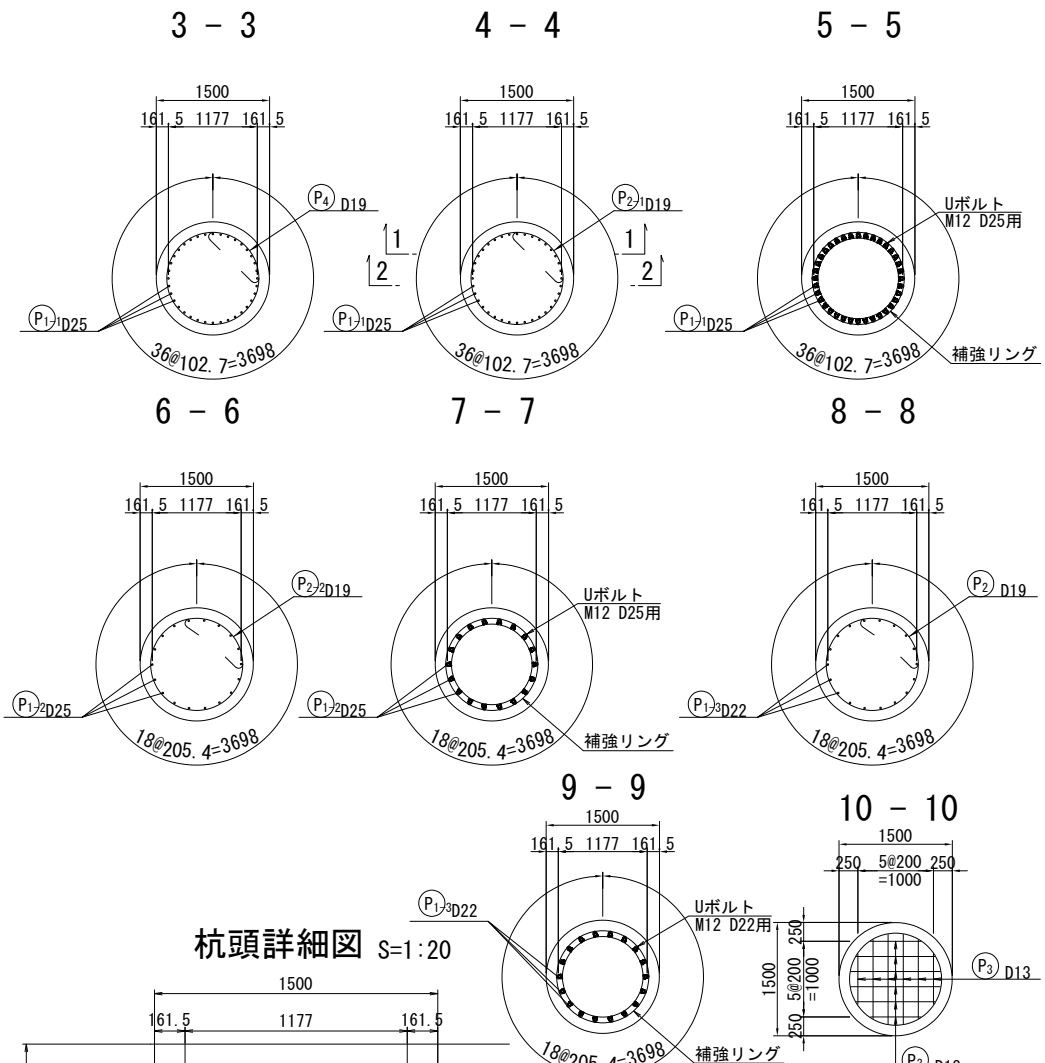


鉄筋表

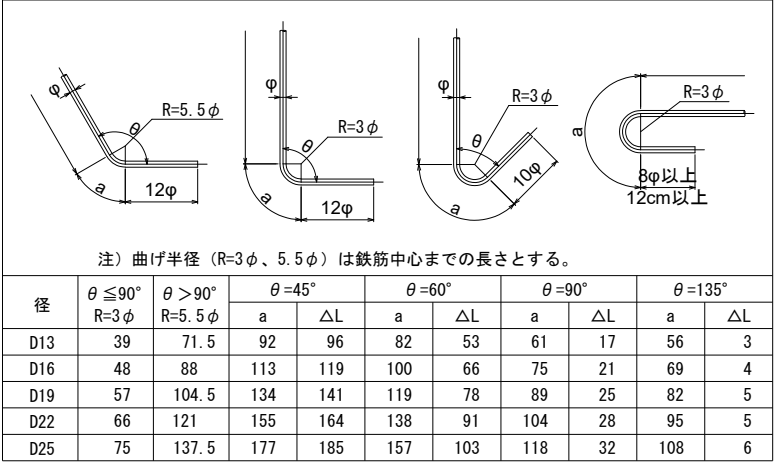
記 号	径	長 さ (mm)	本 数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
P 1-1	D25	12000	36	3.98	47.8	1721	—
P 1-2	D25	12000	18	3.98	47.8	860	—
P 1-3	D22	11000	18	3.04	33.4	601	—
P 2-1	D19	5440	47	2.25	12.2	573	○
P 2-2	D19	5550	70	2.25	12.5	875	○
P 3	D13	1320	12	0.995	1.31	16	└┐ (平均長)
P 4	D19	5440	7	2.25	12.2	85	○
P 5	D13	300	44	0.995	0.299	13	┐
4744 kg							
A鉄筋 D19 85 kg x 5 = 425 kg							
Y鉄筋 D13 29 kg x 5 = 145 kg							
D19 1533 kg x 5 = 7665 kg							
D22 601 kg x 5 = 3005 kg							
D25 2581 kg x 5 = 12905 kg							
合計 4744 kg x 5 = 23720 kg							

材料表

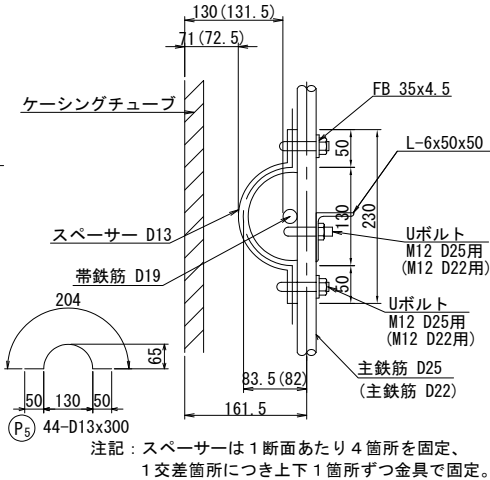
名称	規格	長 さ	本 数	単位質量	一本当り質量	質 量	摘 要
加工品							
補強リング	L-6x50x50	3619	7	4.43	16.03	112	SS400
補強リング	L-6x50x50	3628	4	4.43	16.07	64	SS400
スペーサー固定用金具	FB 35x4.5	80	88	1.24	0.09	9	SS400
加工品合計質量							185 kg
購入品							
固定金具 Uボルト	M12 D25用		180				主鉄筋-補強リング
固定金具 Uボルト	M12 D25用		56				主鉄筋-スペーサー
固定金具 Uボルト	M12 D22用		72				主鉄筋-補強リング
固定金具 Uボルト	M12 D22用		32				主鉄筋-スペーサー
杭1本当り							
加工品合計							176 kg x 5 = 880 kg
スペーサー固定用金具							9 kg x 5 = 45 kg
加工品合計質量							185 kg x 5 = 925 kg
購入品本数合計							
固定金具 Uボルト (主鉄筋-補強リング)							180 x 5 = 900 本
固定金具 Uボルト (主鉄筋-スペーサー)							56 x 5 = 280 本
固定金具 Uボルト (主鉄筋-補強リング)							72 x 5 = 360 本
固定金具 Uボルト (主鉄筋-スペーサー)							32 x 5 = 160 本



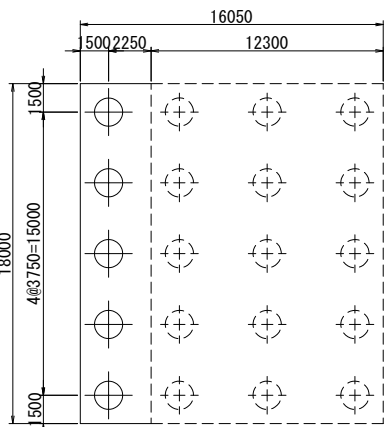
鉄筋曲げ加工表



スペーサー詳細図 S=1:12.5



杭配置図



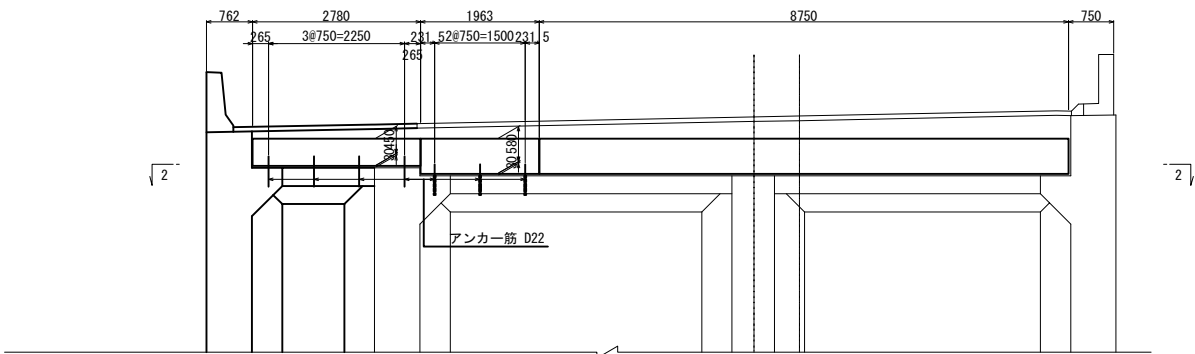
鉄筋変化長表

記号	径	本数	a	L
1 - 1	D13	4	667	1020
2	D13	4	1042	1400
3	D13	4	1185	1540
平均		12		1320

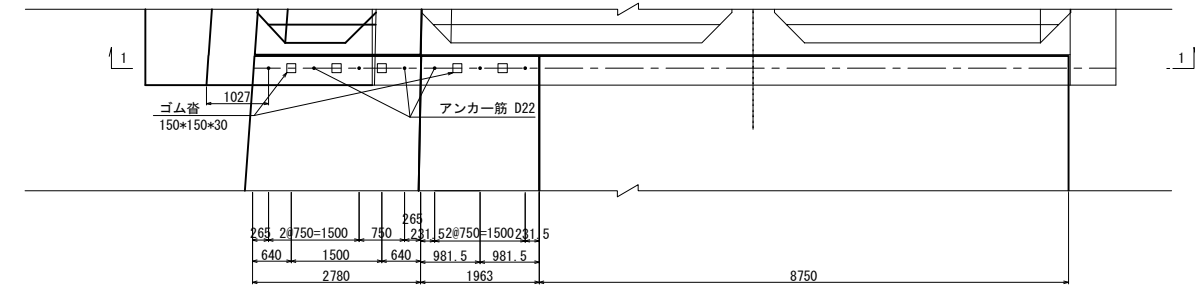
上 信 越 自 動 車 道 若 穂 ス マ ー ト I C 工 事	
図面の種類	川田橋(下り線) A1橋台場所打ち杭配筋図
縮 尺	図 示 図面番号 /
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所



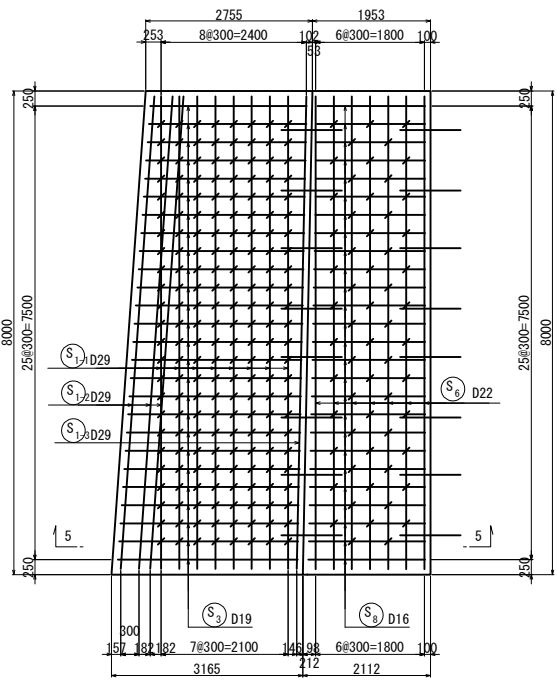
1 - 1



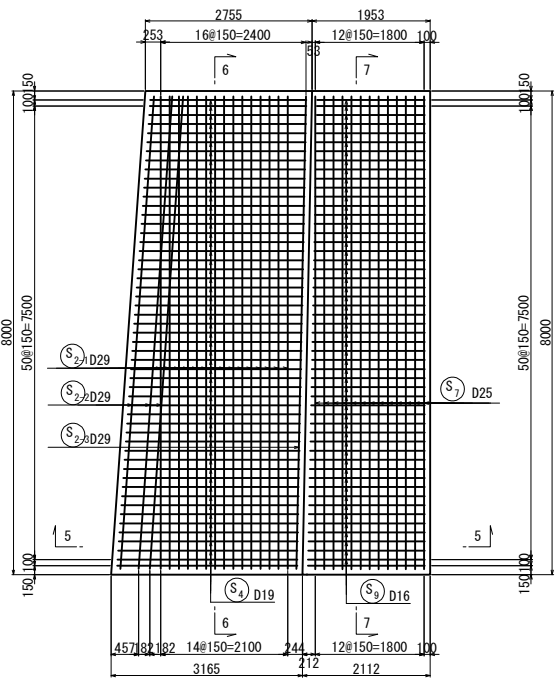
2 - 2



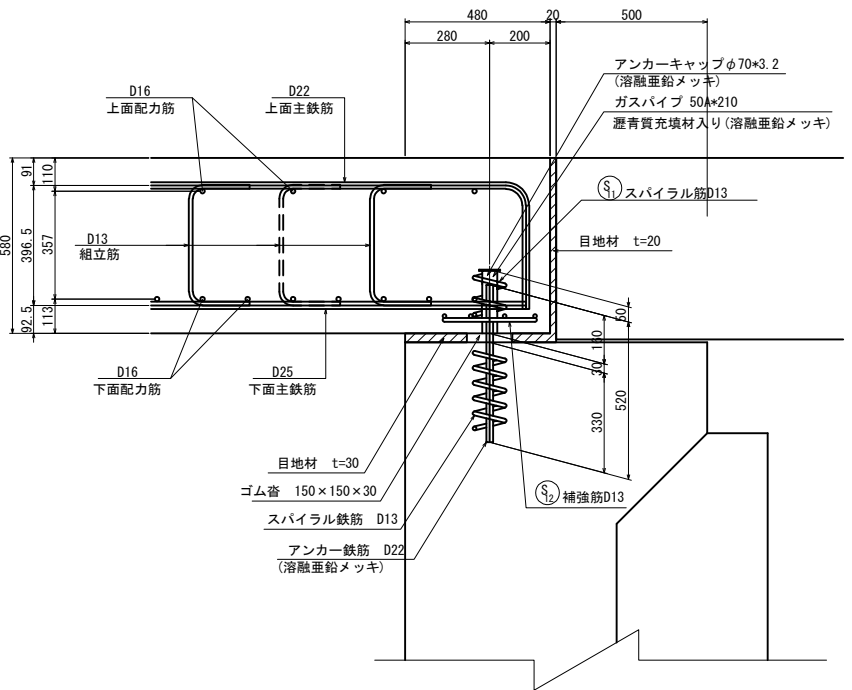
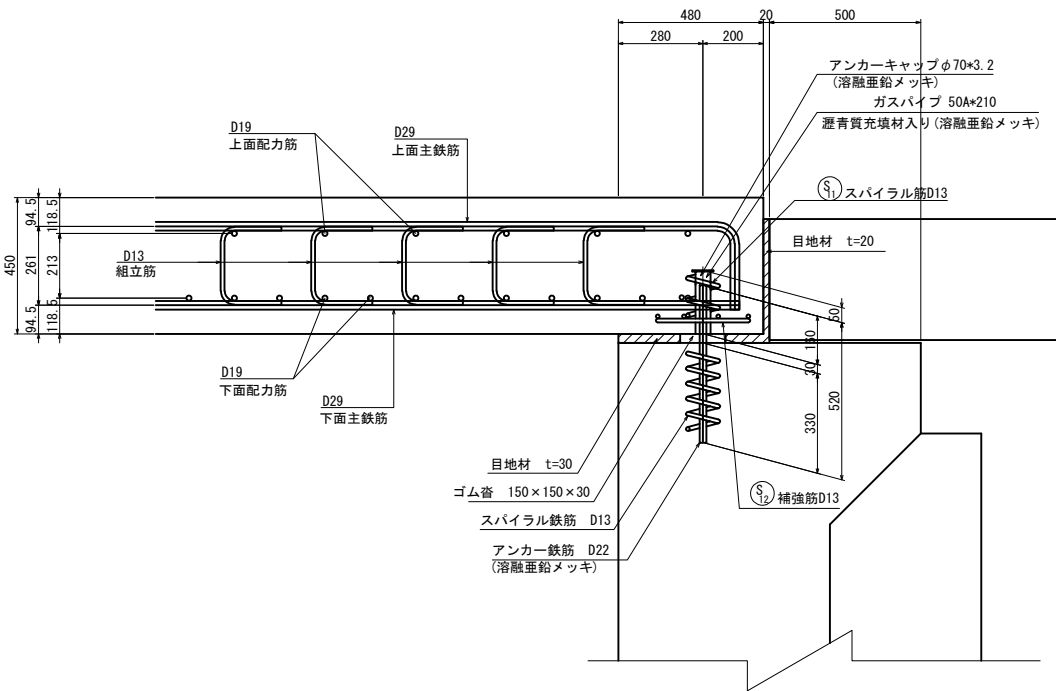
3 - 3



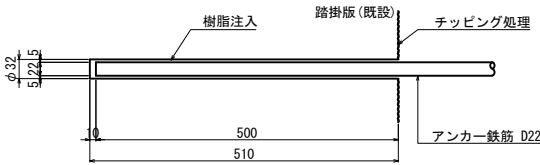
4 - 4



支承部詳細図 S=1:25



アンカー鉄筋 S=1:12.5



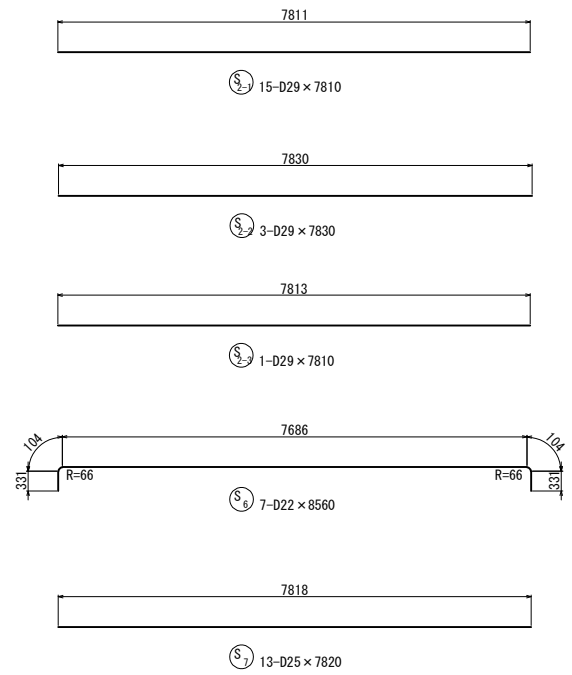
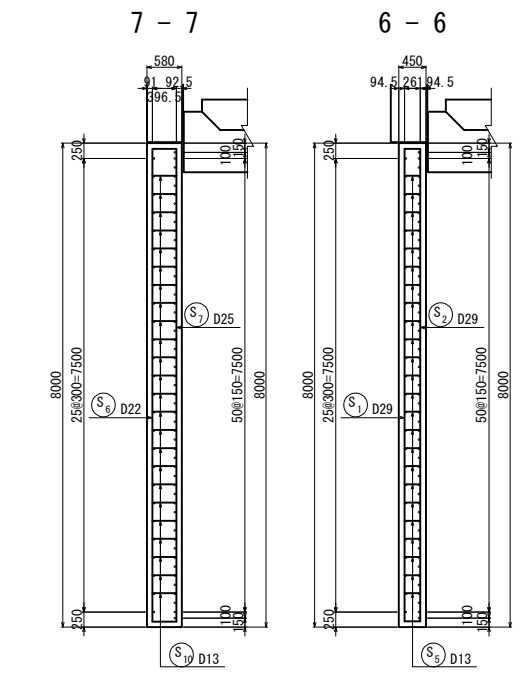
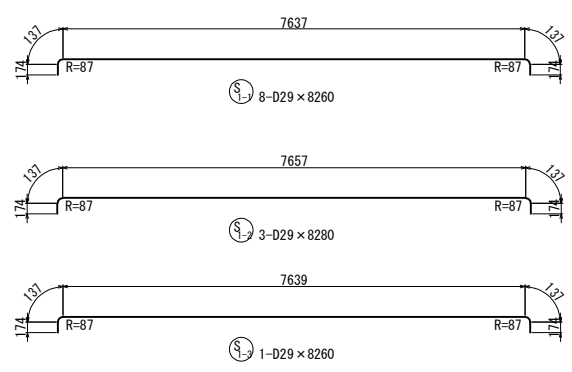
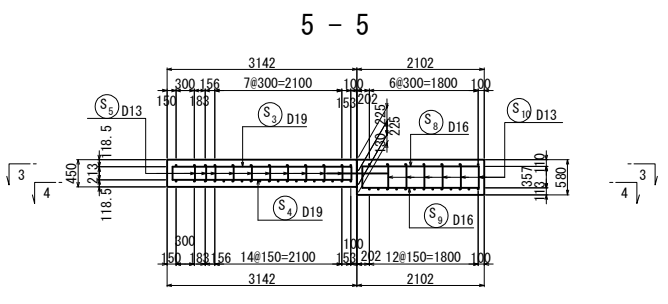
既設コンクリート削孔

鉄筋径	削孔径	削孔深さ	削孔数	備考	削孔位置区分
D22	φ32	510	8	既設と拡幅部結合鉄筋(水平)	踏掛版

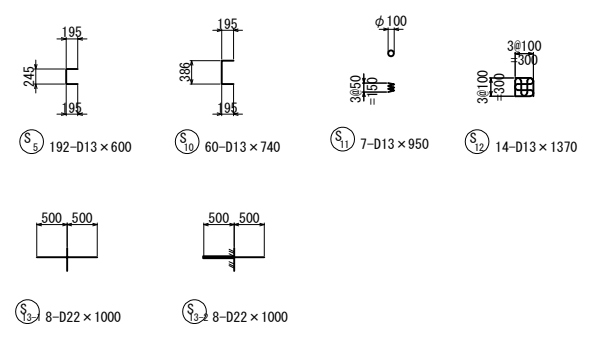
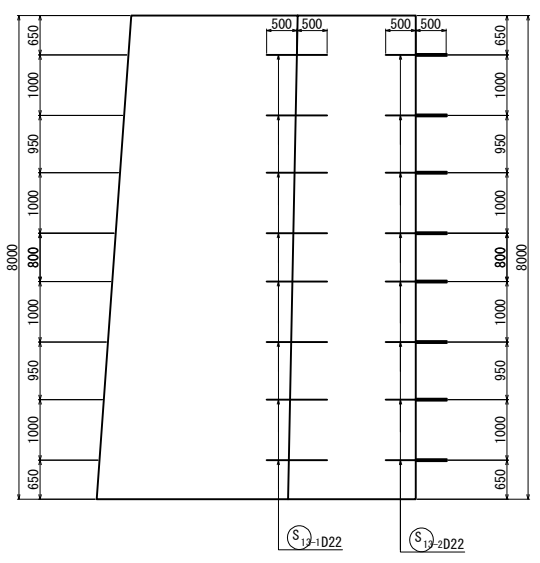
注記)  
本鉄筋について既設アンカーが施工されてる可能性がある。  
現地を確認して施工すること。

上信越自動車道 若穂スマートIC工事			
図面の種類	川田橋(下り線) A1橋台踏掛版配筋図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		





アンカー鉄筋位置図



鉄筋変化長表

記号	径	本数	a	L
3-1	D19	1	2587	2960
2	D19	1	2604	2980
3	D19	1	2619	3000
4	D19	1	2636	3010
5	D19	1	2650	3030
6	D19	1	2666	3040
7	D19	1	2681	3060
8	D19	1	2696	3070
9	D19	1	2713	3090
10	D19	1	2727	3110
11	D19	1	2742	3120
12	D19	1	2758	3130
13	D19	1	2773	3150
14	D19	1	2789	3170
15	D19	1	2804	3180
16	D19	1	2819	3200
17	D19	1	2835	3210
18	D19	1	2850	3230
19	D19	1	2866	3240
20	D19	1	2881	3260
21	D19	1	2896	3270
22	D19	1	2912	3290
23	D19	1	2927	3300
24	D19	1	2943	3320
25	D19	1	2958	3330
26	D19	1	2973	3350
平均		26		3160

鉄筋変化長表

記号	径	本数	a	L
4-1	D19	1	2583	2580
2	D19	1	2589	2590
3	D19	1	2596	2600
4	D19	1	2604	2600
5	D19	1	2612	2610
6	D19	1	2619	2620
7	D19	1	2627	2630
8	D19	1	2635	2640
9	D19	1	2642	2640
10	D19	1	2650	2650
11	D19	1	2658	2660
12	D19	1	2666	2670
13	D19	1	2673	2670
14	D19	1	2681	2680
15	D19	1	2689	2690
16	D19	1	2696	2700
17	D19	1	2704	2700
18	D19	1	2712	2710
19	D19	1	2719	2720
20	D19	1	2727	2730
21	D19	1	2735	2740
22	D19	1	2742	2740
23	D19	1	2750	2750
24	D19	1	2758	2760
25	D19	1	2766	2770
26	D19	1	2773	2770
27	D19	1	2781	2780
28	D19	1	2789	2790
29	D19	1	2796	2800
30	D19	1	2804	2800
31	D19	1	2811	2810
32	D19	1	2819	2820
33	D19	1	2827	2830
34	D19	1	2835	2840
35	D19	1	2842	2840
36	D19	1	2850	2850
37	D19	1	2858	2860
38	D19	1	2866	2870
39	D19	1	2873	2870
40	D19	1	2881	2880
41	D19	1	2889	2890
42	D19	1	2896	2900
43	D19	1	2904	2900
44	D19	1	2912	2910
45	D19	1	2919	2920
46	D19	1	2927	2930
47	D19	1	2935	2940
48	D19	1	2943	2940
49	D19	1	2950	2950
50	D19	1	2958	2960
51	D19	1	2966	2970
52	D19	1	2973	2970
53	D19	1	2978	2980
平均		53		2780

鉄筋変化長表

記号	径	本数	a	L
9-1	D19	1	1780	1780
2	D19	1	1782	1780
3	D19	1	1785	1790
4	D19	1	1788	1790
5	D19	1	1791	1790
6	D19	1	1794	1790
7	D19	1	1797	1800
8	D19	1	1800	1800
9	D19	1	1803	1800
10	D19	1	1806	1810
11	D19	1	1809	1810
12	D19	1	1812	1810
13	D19	1	1815	1820
14	D19	1	1818	1820
15	D19	1	1821	1820
16	D19	1	1824	1820
17	D19	1	1827	1830
18	D19	1	1830	1830
19	D19	1	1833	1830
20	D19	1	1836	1840
21	D19	1	1839	1840
22	D19	1	1842	1840
23	D19	1	1845	1850
24	D19	1	1848	1850
25	D19	1	1850	1850
26	D19	1	1853	1850
27	D19	1	1856	1860
28	D19	1	1859	1860
29	D19	1	1862	1860
30	D19	1	1865	1870
31	D19	1	1868	1870
32	D19	1	1871	1870
33	D19	1	1874	1870
34	D19	1	1877	1880
35	D19	1	1880	1880
36	D19	1	1883	1880
37	D19	1	1886	1890
38	D19	1	1889	1890
39	D19	1	1892	1890
40	D19	1	1895	1900
41	D19	1	1898	1900
42	D19	1	1900	1900
43	D19	1	1903	1900
44	D19	1	1906	1910
45	D19	1	1909	1910
46	D19	1	1912	1910
47	D19	1	1915	1920
48	D19	1	1918	1920
49	D19	1	1921	1920
50	D19	1	1924	1920
51	D19	1	1927	1930
52	D19	1	1930	1930
53	D19	1	1933	1930
平均		53		1860

鉄筋表

記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	摘要
S 1-1	D29	8260	8	5.04	41.6	333	┌
1-2	D29	8280	3	5.04	41.7	125	┌
1-3	D29	8260	1	5.04	41.6	42	┌
2-1	D29	7810	15	5.04	39.4	591	—
2-2	D29	7830	3	5.04	39.5	119	—
2-3	D29	7810	1	5.04	39.4	39	—
3	D19	3160	26	2.25	7.11	185	┌(平均長)
4	D19	2780	53	2.25	6.26	332	┌(平均長)
5	D13	600	192	0.995	0.597	115	┌
6	D22	8560	7	3.04	26.0	182	┌
7	D25	7820	13	3.98	31.1	404	—
8	D16	2530	26	1.56	3.95	103	┌(平均長)
9	D16	1860	53	1.56	2.90	154	┌(平均長)
10	D13	740	60	0.995	0.736	44	┌
11	D13	950	7	0.995	0.945	7	┌
12	D13	1370	14	0.995	1.36	19	┌
13-1	D22	1000	8	3.04	3.04	24	—
13-2	D22	1000	8	3.04	3.04	24	—
2842 kg							
鉄筋集計表							
		径	合計				
		D29	1249 kg				
		D25	404 kg				
		D22	230 kg				
		D19	517 kg				
		D16	257 kg				
		D13	185 kg				
		合計	2842 kg (SD345)				
パイプ	50A	210	7	5.31	1.12	8	SPP 溶融亜鉛メッキ
キャップ	φ70×3.2	7		0.097		1	SS400 溶融亜鉛メッキ
9 kg							

鉄筋曲げ加工表

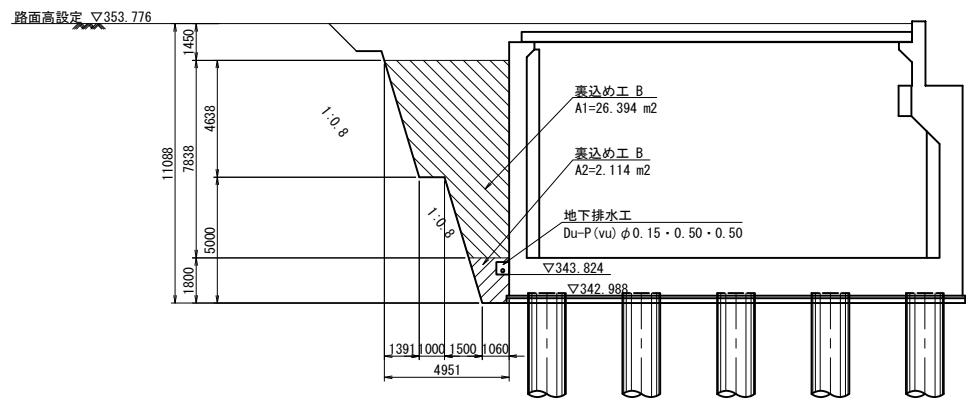
		θ=45°		θ=60°		θ=90°		θ=135°	
径	θ ≤ 90° R=3φ	θ > 90° R=5.5φ	a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL	a
D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56
D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69
D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82
D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95
D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108
D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125
D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138

注記)  
本鉄筋について既設アンカーが施工されてる可能性がある。  
現地を確認して施工すること。

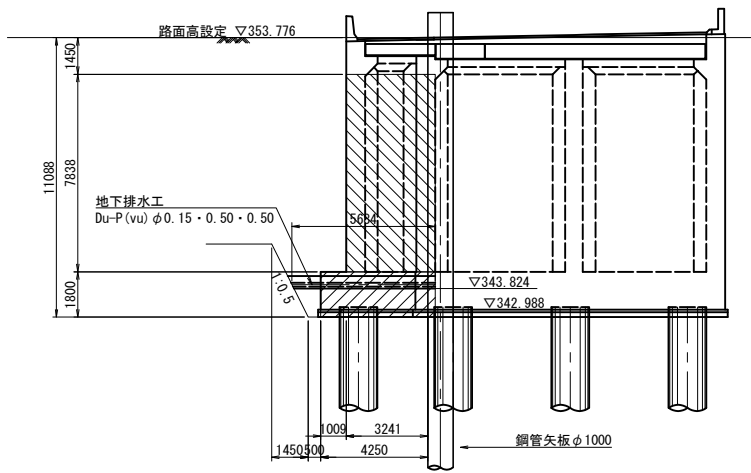
上信越自動車道 若穂スマートIC工事			
図面の種類	川田橋(下り線) A1橋台踏掛版配筋図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		



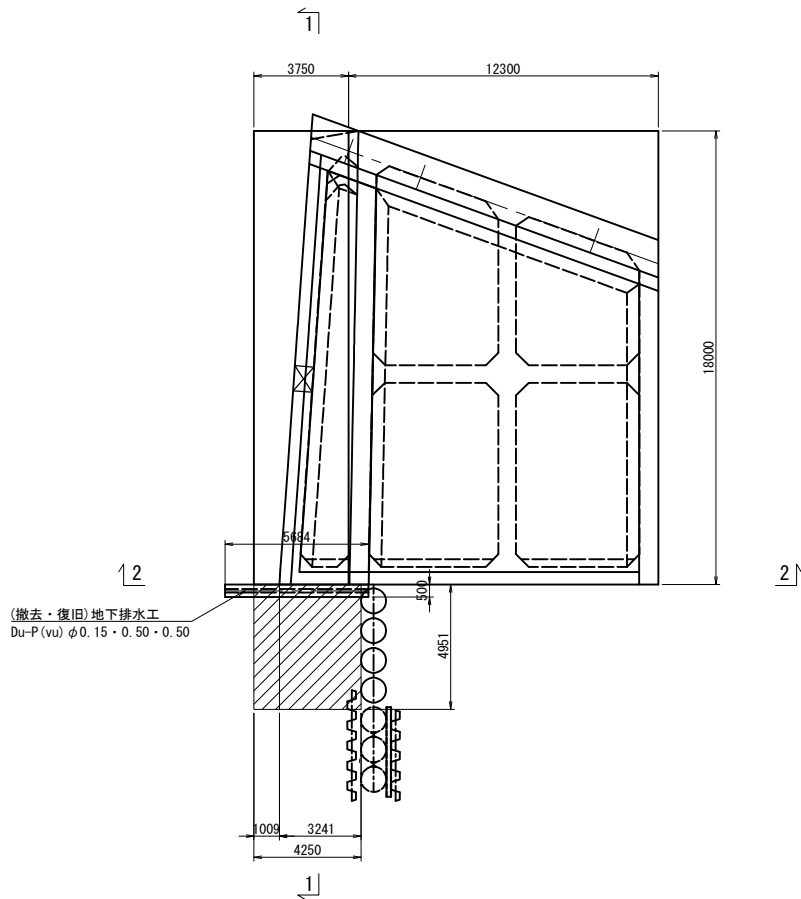
断面図（1-1）



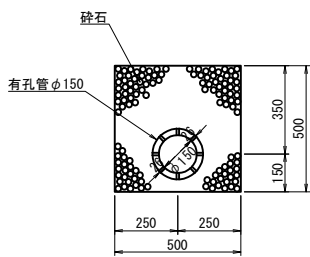
断面図（2-2）



平面図



地下排水工詳細図 S=1:30



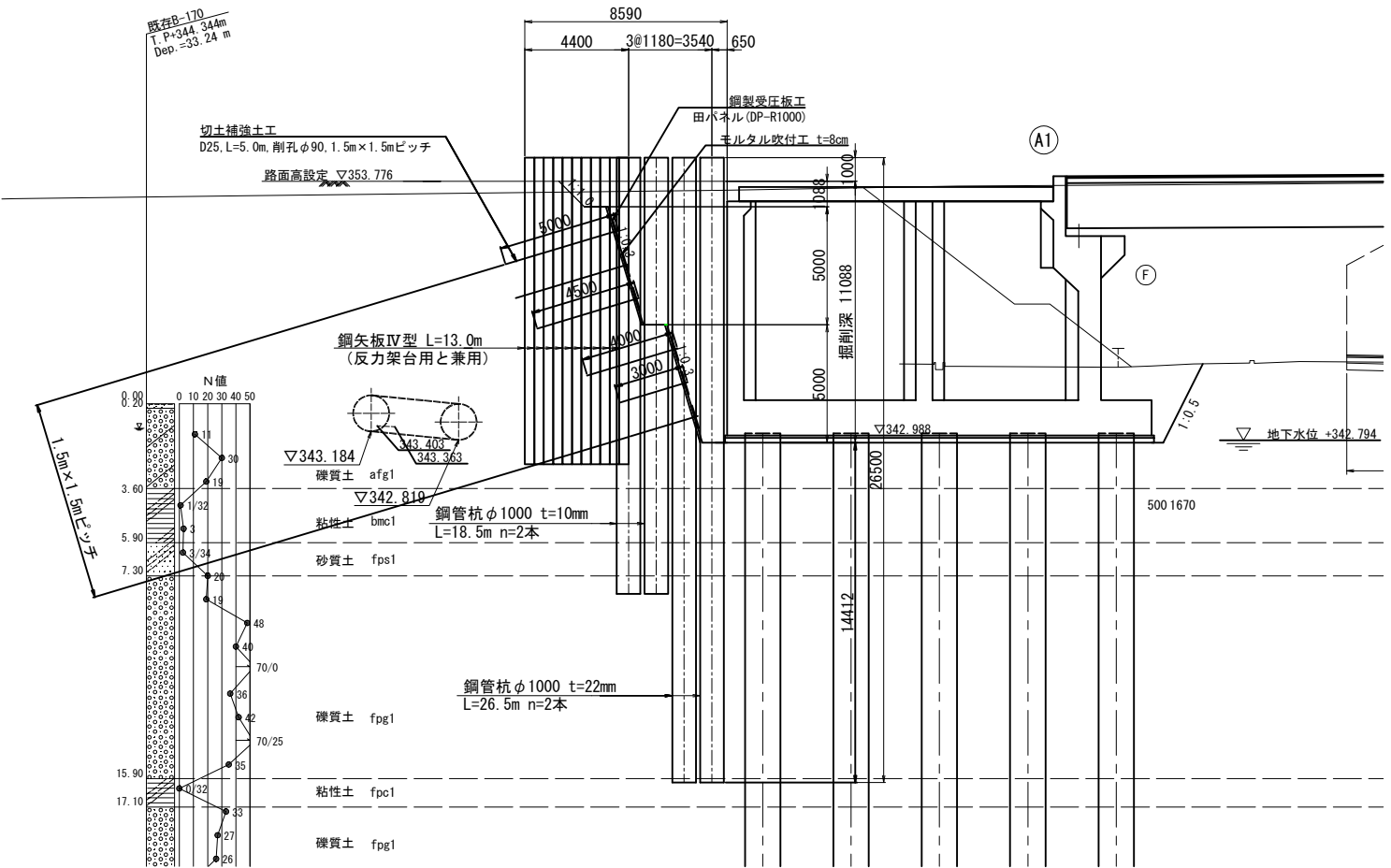
裏込め工及び地下排水工

項目	規格	単位	A1
構造物裏込め工	裏込め工 B	m <sup>3</sup>	94.5
地下排水工	Du-P(vu) φ0.15・0.50・0.50	m	5.7
地下排水工(撤去)	Du-P(vu) φ0.15・0.50・0.50	m	5.7

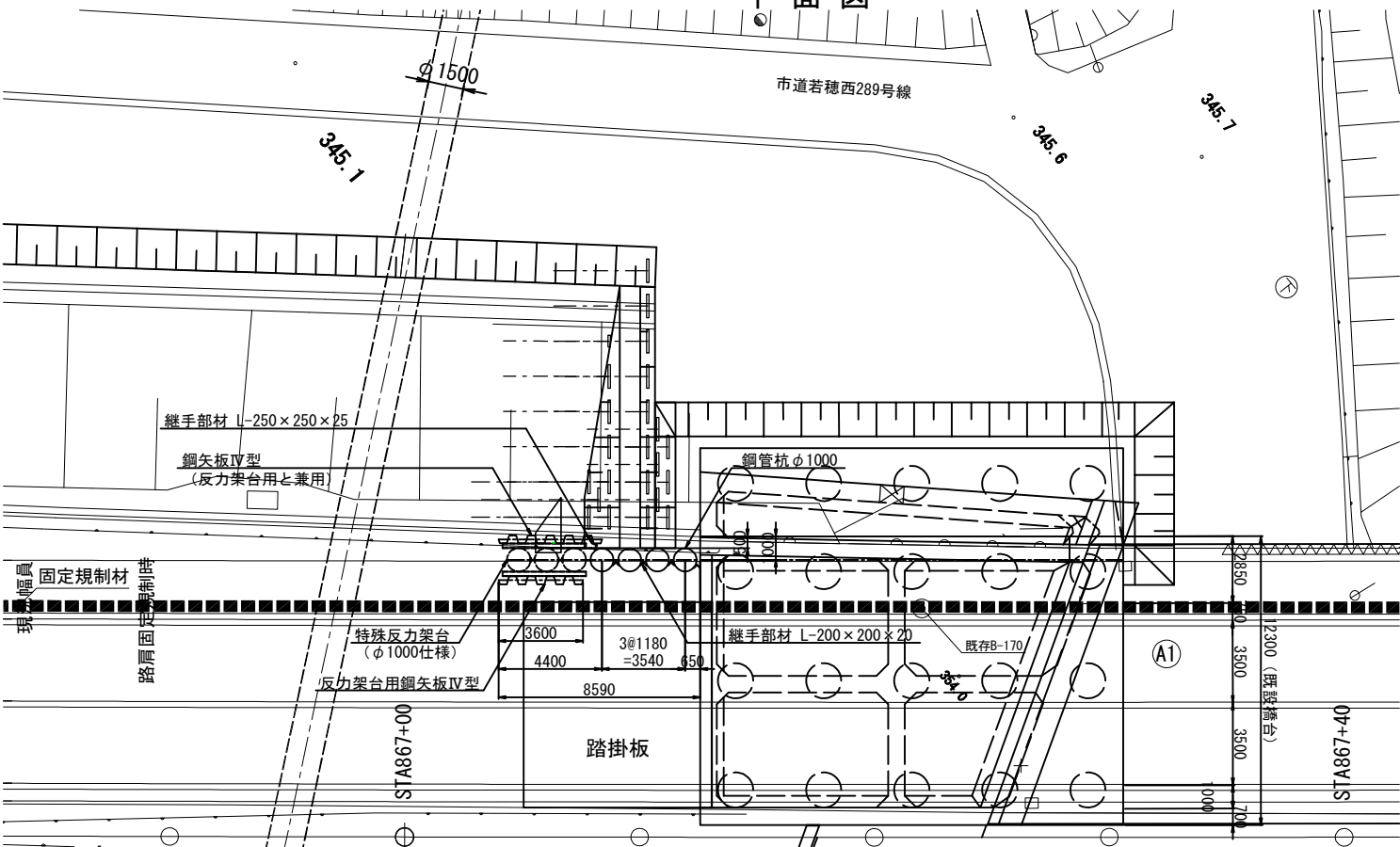
上信越自動車道 若穂スマートIC工事			
図面の種類	川田橋（下り線） A1橋台裏込め工詳細図		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		



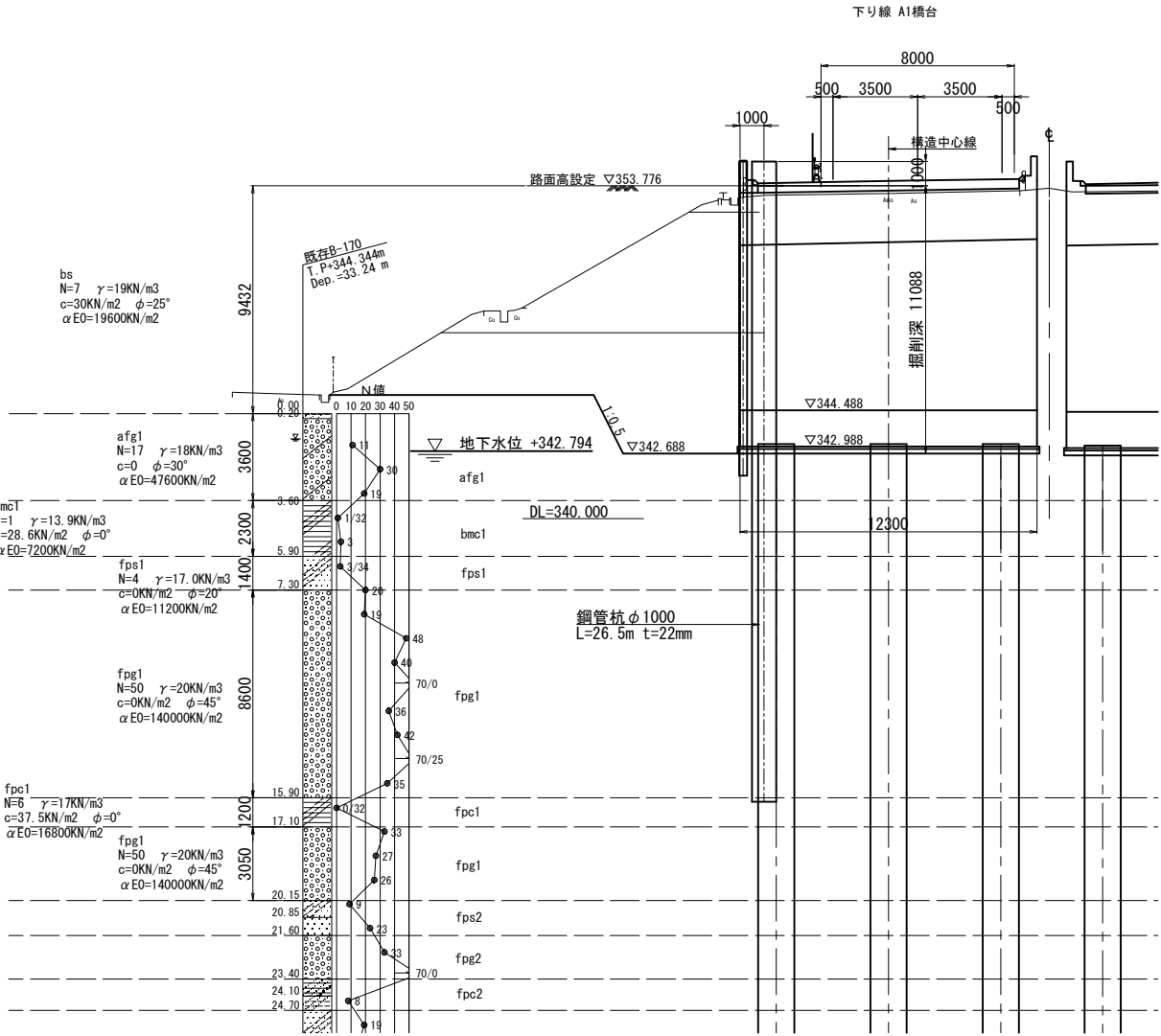
側面図



平面図



断面図



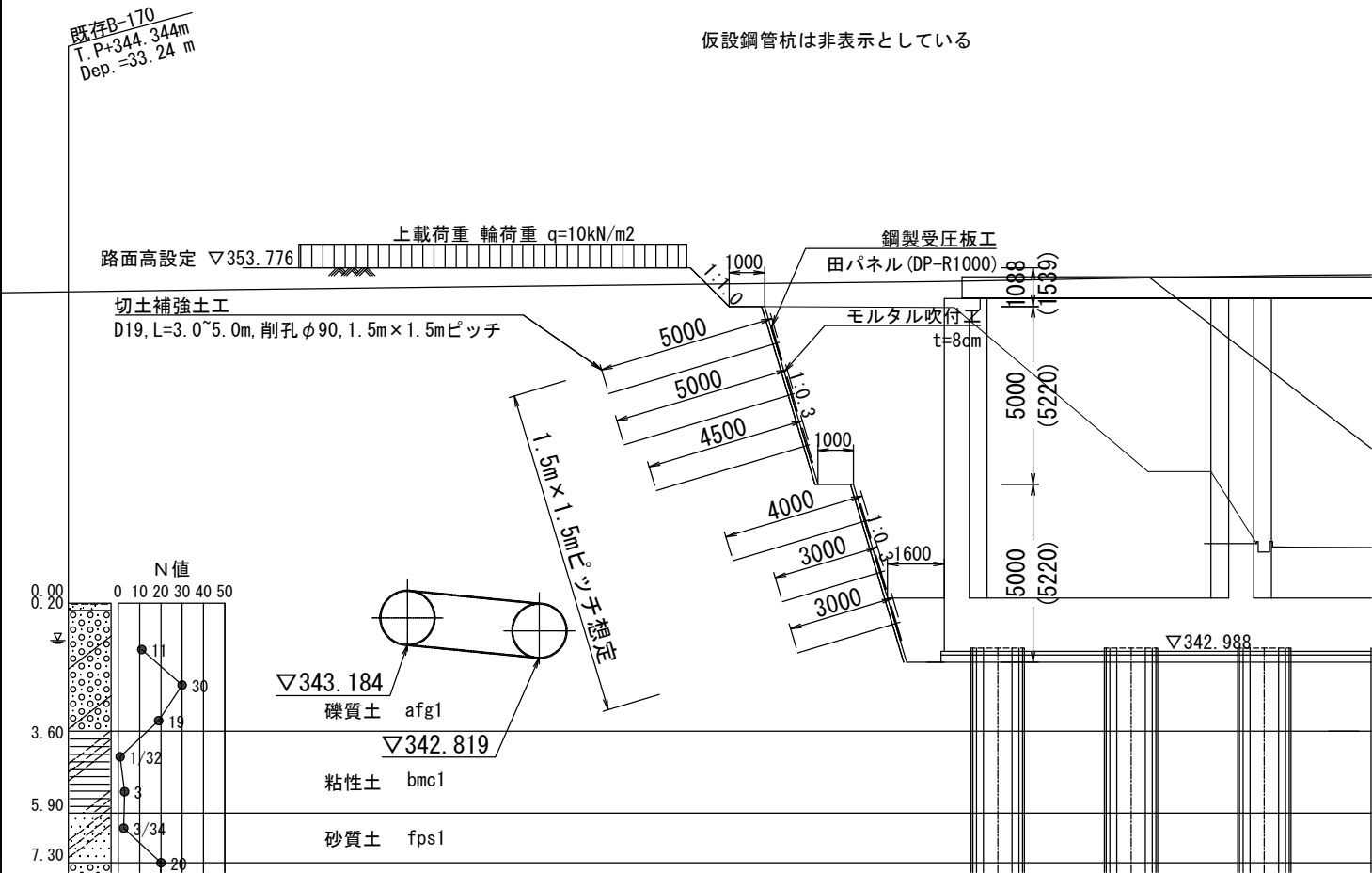
上信越自動車道 若穂スマートIC工事			
図面の種類	川田橋（下り線） A1橋台土留め工 一般図		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工務事務所		



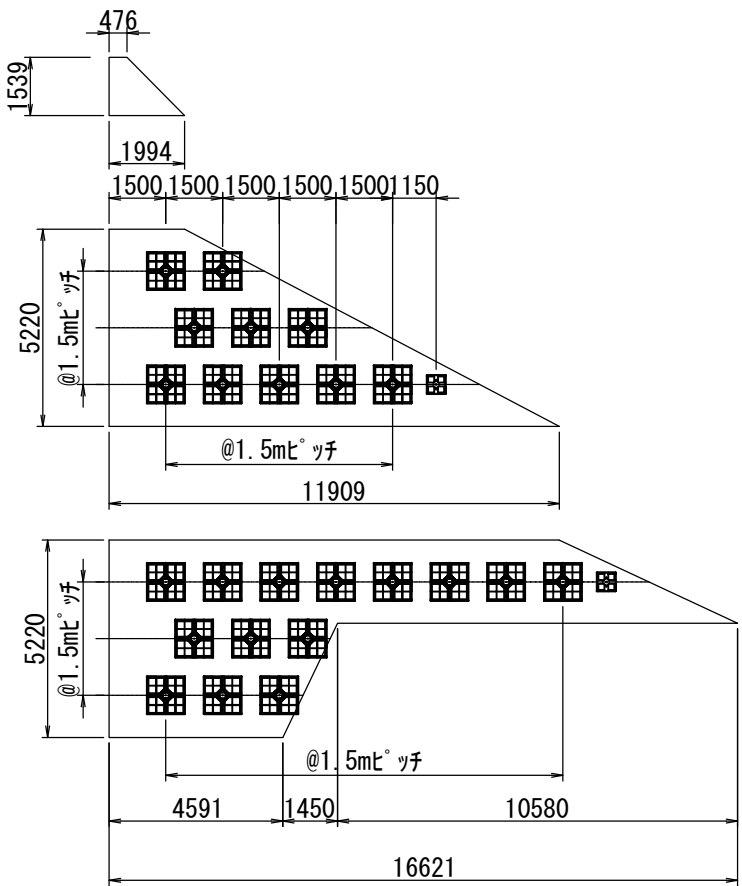
下り線A1橋台 切土補強土工 詳細図

断面図 S=1:200

展開図 S=1:200



- 1段目: 鋼材D19, L=5.0m... 2本
- 2段目: 鋼材D19, L=5.0m... 3本
- 3段目: 鋼材D19, L=4.5m... 6本
- 4段目: 鋼材D19, L=4.0m... 9本
- 5段目: 鋼材D19, L=3.0m... 3本
- 6段目: 鋼材D19, L=3.0m... 3本



平面図 S=1:200

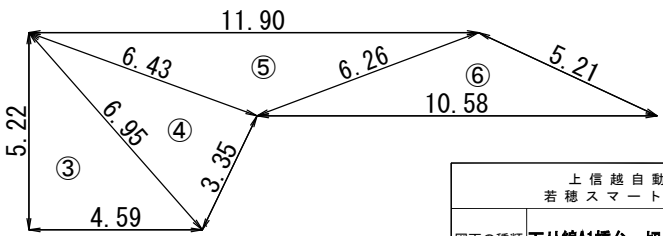
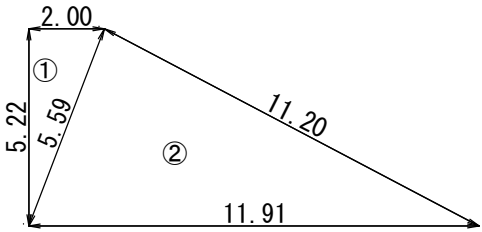
市道若穂西289号線

下り線A1橋台 切土補強土工 数量表

項目	種目	数量	単位	摘要
面積	モルタル吹付面積	83.8	m <sup>2</sup>	
受圧板工	独立受圧板 DP-R1000	24	枚	
	独立受圧板 DP-Q 500	2	枚	
鉄筋挿入工	D19 L=5.0m	5	本	粘性・砂質土
	D19 L=4.5m	6	本	粘性・砂質土
	D19 L=4.0m	9	本	粘性・砂質土
	D19 L=3.0m	6	本	粘性・砂質土

②下り線 A1橋台 のり面面積

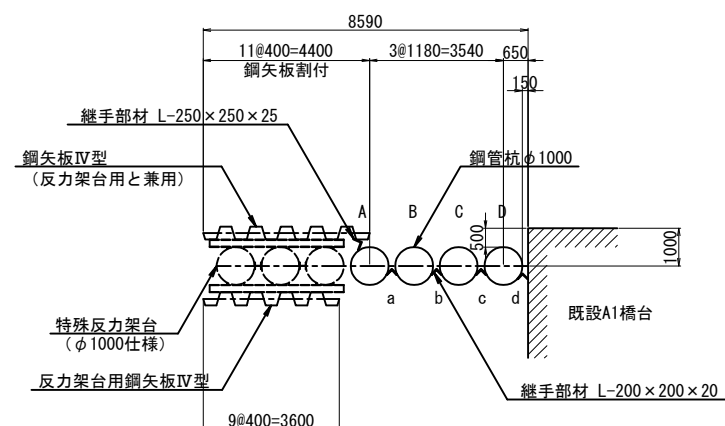
No.	a(m)	b(m)	c(m)	S (m)	A(m <sup>2</sup> )	摘要
1	5.22	2.00	5.59	6.645	6.13	
2	5.59	11.91	11.20	14.590	31.97	
3	5.22	4.59	6.95	8.675	12.89	
4	6.95	3.35	6.43	8.650	11.25	
5	6.43	11.90	6.26	12.635	13.50	
6	6.26	10.58	5.21	11.025	11.66	
小計					83.77	



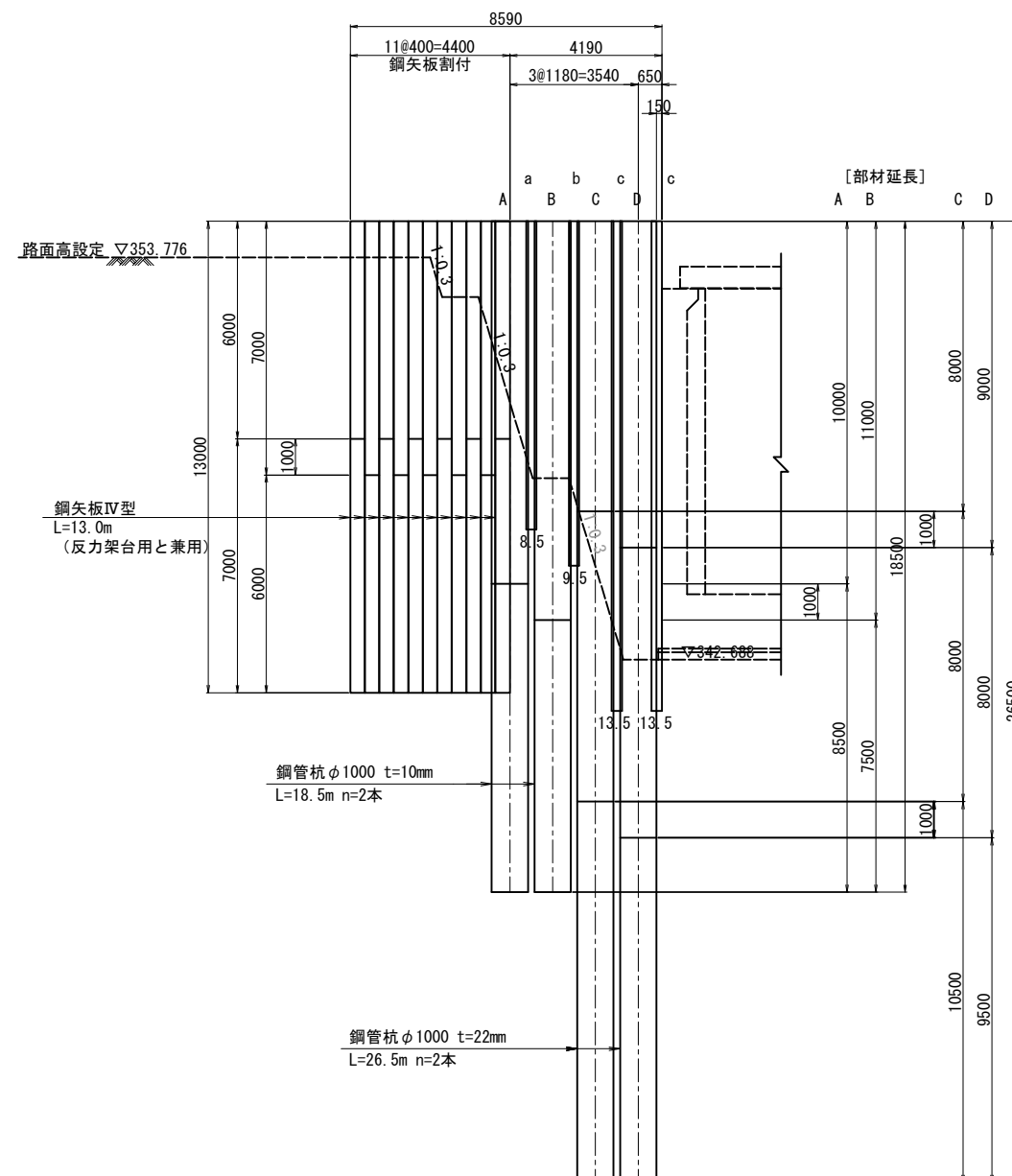
上信越自動車道 若穂スマートIC工事			
図面の種類	下り線A1橋台 切土補強土工 詳細図		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		



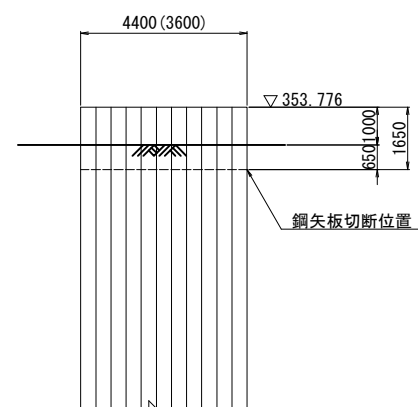
平面图



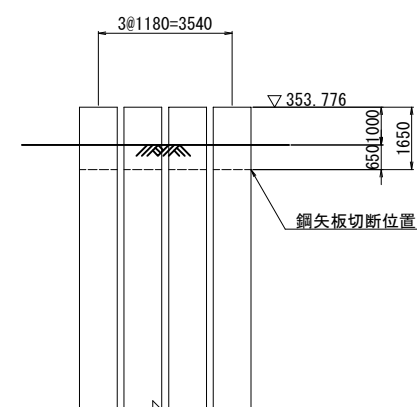
正 面 图



鋼矢板切断位置図

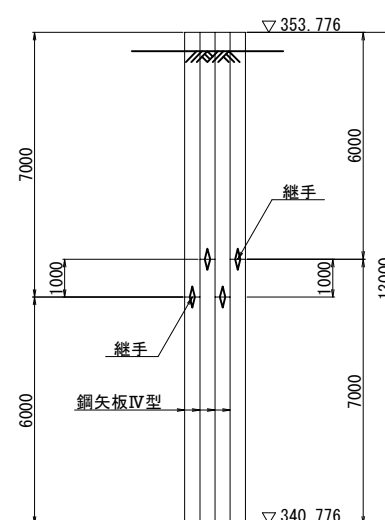


鋼管杭切断位置図



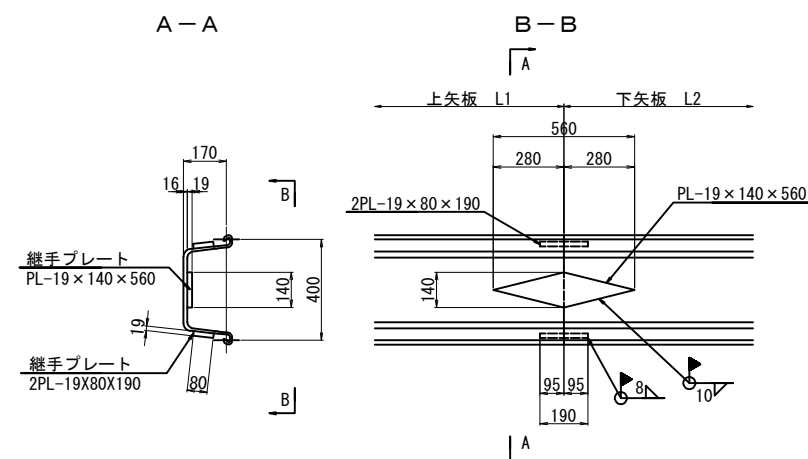
※ ( ) 内は道路側

鋼矢板継手位置図

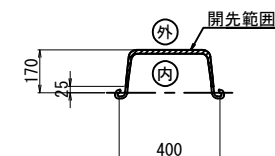


鋼矢板継手詳細図 S=1:15

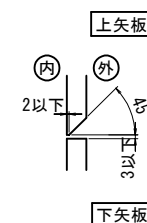
鋼矢板Ⅳ型



開先加工範圍



開先形状図 S=1:2



注) 継手施工は、建込前に矢板を横にして良好な施工条件で溶接を行うこと。

上 信 越 自 動 車 道 若 穂 ス マ ー ト I C 工 事			
図面の種類	川田橋（下り線） A1橋台土留め工 詳細図（その1）		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		







鋼管杭 材料表

種別	形 状 寸 法	単位	単位質量	1本当り質量	本数	質 量	材 質	摘 要
Type-A	φ1000 x t10 x 10,000	kg	244	2,440	1	2,440	SKK400	上杭
	φ1000 x t10 x 8,500	〃	244	2,074	1	2,074	SKK400	下杭
	PL- 100 x 12 x 120	〃	-	1	4	4	SM490A	吊金具(1)
	PL- 50 x 4.5 x 3 065	〃	-	5	1	5	SS400	現場円周溶接部材
	φ1010 x 32 x 125 爪16個	〃	-	123	1	123	-	先端リングビット
4,646 kg								
Type-B	φ1000 x t10 x 11,000	kg	244	2,684	1	2,684	SKK400	上杭
	φ1000 x t10 x 7,500	〃	244	1,830	1	1,830	SKK400	下杭
	PL- 100 x 12 x 120	〃	-	1	4	4	SM490A	吊金具(1)
	PL- 50 x 4.5 x 3 065	〃	-	5	1	5	SS400	現場円周溶接部材
	φ1010 x 32 x 125 爪16個	〃	-	123	1	123	-	先端リングビット
4,646 kg								
Type-C	φ1000 x t22 x 8,000	kg	531	4,248	1	4,248	SKK400	上杭
	φ1000 x t22 x 8,000	〃	531	4,248	1	4,248	SKK400	中杭
	φ1000 x t22 x 10,500	〃	531	5,576	1	5,576	SKK400	下杭
	PL- 100 x 16 x 120	〃	-	2	4	8	SM490A	吊金具(2)
	PL- 150 x 22 x 200	〃	-	5	2	10	SM490A	吊金具(3)
	PL- 50 x 4.5 x 2 989	〃	-	5	2	10	SS400	現場円周溶接部材
	φ1010 x 32 x 125 爪16個	〃	-	123	1	123	-	先端リングビット
14,223 kg								
Type-D	φ1000 x t22 x 9,000	kg	531	4,779	1	4,779	SKK400	上杭
	φ1000 x t22 x 8,000	〃	531	4,248	1	4,248	SKK400	中杭
	φ1000 x t22 x 9,500	〃	531	5,045	1	5,045	SKK400	下杭
	PL- 100 x 16 x 120	〃	-	2	4	8	SM490A	吊金具(2)
	PL- 150 x 22 x 200	〃	-	5	2	10	SM490A	吊金具(3)
	PL- 50 x 4.5 x 2 989	〃	-	5	2	10	SS400	現場円周溶接部材
	φ1010 x 32 x 125 爪16個	〃	-	123	1	123	-	先端リングビット
14,223 kg								
(1本当り)			(本 数)			(合 計)		
Type-A		4,646 kg	×	1	=	4,646 kg		
Type-B		4,646 kg	×	1	=	4,646 kg		
Type-C		14,223 kg	×	1	=	14,223 kg		
Type-D		14,223 kg	×	1	=	14,223 kg		
総合計			4	=	37,738 kg			
鋼管杭切断工		π × 1.000 × 4本					= 12.6 m	
鋼管杭撤去重量		2.000 × 244kg/m × 2本 + 2.000 × 531kg/m × 2本					= 3,100 kg	

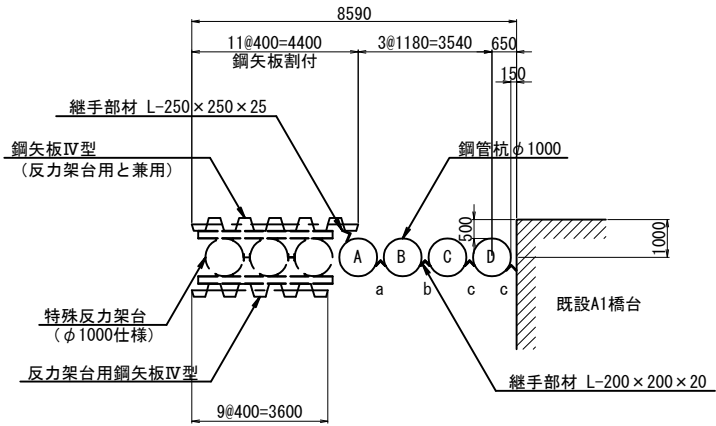
継手材 材料表

種別	形 状 寸 法	単位	単位質量	1本当り質量	本数	質 量	材 質	摘 要
Type-a	L- 200 x 200 x 20 x 8,500	kg	59.7	507.5	1	507.5	SS400	継手材
Type-b	L- 200 x 200 x 20 x 9,500	kg	59.7	567.2	1	567.2	SS400	継手材
Type-c	L- 200 x 200 x 20 x 13,500	kg	59.7	806.0	2	1,612.0	SS400	継手材
	合計 = 4 本					2,686.7 kg		
	L- 250 x 250 x 25 x 6,000	kg	93.7	562.2	1	562.2	SS400	継手材
	合計 = 1 本					562.2 kg		

鋼矢板 材料表

種別	形 状 寸 法	単位	単位質量	1本当り質量	本数	質 量	材 質	摘 要
鋼矢板	Ⅳ型 L=13.00m	kg	76.1	989	20	19,780	SYW295	1箇所継
合計 =						19,780 kg		
鋼矢板切断工		(0.400+0.170×2) × 20枚				= 14.8 m		
鋼矢板撤去重量		2.000×76.1kg/m×20枚				= 3,044 kg		

鋼材配置図 S=1:100

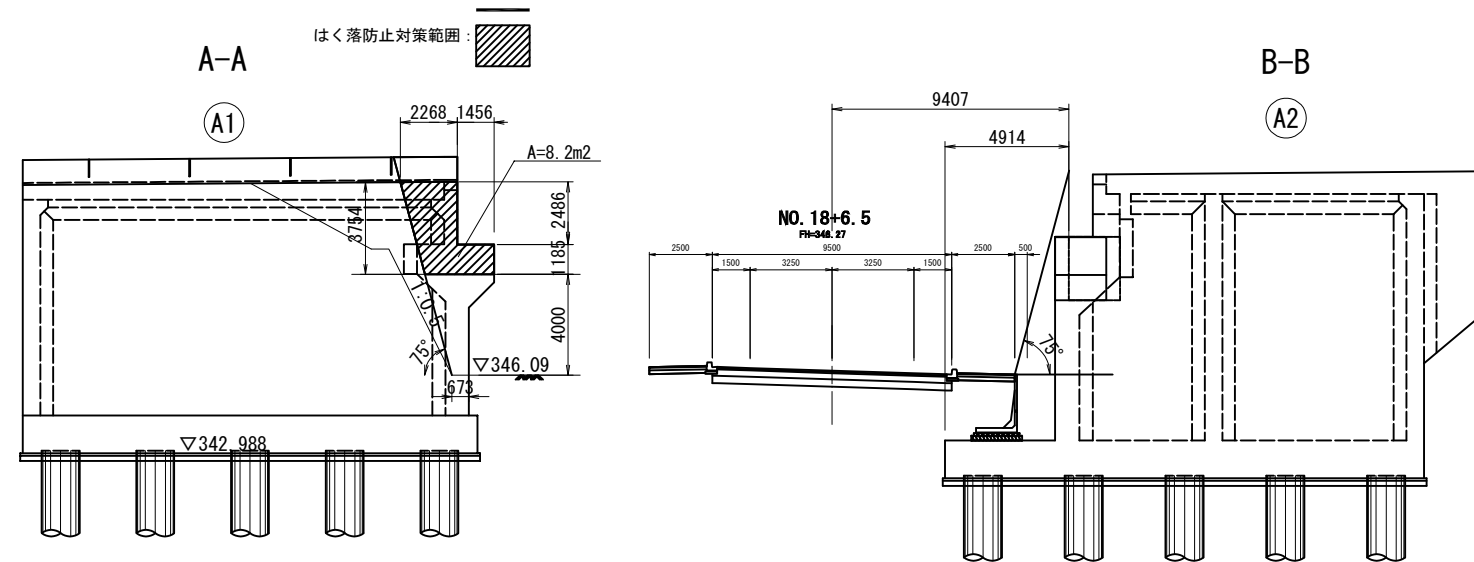


上 信 越 自 動 車 道 若 穂 ス マ ー ト I C 工 事			
図面の種類	川田橋（下り線） A1橋台土留め工 詳細図（その3）		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

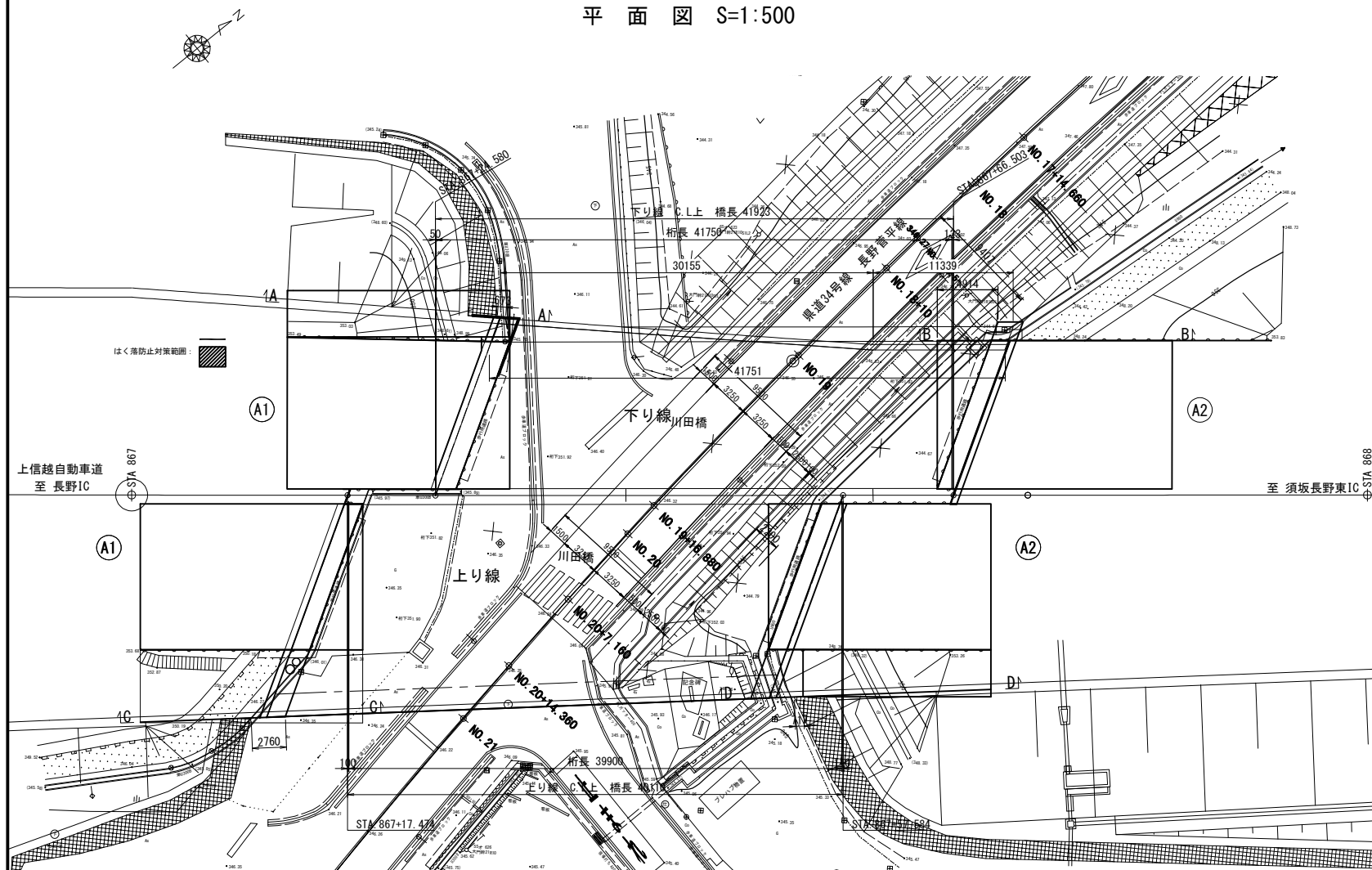


## 川田橋（下り線）はく落防止対策工

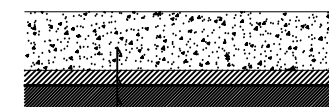
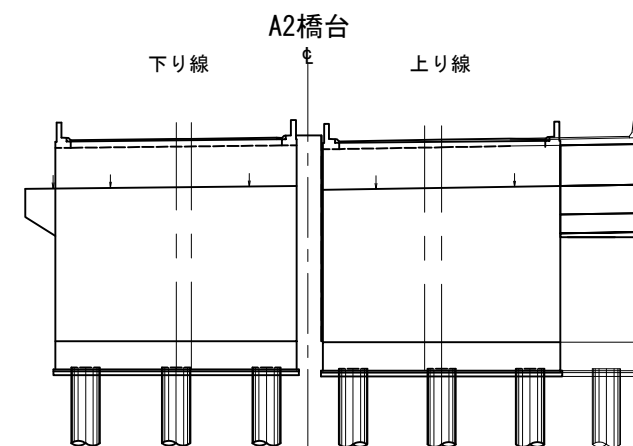
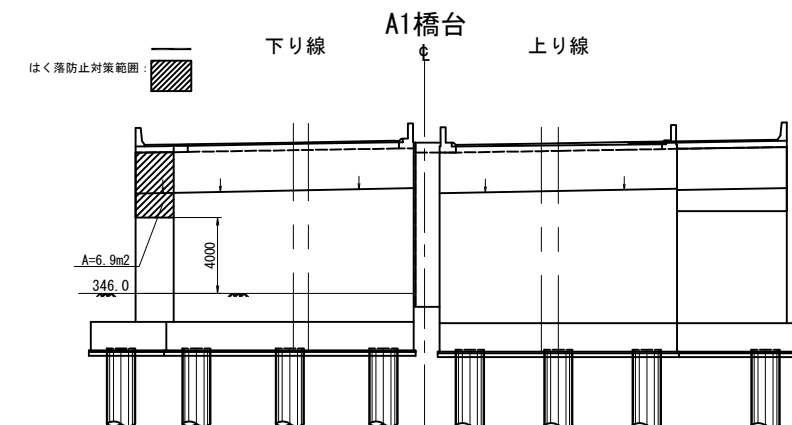
側 面 図 S=1:300



平面图 S=1:500



下部工断面図 S=1:400



コンクリート躯体

①連続繊維シート

②連続繊維シート保護層

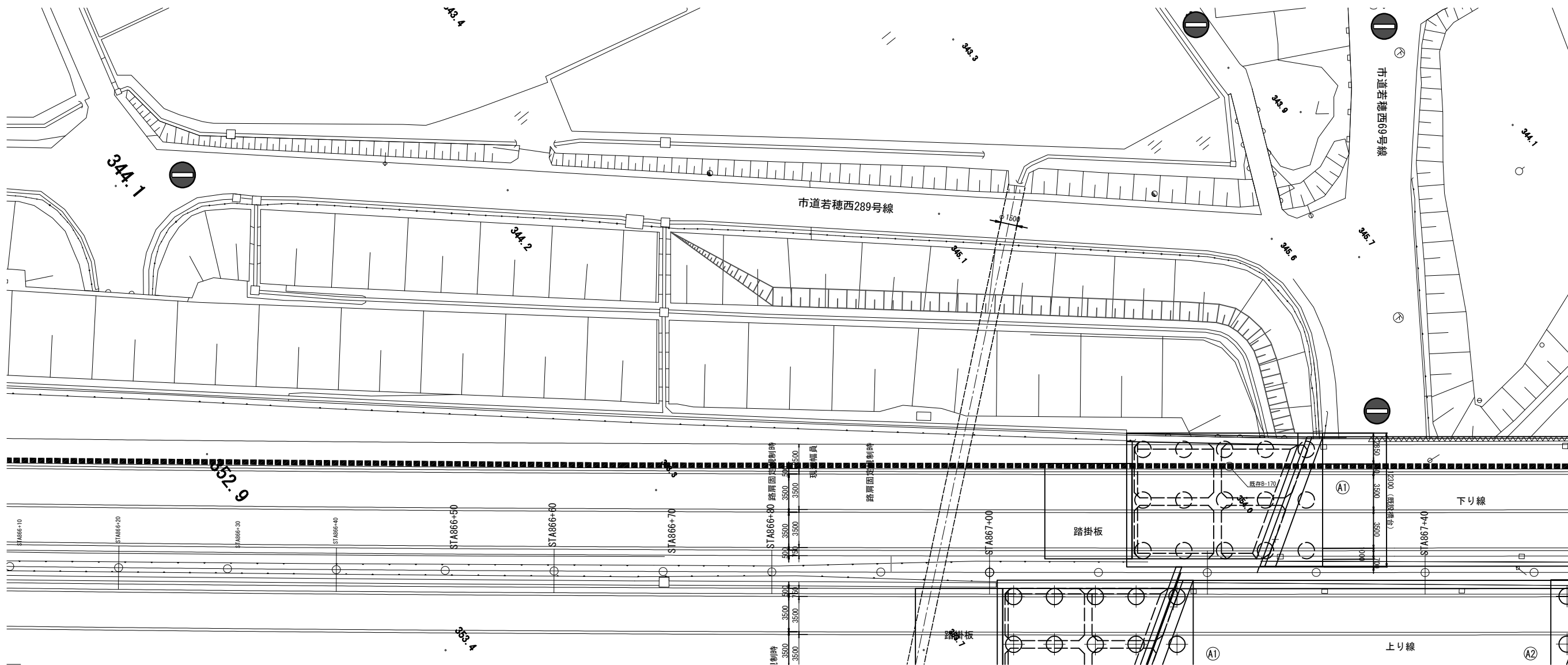
上 信 越 自 動 車 道 若 穂 ス マ ー ト I C 工 事			
図面の種類	川田橋(下り線) はく造防止対策工		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		



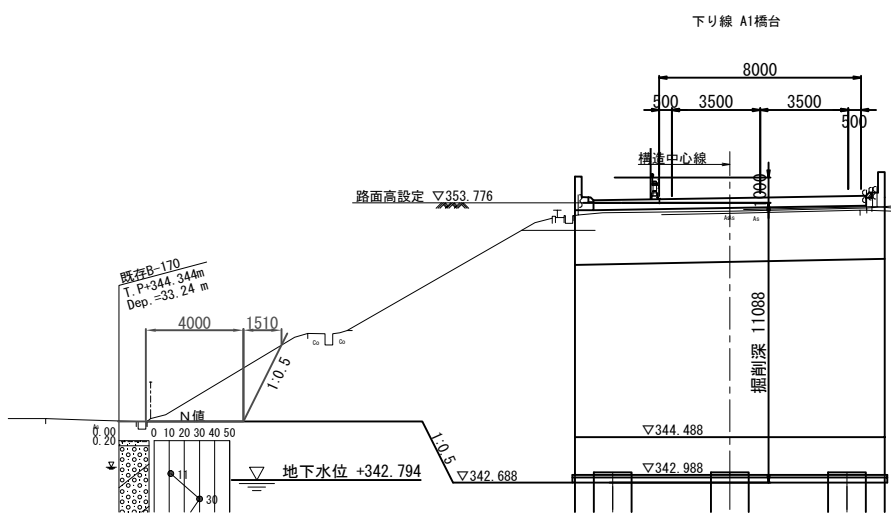
川田橋 下部工施工計画図(1)

下り線A1 本線のり面掘削

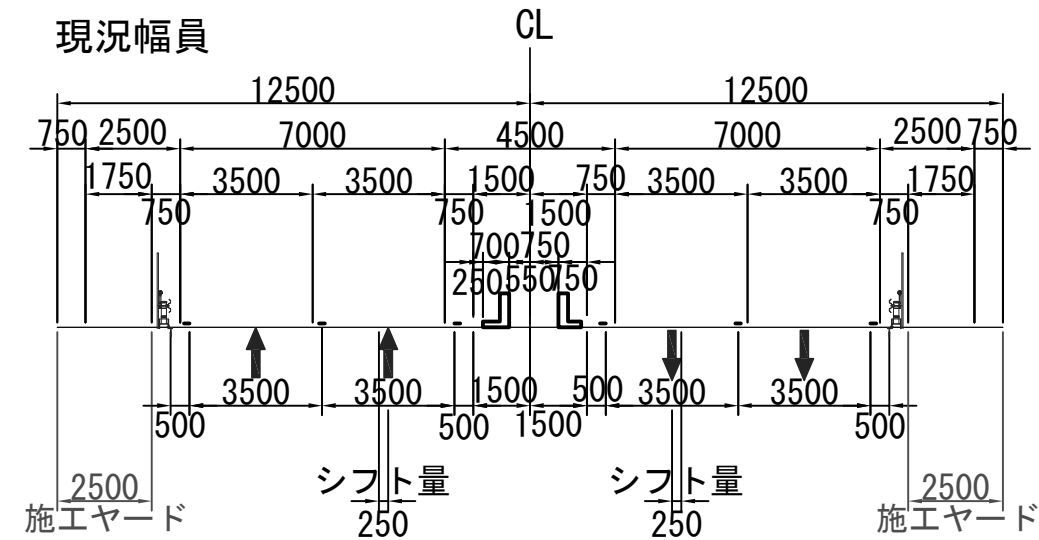
平面図



断面図



川田橋規制時断面



①本線のり面掘削・・・3日

- [道路規制]
- ・上信越本線は、路肩規制(車線シフトあり)
  - ・市道若穂西289、69号線は、終日通行止め

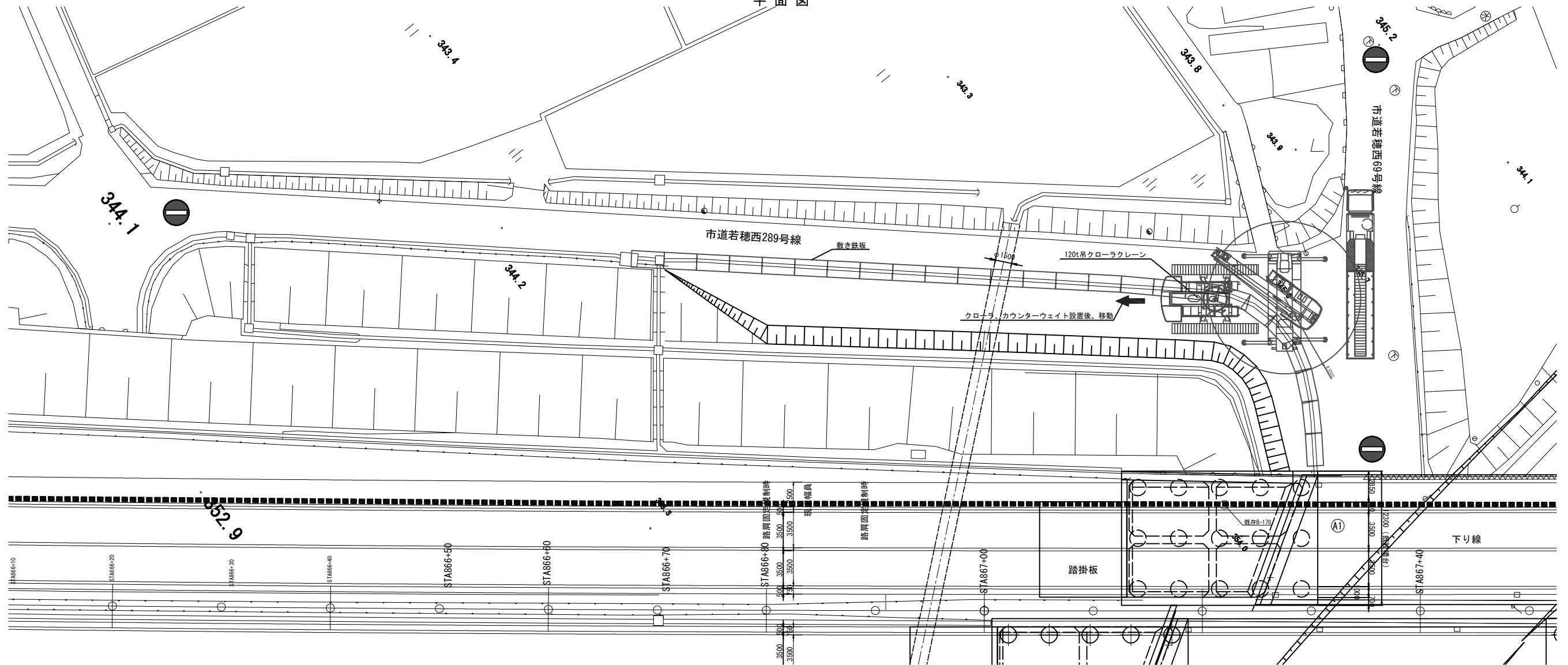
円弧すべり解析の土質定数  
本線盛土 土質定数(施工時に確認すること)  
 $\gamma = 19\text{kN/m}^3$   
 $c = 30\text{kN/m}^2$   
 $\phi = 25^\circ$

上信越自動車道 若穂スマートIC工事	
図面の種類	川田橋 下部工施工計画図(1)
縮尺	S=1:400 図面番号 /
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所

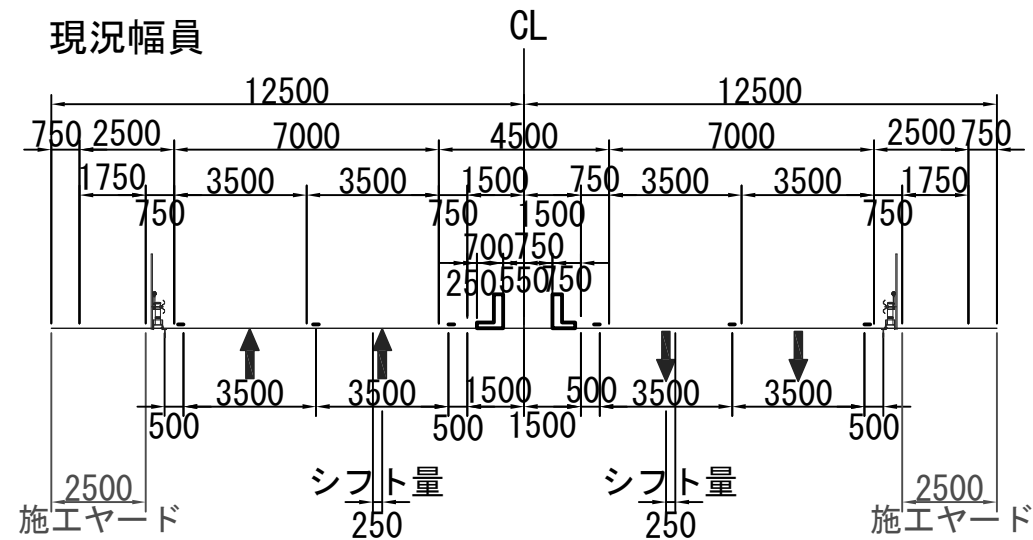


川田橋 下部工施工計画図(2)  
下り線A1 200tクローラクレーン組立  
(クローラ、カウンターウェイト設置)

平面図



川田橋規制時断面



①クローラクレーン組立て(クローラ、カウンターウェイト設置)・・・1日

[道路規制]

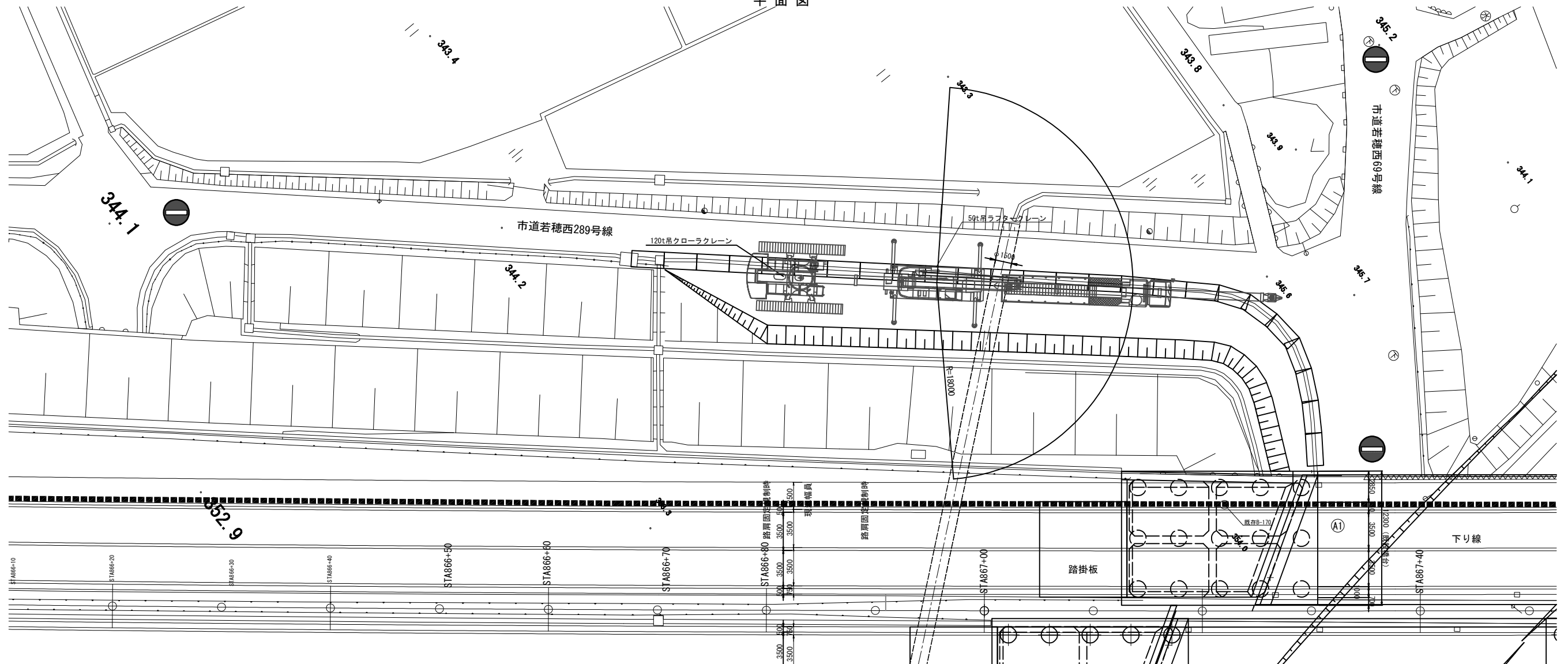
- ・ 上信越本線は、路肩規制(車線シフトあり)
- ・ 市道若穂西289、69号線は、終日通行止め

上信越自動車道 若穂スマートIC工事			
図面の種類	川田橋 下部工施工計画図(2)		
縮尺	S=1:400	図面番号	/
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

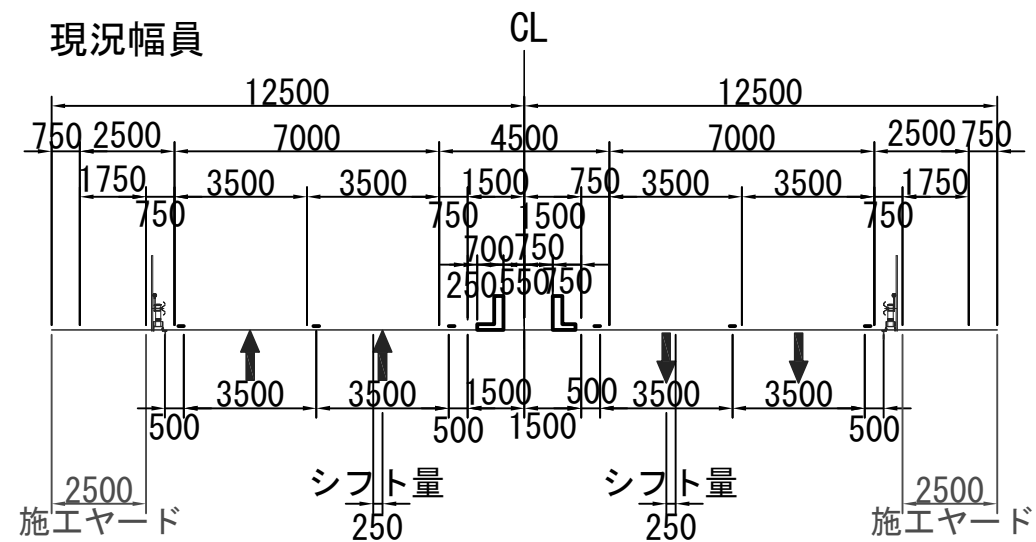


川田橋 下部工施工計画図(3)  
下り線A1 200tクローラークレーン組立  
(ブーム取付)

平面図



川田橋規制時断面



①クローラークレーン組立て(ブーム取付)・・・2日

- [道路規制]
- ・ 上信越本線は、路肩規制(車線シフトあり)
  - ・ 市道若穂西289、69号線は、終日通行止め

上信越自動車道 若穂スマートIC工事			
図面の種類	川田橋 下部工施工計画図(3)		
縮尺	S=1:400	図面番号	/
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社		
事務所名	関東支社 長野工事事務所		

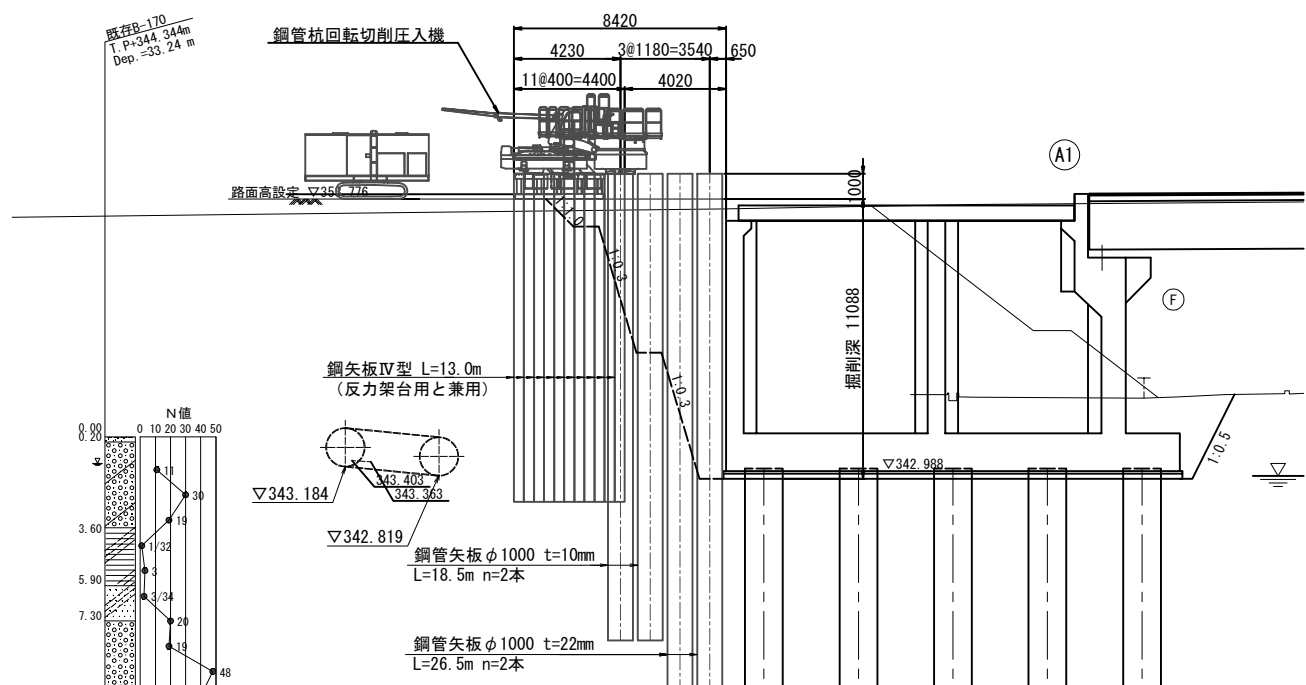




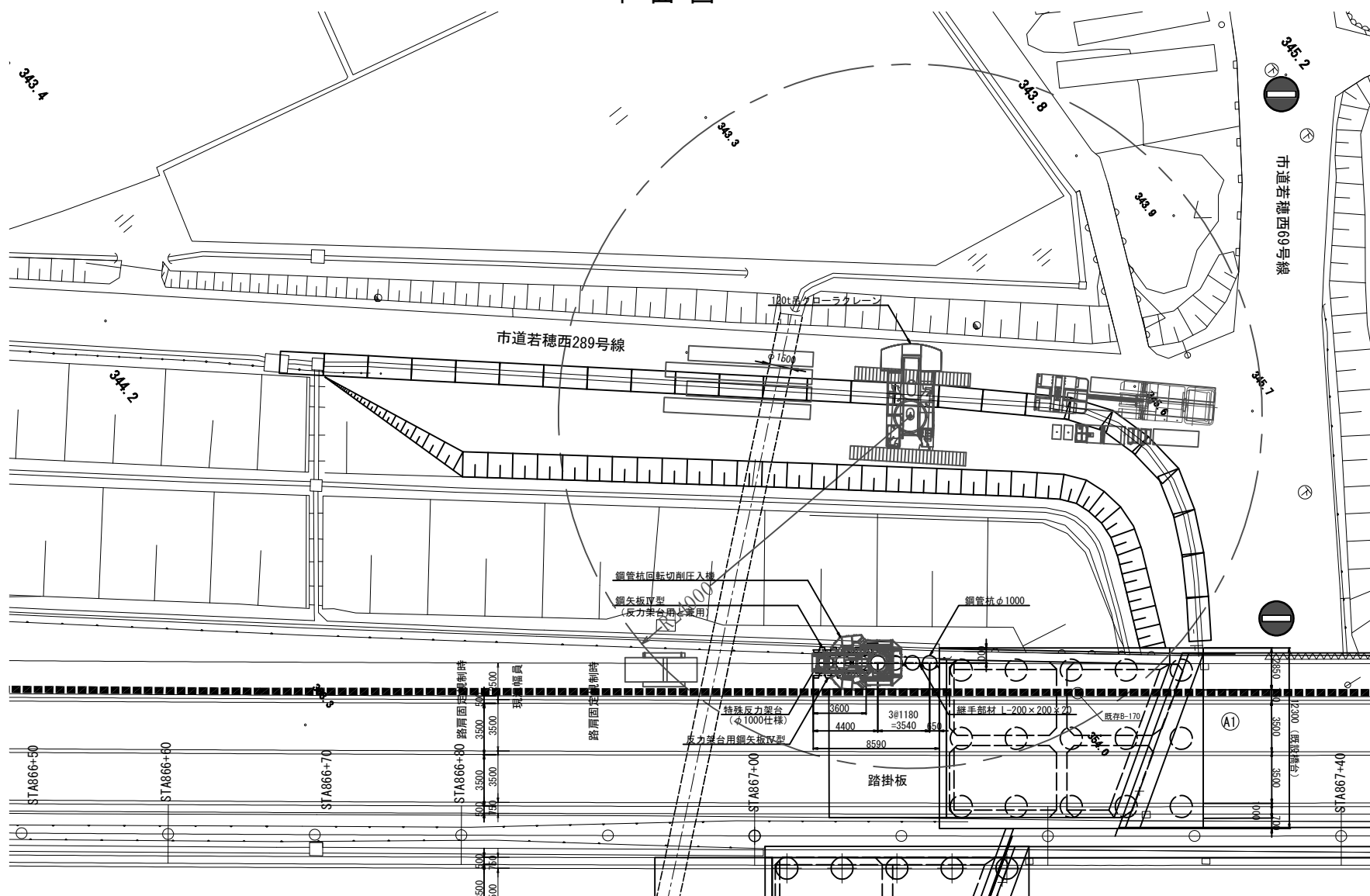


川田橋 下部工施工計画図(5)  
下り線A1 鋼管柱列杭打込

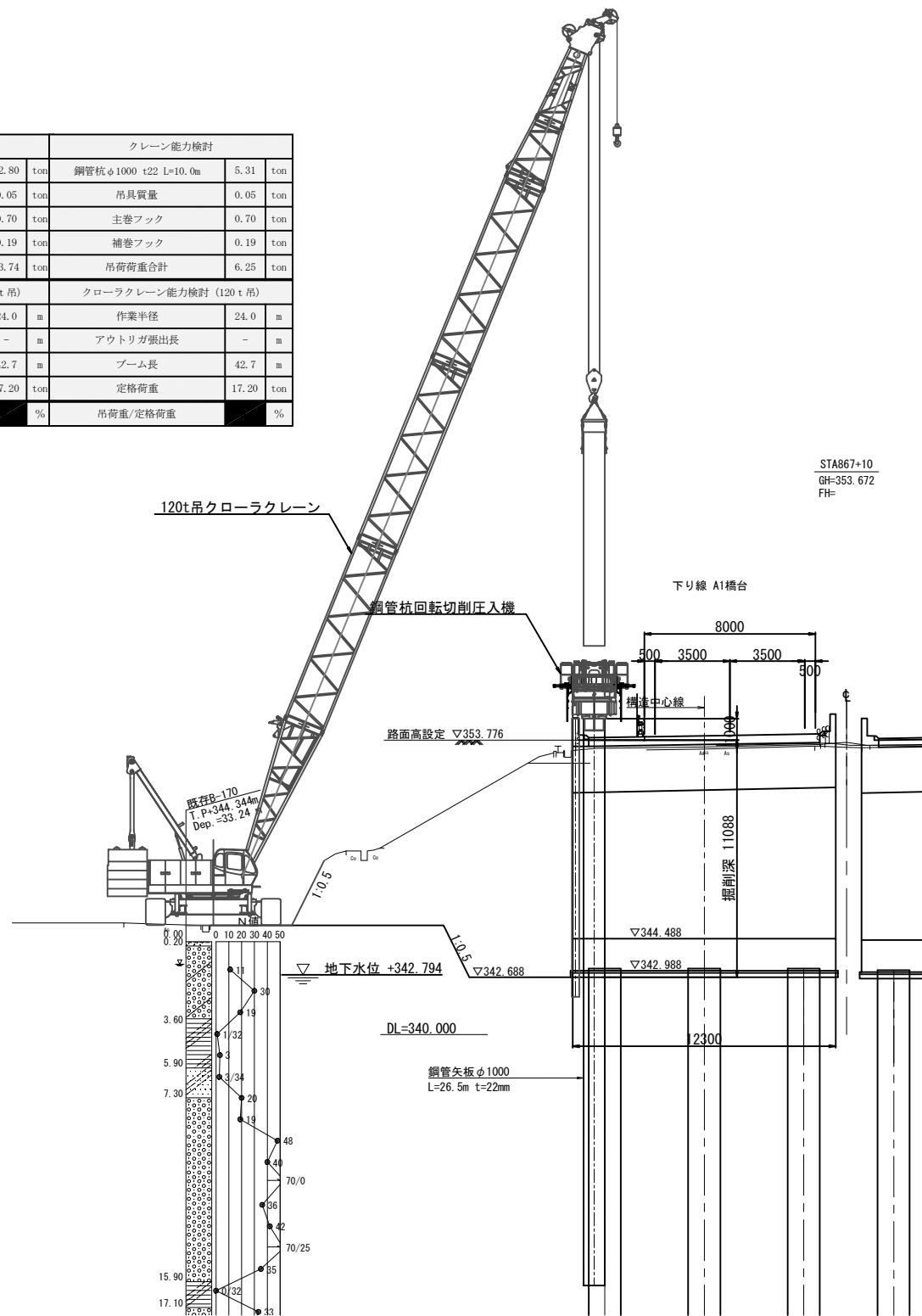
側面図



平面図



断面図



- ①ジャイロ組立、解体・・・5日
- ②鋼管杭圧入・・・8日
- ③接手部材圧入・・・2日
- ④クレーン解体・・・2日

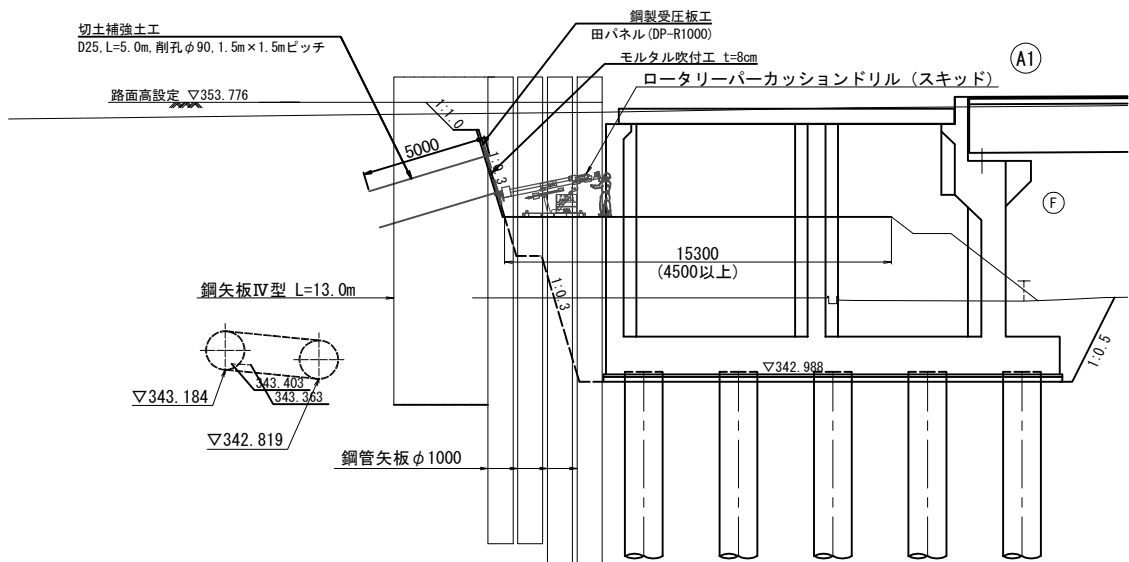
[道路規制]

- ・上信越本線は、路肩規制(車線シフトあり)
- ・市道若穂西289、69号線は、終日通行止め

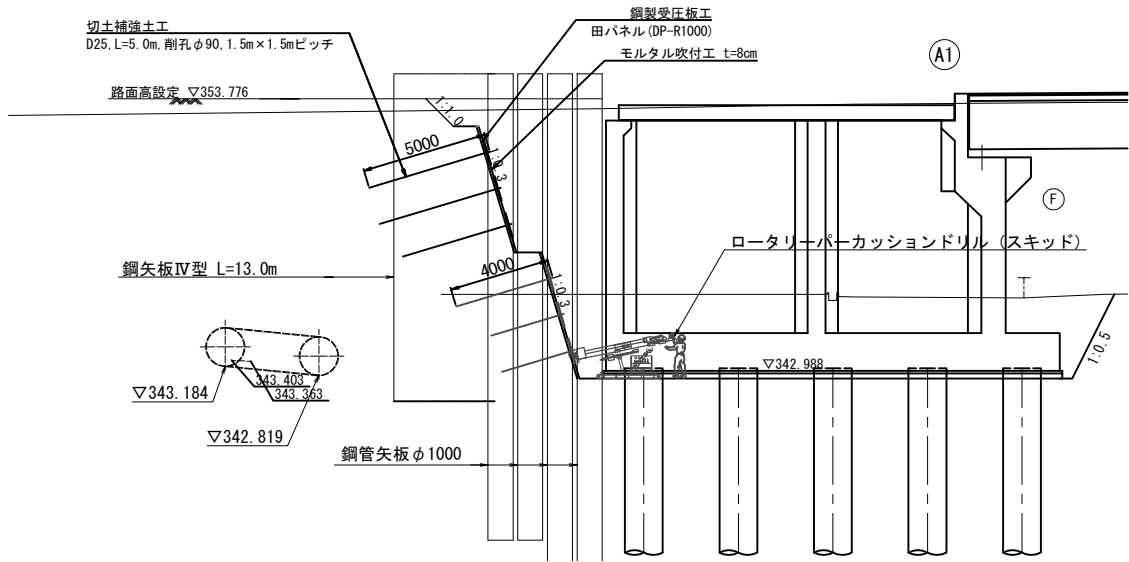
上信越自動車道 若穂スマートIC工事			
図面の種類	川田橋 下部工施工計画図(5)		
縮尺	S=1:400	図面番号	/
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		



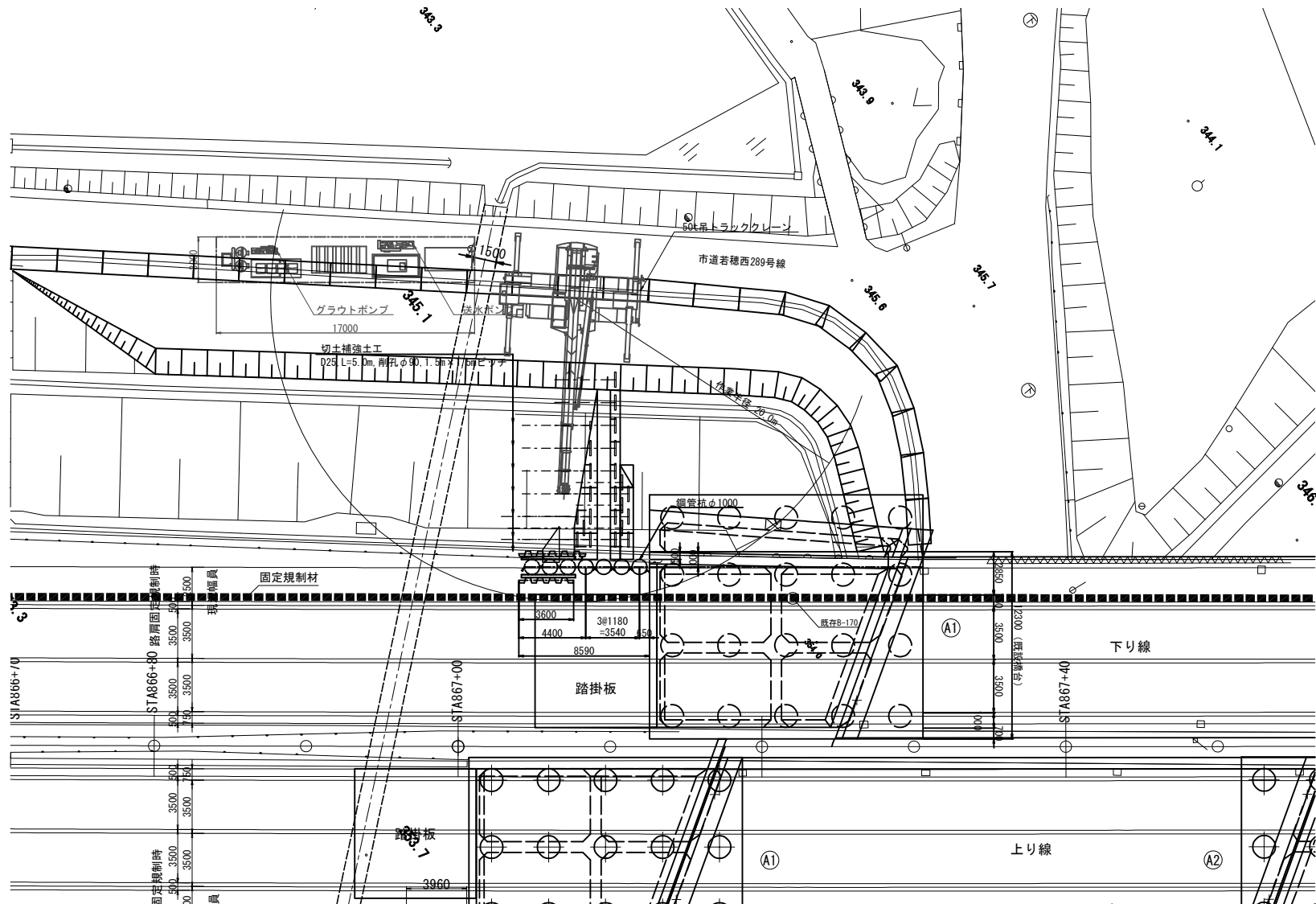
側面図  
中間部



のり尻部

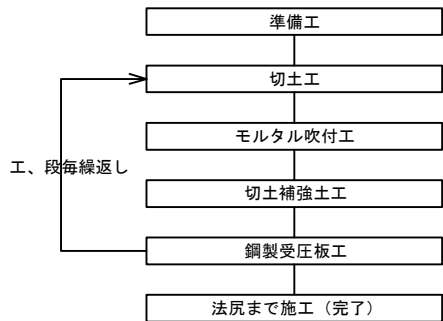


平面図



切土補強土工

施工手順



50t吊りラフタークレーン  
定格総荷重表

作業半径 (m)	ブーム長 (m)		
	16.4	23.45	30.5
16.0	5.2	5.7	5.3
18.0	4.0	4.5	4.6
20.0	3.1	3.5	3.7
22.0	-	3.85	3.9

注) ・アウトリガ最大張出7.4m  
・ロータリーパーカッションドリル  
(スキッド)の重量は2tと想定  
・実際の吊り上げられる重量はフック等  
の吊具一切の質量を差し引いた値

①のり面掘削・・・6日  
②切土補強土工・・・10日

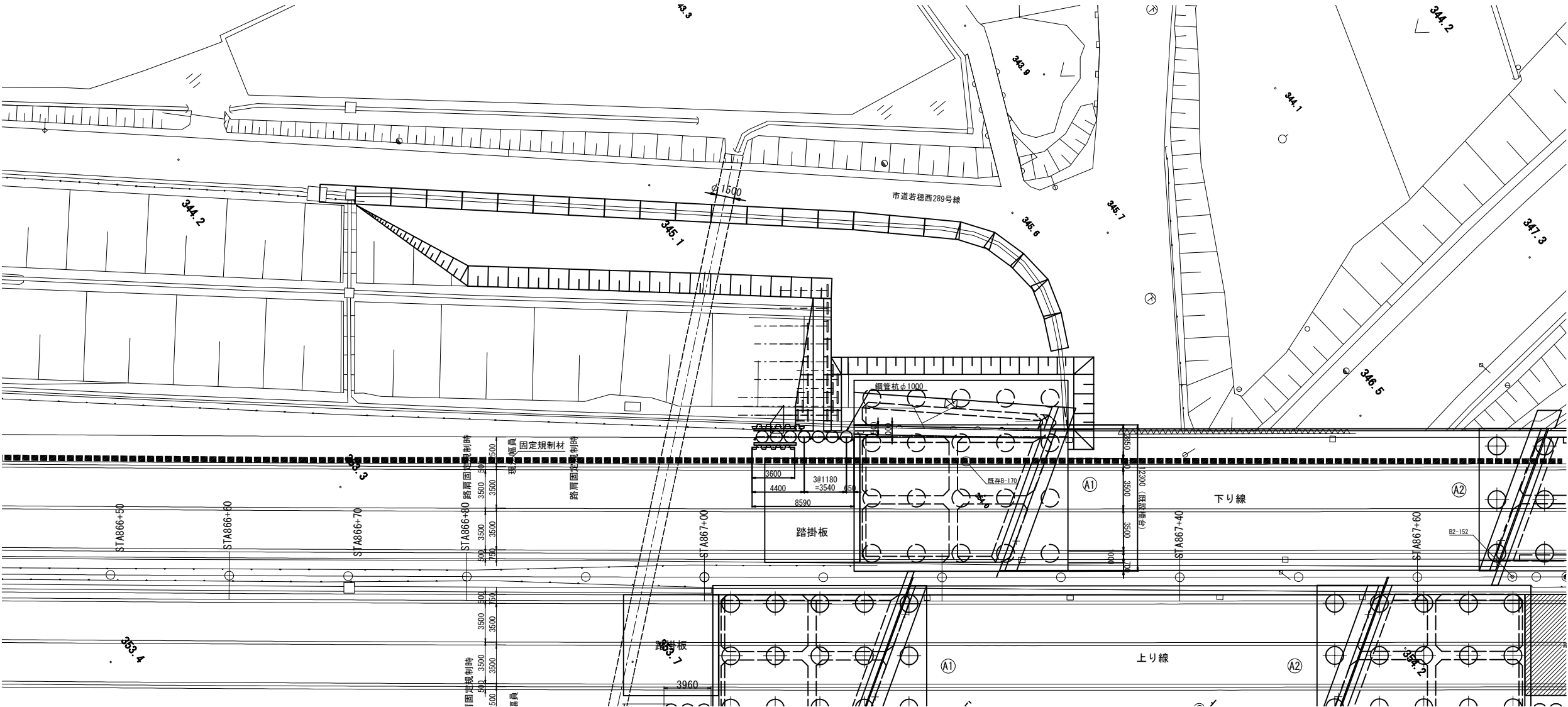
[道路規制]

- ・上信越本線は、路肩規制(車線シフトあり)
- ・市道若穂東466号線は、終日通行止め

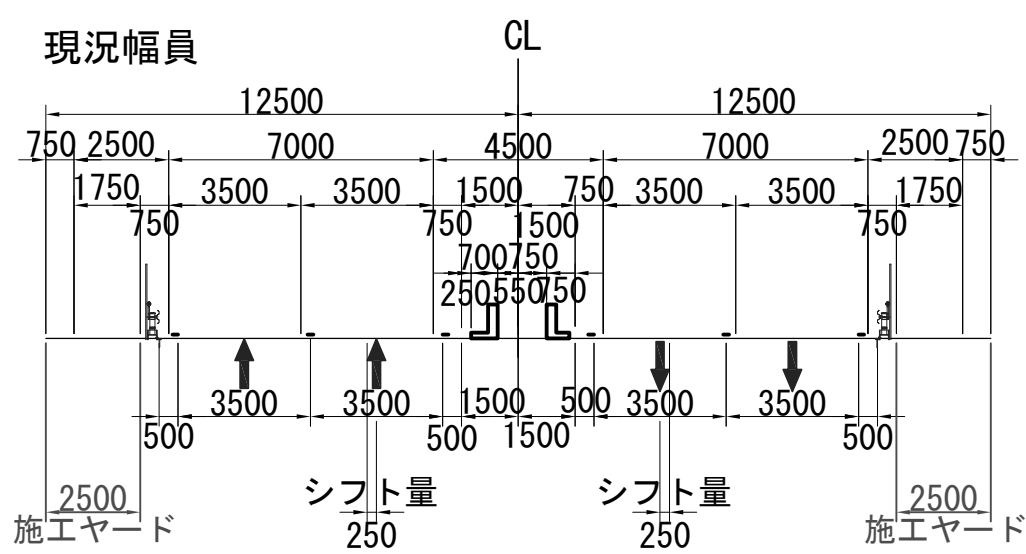
上信越自動車道 若穂スマートIC工事			
図面の種類	川田橋 下部工施工計画図(6)		
縮尺	S=1:400	図面番号	/
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		



平面図



川田橋規制時断面



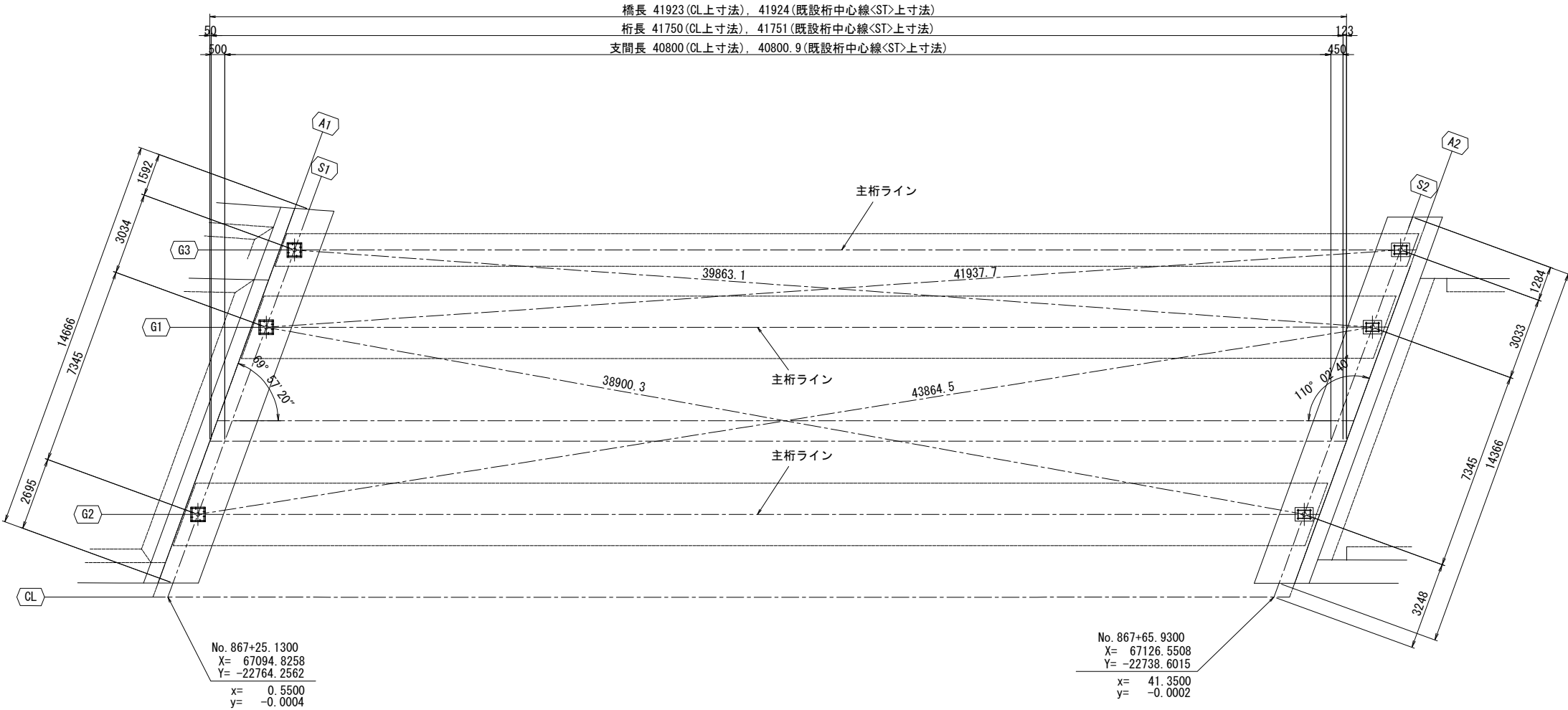
- ①床掘り・・・・・・ 3日
- ②下部工施工・・・・83日
- ②埋戻し・・・・・・ 5日

[道路規制]  
・上信越本線は、路肩規制(車線シフトあり)  
・市道若穂東466号線は、終日通行止め

上信越自動車道 若穂スマートIC工事			
図面の種類	川田橋 施工計画図(7)		
縮 尺	S=1:400	図面番号	/
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社		
事務所名	関東支社 長野工事事務所		

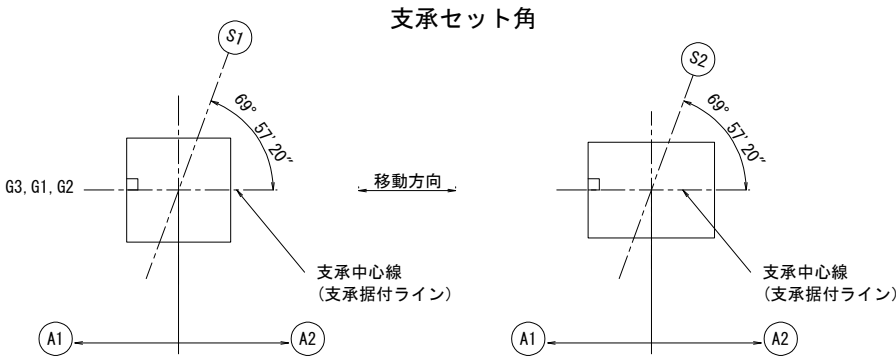


川田橋（下り線）支承配置図 S=1:200



支承位置の座標および路面高

		S1			S2		
		G3	G1	G2	G3	G1	G2
大座標	X	67106.50376	67103.90326	67097.6073	67138.231	67135.6305	67129.33454
	Y	-22771.27245	-22769.71005	-22765.92737	-22745.61906	-22744.05666	-22740.27399
小座標	x	5.2186536	4.1790149	1.6619948	46.0195619	44.9799232	42.4629031
	y	12.7982704	9.9482031	3.0480402	12.8009121	9.9508448	3.0506818
路面高	H	353.866	353.917	354.041	354.119	354.149	354.236



上信越自動車道 若穂スマートIC工事			
図面の種類	川田橋（下り線） 支承配置図		
縮尺	S=1:200	図面番号	/
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		